

長野県松本市

HIRATA HONGŌ

平田本郷遺跡 IV・V

—緊急発掘調査報告書—



2003.3

松本市教育委員会

長野県松本市

HIRATA HONGŌ

平田本郷遺跡 IV・V

—緊急発掘調査報告書—

2003.3

松本市教育委員会



北側調査区俯瞰（写真右下が北 下からA区・B区）



南側調査区俯瞰（写真左が北 左からC区・D区・E区）

卷頭図版2



A区全景（左が北）



B区全景（左が北）

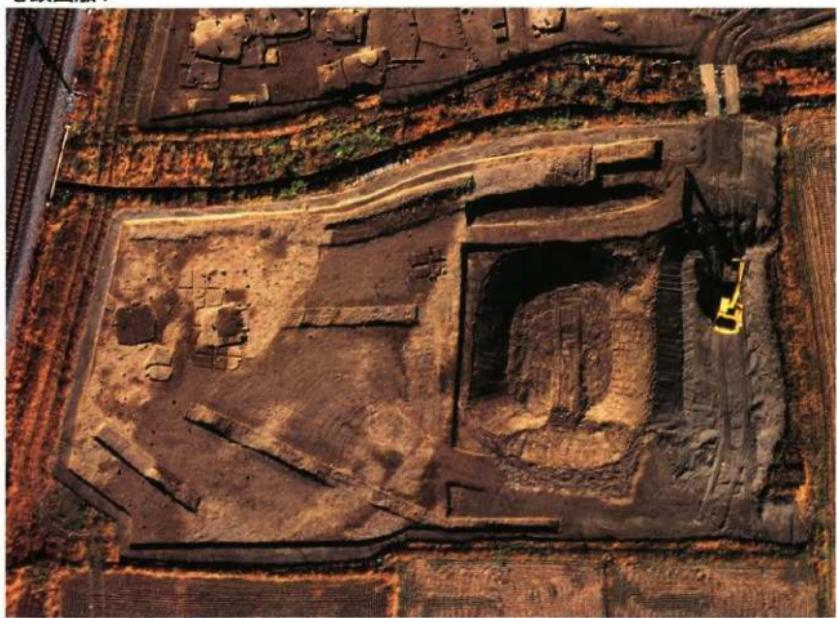


C区全景（写真左が北）



D区全景（左が北）

卷頭図版4



E区全景（上が北）



第V次調査区域全景（都市計画道路平田野溝線部分） 左が北

序

平田本郷遺跡は松本市の南部に位置し、JR篠ノ井線をはさんで平田東・平田西の一帯に拡がる遺跡です。本遺跡は過去それぞれの開発に先立って3回の調査が行なわれ、今回で4か所目の調査となります。

このたび当地に土地区画整理事業が計画されたため、松本市が松本市平田土地区画整理組合から委託を受け、埋蔵文化財を記録する目的で緊急発掘調査を実施することとなりました。

発掘調査は平成13年5月から平成14年1月にかけて行なわれました。長期間に渡る調査となりましたが、関係の皆様の御尽力により無事終了することができました。発掘調査の結果、古墳時代から中世にかけての、様々な時代の生活跡を発見することができました。これらは今後、地域の歴史を解明するうえで、大変役に立つ資料になることと思われます。

しかしながら、発掘調査をして記録保存することは、遺跡を破壊しているという側面があることも事実です。開発により私たちの生活が豊かになる一方、それにともない歴史遺産が失われてしまうのは残念なことですが、発掘調査により当時の生活が明らかとなり、私たちの郷土松本が歩んできた歴史が一つずつでも解き明かされることは大変貴重なことだと思います。

最後になりましたが、厳しい暑さ寒さのなか発掘調査にご協力をいただいた参加者の皆様、また調査に際して多大な御理解と御協力をいただいた松本市平田土地区画整理組合の皆様、地元関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

平成15年3月

松本市教育委員会 教育長 竹淵公章

例　　言

1 本書は、平成13年5月9日～平成14年1月12日にわたり実施された松本市平田東に所在する平田本郷遺跡の緊急発掘報告書である。

2 本調査は、平田土地区画整理事業に伴う緊急発掘調査であり、平田土地区画整理組合より松本市に委託を受け、松本市教育委員会が発掘調査を実施し、本書の作成を行なったものである。

3 本書の執筆は、以下のとおりである。

第Ⅰ章：事務局　第Ⅱ章Ⅰ～Ⅲ節・第Ⅲ章：竹内靖長　第Ⅱ章Ⅳ節1：菊池直哉

第Ⅱ章Ⅳ節2：内堀 団　第Ⅱ章Ⅳ節3：太田圭郁

4 本書作成にあたっての作業分担は、以下のとおりである。

遺物洗浄：百瀬二三子　遺物接合・復元：五十嵐周子、洞沢文江

土器陶磁器実測・図版作成：石合英子、久保田瑞恵、高林 詠、竹内直美、竹平悦子、松尾明恵、八板千佳

金属器整理・実測・トレース：内堀 団、洞沢文江、片山祐介

石器実測・トレース：赤羽裕幸、内堀 団、太田圭郁、河野清司、小山高志、福島 勝、堀 久士、村山牧枝

遺構図整理・トレース：石合英子、久保田瑞恵、太田万喜子、中村慎吾

一覧表作成：石合英子、内堀 団、太田圭郁、菊池直哉、塚原祐一、堀 久士

写真撮影：（現場写真）：菊池直哉、窪田瑞恵、竹内靖長、田多井用章、堀 久士、中村慎吾

（遺物写真）：宮嶋洋一　（航空写真）：（株）みすず総合コンサルタント

編 集：竹内靖長

5 本書で使用した遺構の略号は、以下のとおりである。

第○号住居址→○住　第○号掘立柱建物址→○建　第○号上坑→上○　第○号ピット→P○

6 圖中で用いた方位記号は、すべて真北方向を指している。

7 本調査および報告書作成にあたり、以下の方々からご協力・ご教示を得た。記して謝意を表する。

　太田守夫、原 明芳、樋口昇一

8 遺構・遺物の記述で用いた古代・中世の時期区分や分類・用語などの多くは下記の文献を参照している。

（財）長野県埋蔵文化財センター 1990 「中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書4－松本市内－総論編」

9 遺構図中の土層名は記号化している。各記号の内容は以下のとおりである。

表記法 土色（混入物・量）　　混入物質 a少量 b中量 c多量

土 色

1 極 色	2 暗褐色	3 黒褐色	4 明褐色	5 赤褐色	6 黄褐色	7 茶褐色	8 灰褐色
9 橙褐色	10 灰 色	11 暗灰色	12 黑灰色	13 赤灰色	14 黄灰色	15 青灰色	16 黄 色
17 暗黄褐色	18 暗茶褐色	19 黑 色	20 烧 土	21 砂	22 砂 粒	23 緑灰色	24 暗灰褐色
25 淡灰褐色							

混 入 物

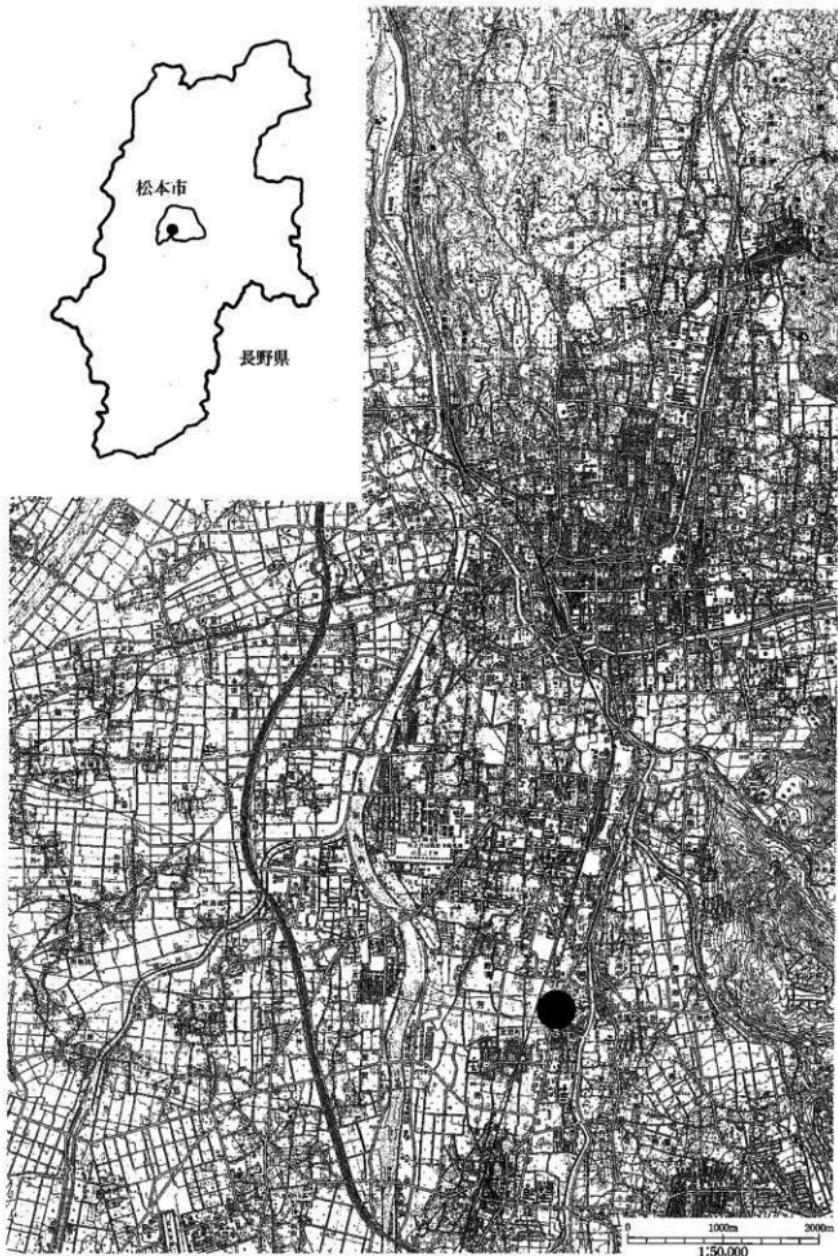
A 小砾	B 稜	C 燃土粒	D 燃土塊	E 炭化材	F 炭化物塊	G 炭化材	H 黄色土粒	I 黄褐色土粒
J 橙褐色土粒	K 茶褐色土粒	L 黄色土壤	M 黄褐色土壤	N 橙褐色土壤	O 茶褐色土壤	P 砂粒		
Q 黑色土粒	R 黑色土壤	S 暗褐色土壤	T 暗褐色土壤	U 灰色土壤	V 灰色土壤	W 赤褐色土壤		
X 赤褐色土壤	Y 鉄分							

10 本調査で出土した遺物及び調査の記録類は、松本市教育委員会が保管し、松本市立考古博物館

（〒390-0823 長野県松本市中山3738-1 TEL 0263-86-4710 FAX 0263-86-9189）に収蔵されている。

目 次

序	
例 言	
目 次	
I 章 調査の経緯	
I 節 調査に至る経緯	1
II 節 調査体制	1
II 章 調査結果	
I 節 調査の概要	2
II 節 調査成果	2
III 節 遺 構	
1 竪穴住居址	9
2 掘立柱建物址	12
3 竪穴状遺構	12
4 土坑・ピット	13
5 溝址・流路	13
IV 節 遺 物	
1 土器・陶磁器・土製品	36
2 金属器	59
3 石器	62
III 章 調査のまとめ	86
写真図版	
報告書抄録	



第1図 遺跡の位置

I章 調査の経緯

I 節 調査に至る経緯

松本市平田東2丁目一帯に、松本市平田土地区画整理組合によって土地区画整理事業が計画された。この場所には、周知の埋蔵文化財包蔵地である平田本郷遺跡があり、過去3回の発掘調査が行なわれ、多数の遺構遺物が発見されている。そこで、松本市教育委員会では同組合の協力を得て平成12年12月7日から平成13年1月15日にわたって事業地全体の試掘調査を実施した。その結果、平安時代の遺構遺物が確認され、同事業予定地の大部分が平田本郷遺跡の範囲であることが明らかとなった。同組合と市教育委員会で事業予定地内の埋蔵文化財について保護協議した結果、事業に先立って緊急発掘調査を実施し記録保存を図ることになった。

発掘調査の実施にあたっては、同組合から松本市が委託を受け、松本市教育委員会が発掘調査、整理作業及び調査報告書の刊行等の業務を行なうこととし、平成13年4月23日付で委託契約を締結、5月9日に発掘調査を開始した。本調査は発掘面積が広大である上、遺構密度が高い大集落であったため、長期間の調査となつたが、平成14年1月12日をもって現場作業を終了した。なお、事業地内に渋滞対策道路が計画されていたため、今回合わせて調査した。

整理作業及び調査報告書の刊行については、平成14年11月5日付で前年度と同様に委託契約を締結し、平成15年3月20日をもってすべての業務を終了した。

II 節 調査体制

調査団長：竹淵公章（松本市教育長）

調査担当者：竹内靖長、田多井用章、堀 久士、菊池直哉、中村慎吾、窪田瑞恵

調査員：今村 克、太田守夫、松尾明恵、森 義直

協力者：浅輪敬二、荒井留美子、荒木 稔、飯島由次、五十嵐周子、石合英子、今井太成、白井秀明、内沢紀代子、大月八十喜、上條道代、神田栄次、北野智之、久保田瑞恵、小松正子、下条ちか子、鈴木幸子、鶴見昇司、高橋昭雄、高橋登喜男、高林 詠、竹内直美、竹平悦子、手塚富康、寺岡 実、中上昇一、中原あゆみ、中村安雄、中山自子、廣田早和子、布野行雄、布野和嘉夫、布山 洋、洞沢文江、松山あずさ、丸山惠子、道浦久美子、村山牧枝、堺 國成、百瀬二三子、百瀬二三子、百瀬義友、八板千佳、横山 清、米山頼興

事務局：松本市教育委員会教育部文化課

有賀一誠（課長）、熊谷康治（課長補佐）、松井敬治（課長補佐、～平成14年3月）、

田口博敏（課長補佐、平成14年4月～）、直井雅尚（主査）、武井義正（主任）、

久保田剛（主任）、渡邊陽子（嘱託）、塙原祐一（嘱託）

Ⅰ章 調査結果

I 節 調査の概要

松本市南部の平田地区に所在する平田本郷遺跡は、奈良井川と田川に挟まれた河岸段丘上に立地する遺跡である。調査地は、遺跡範囲内の東端にあたり、調査前は水田と畑地として利用されていた。今回、松本市平田東1丁目12番地ほかに平田土地区画整理事業および市道造成工事が計画されたため、事業対象用地に試掘調査を実施し、遺構・遺物が発見された箇所を中心に5地区（A～E区）の調査区を設定した。各地区的調査面積は、A区：415m²、B区：621m²、C区：604m²、D区：3,327m²、E区：1,407m²で、総計6,374m²である。調査では、A・B区とC・D・E区の2ブロックに分けて共通の3mグリッドで覆い、遺構の測量作業を実施した。調査区の基準国土座標値は、A・B区の座標原点（NS 0, EW 0）は、X=21271.599・Y=-47951.758、C・D・E区は、X=21035.000・Y=-48034.000である。現場の測量図は、基準座標を基本に1/20で作成した。

発掘調査は、まず大型建設用機械を使用し、遺構面までの耕作土と基盤土を除去した。次に、人力により遺構の検出作業を実施し、遺構の範囲を特定した。範囲の特定が困難な遺構については、トレントを設定し土層断面の観察も併用して遺構の検出を行なった。遺構検出作業が終了し、特定できたものから番号を付し、掘り下げを行なった。遺構の覆土の状況、遺物・礫の出土状況、住居址の形態・施設などの記録は、写真と実測図により行なった。最後に、ラジコンヘリコプターとセスナにより航空写真を撮影した後、表土の埋め戻しを行い、調査を終了した。

II 節 調査成果

調査期間：平成13年5月9日～平成14年1月12日

調査面積：4次調査（区画整理事業地部分）：5,274m²

5次調査（渋滞対策道路部分）：1,100m²（D地区内）

合計6,374m²

（調査地区別面積：A区415m²・B区621m²・C区604m²・D区3,327m²・E区1,407m²）

検出遺構：竪穴住居址 78軒（古墳時代2軒・平安時代76軒）

竪穴状遺構 25基

掘立柱建物址 3棟

土坑 344基

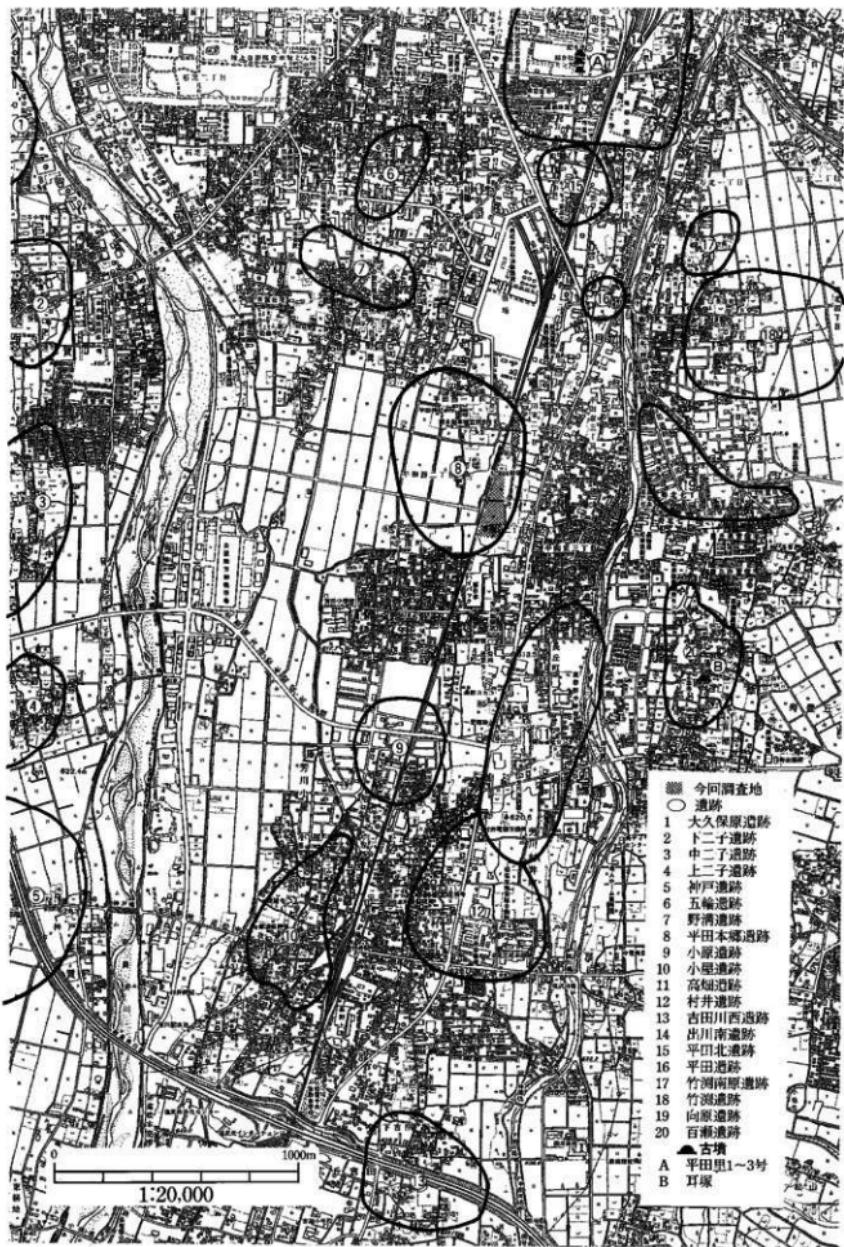
ピット 534基

溝・流路 21条

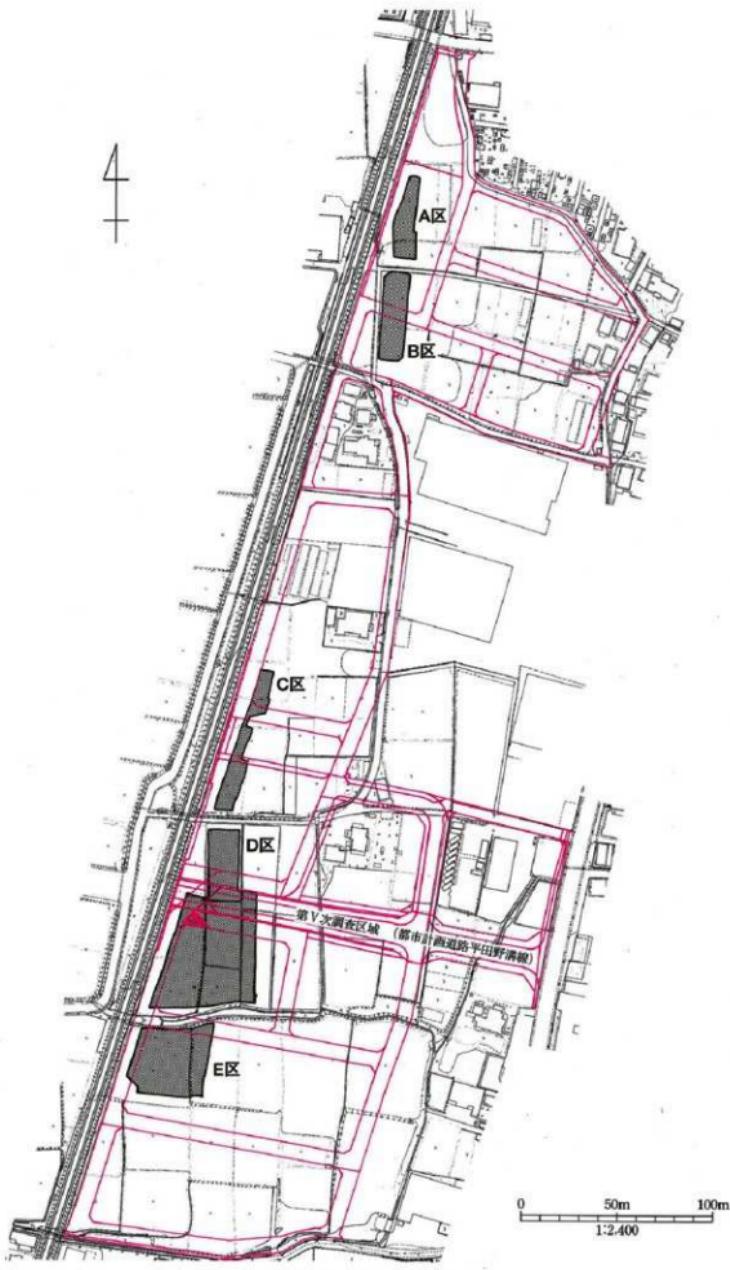
出土遺物：土器・陶磁器：土師器、黒色土器、須恵器、灰釉陶器、綠釉陶器、白磁、青磁、古瀬戸

鉄器・銅製品：刀子、釘、鉄鎌、紡錘車、鎌、鈴、火打具、滓、鉋

石器・石製品：カマド構築材の礫片、砾石

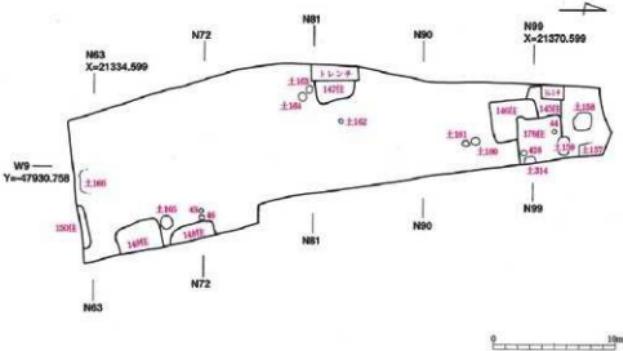


第2図 周辺遺跡

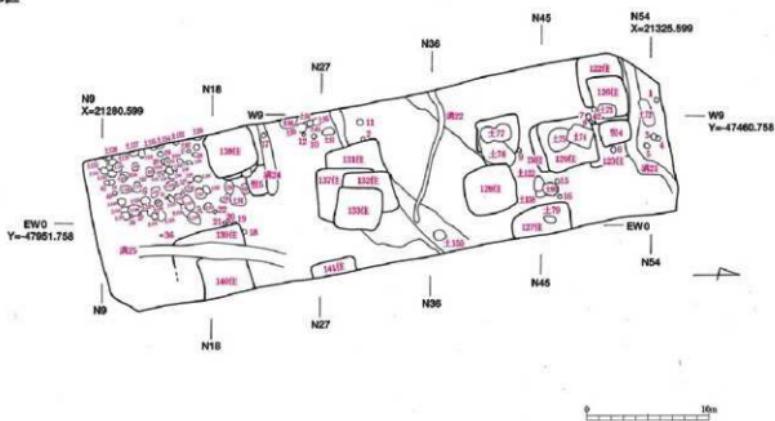


第3図 調査位置図

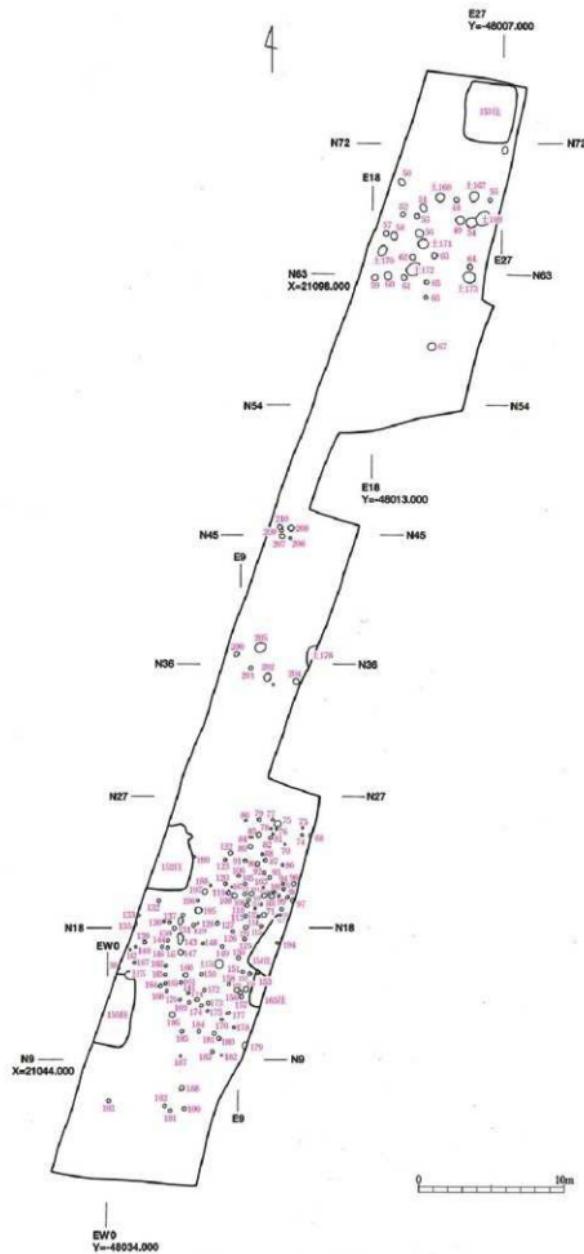
A区



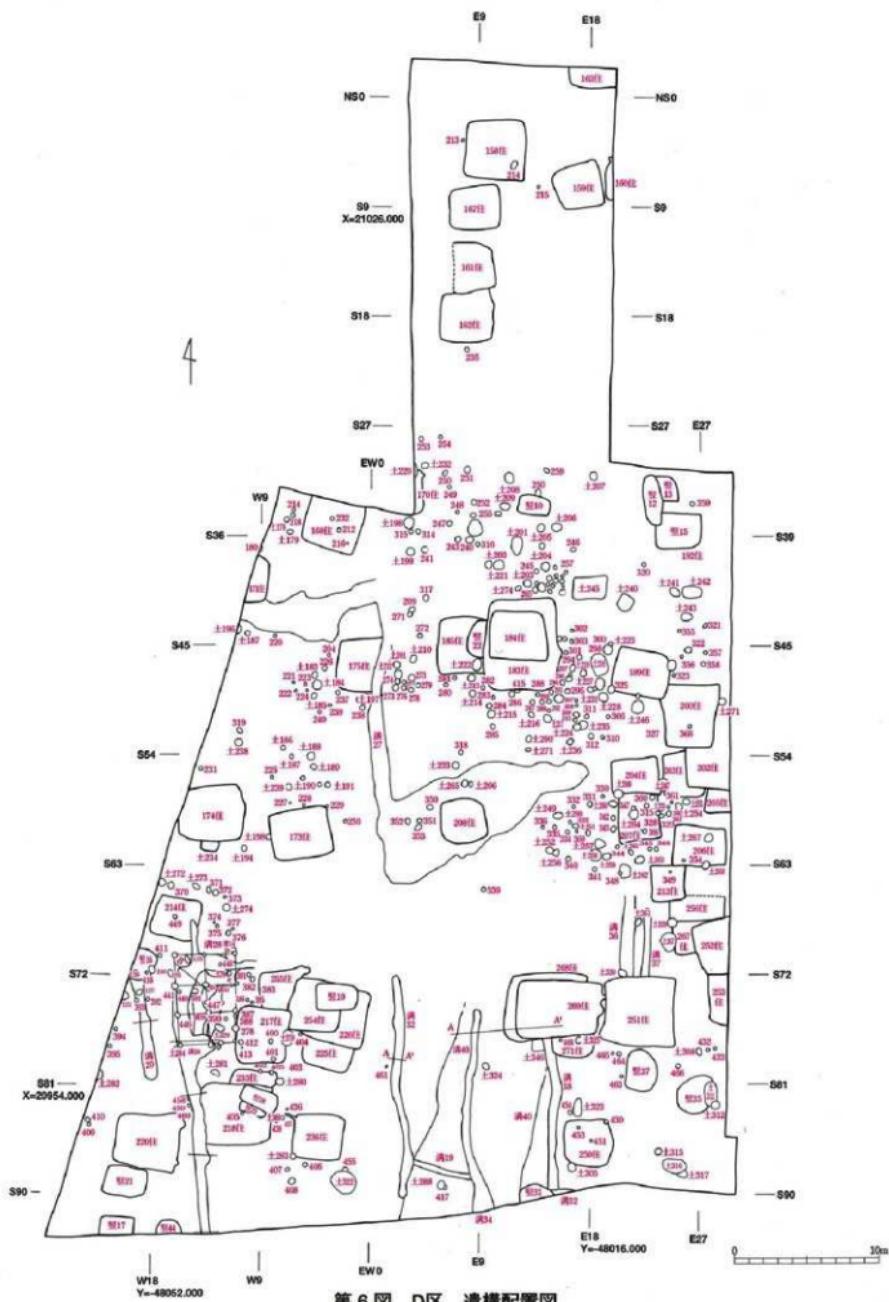
B区



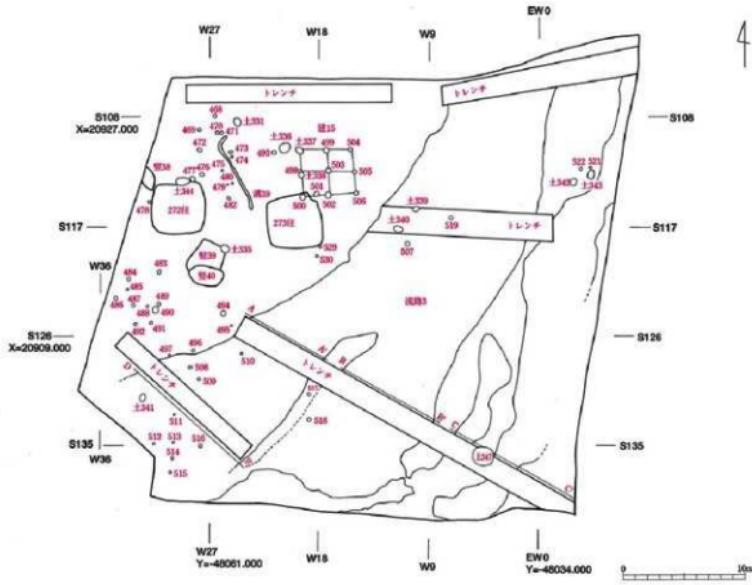
第4図 A区・B区 遺構配置図



第5図 C区 造構配置図



第6図 D区 造構配置図



第7図 E図 遺構配置図

III節 遺構

1 穫穴住居址

今回の調査では、85軒の竪穴住居址が発見された。住居址番号は、前回の3次調査に引き続き122住から273住までの151軒分の番号を付したが、これらの中で66軒は欠番となったものである。欠番となった住居址番号は、128住・130住・134住・135住・143住・151住・156住・157住・164住・166住・172住・177~182住・186住~188住・190~199住・201住・209住・210住・212住・215住・216住・219住・221住~224住・227~232住・234~235住・237~249住・257~265住・270住である。これらは、遺構覆土が地山と近似しており、検出時には遺構と判断したものの、非常に浅く遺物の出土も見られなかったものである。発見された住居址は、出土遺物と遺構の重複関係から、古墳時代前期のものが3軒（A区147住・149住・150住）で、他がすべて平安時代に帰属するものと考えられる。以下、各調査区のなかで主要な住居址について記述する。

＜古墳時代の住居址＞（文中の住居址規模は、長軸×短軸×深さで、単位はcm）

第150号住居址（第8図）

地区：A地区南端 重複関係：本址南側の大部分が調査区外に延びる。 平面形：全形が不明であるため、判然としない。 規模：360×72×16 床面積：(2.0m²) 主軸方向：不明 壁：ほぼ直に立ち上がる。壁残存高は、10~16cmと浅い。 床面：灰色砂質土の地山面で、貼床はみられない。 ピット：東半部に2基確認されている。いずれも掘り込みは浅い。 覆土の状況：2層に分けられる。砂質の灰色土で、礫の混入はみられない。 遺物出土状況：出土量は少ないが、古墳時代前期の土器が出土している。

＜平安時代の住居址＞

第124号住居址（第9図）

地区：B地区北部中央 重複関係：123・136住を切る。土74・75、P7・8に切られる。 平面形：隅丸長方形 規模：448×436×36 床面積：15.2m² 主軸方向：N~80°~E 壁：東・西・北壁は、ほぼ直に立ち上がるが、南壁はなだらかに立ち上がる。壁高は、20~36cmを測る。 床面：堅くしまっている。 ピット：中央やや東寄りにP₁・P₂が発見されている。 カマド：北東隅に石組みカマド。両側の袖石が残存しており、火床には焼土がみられる。 覆土の状況：覆土は5層みられる。第Ⅱ層では、礫が多量に混入している。第Ⅲ層では、炭化物と焼土が多量に混入している。 遺物出土状況：全体的に出土量は少ない。主としてカマド周辺から土師器杯・甕、灰釉陶器碗が出土している。

第138号住居址（第9図）

地区：B地区南側西端 重複関係：142住・土92を切る。 平面形：隅丸方形 規模：(416)×410×40 床面積：(13.8m²) 主軸方向：N~76°~E 壁：壁高40cmを測り、ほぼ直に立ち上がる。 床面：灰色土の床面で、あまり堅くない。 ピット：ピットは検出されなかった。 カマド：石組粘土カマド、北東隅。両袖石と天井石が残存している。 覆土の状況：2層みられる。両層とも小礫が混入する暗褐色土で、下層の方が礫が多い。 遺物出土状況：北東部のカマド周辺から南西部にかけて遺物が広がる。カマドの北側脇から縁軸碗が出土。北西部覆土より白磁碗片が出土。

第140号住居址（第10図）

地区：B地区南側東端 重複関係：139住を切り、溝25に切られる。住居址東端は、調査区外に延びる。 平面形：隅丸方形 規模：448×(420)×52 床面積：(15.5m²) 主軸方向：N~16°~W 壁：ほぼ直に立ち上がる。壁残存高は、40~52cmを測る。 床面：全面にわたって堅くしまっている。 ピット：発見されていない。 カマド：北壁西端に石組みカマドが見られる。袖石の一部が残存してい

る。火床には焼土が顕著にみられる。覆土の状況：カマド部以外の覆土は、大きく3層みられる。下層ほど礫が多量に混入している。また、Ⅱ・Ⅲ層には炭化物が多量に混入している。遺物出土状況：全体的に遺物は多く、実測点数は35点を数える。特殊品としては、灰釉陶器の転用窯が4点みられる。このほか、金属製品の釘・刀子・鉄滓なども出土している。

第152号住居址（第11図）

地区：C地区南側西端 重複関係：他遺構との切り合い関係はない。遺構西半部は、区域外に延びる。平面形：全形は不明 規模：468×(280)×40 床面積：(9.7m²) 主軸方向：N-88°-E 壁：ほぼ直に立ち上がる。壁高は、30~40cmを測る。床面：床面南端と東端以外には、貼床がみられる。ピット：カマド南脇にピット2基あり。カマド：東壁北端に石組カマドあり。両袖石が残存している。左袖の最奥の袖石は抜き取られており、抜き取り痕のピットがみられる。火床部には焼土がみられ、周辺には炭が広がっている。覆土の状況：6層に分けられる。各層には共通して、焼土粒や炭粒が混入している。礫は、ほとんど混入していない。遺物出土状況：主としてカマド周辺から出土。

第155号住居址（第11図）

地区：C地区南側西端 重複関係：土175に切られる。本址西半部は区域外に延びる。平面形：區域外に延びるため、全形は不明。規模：496×(216)×50 床面積：(8.5m²) 主軸方向：N-95°-E 壁：直に立ち上がる。壁残存高は、50~60cmである。床面：中央部から北側には貼床がみられる。南端部は緩やかに立ち上がり、小礫が露出している。ピット：P₁・P₄の2基は、主柱穴と考えられる。カマド南側には、P₂・P₃がある。カマド：東壁北隅に石組カマドがある。袖石は散乱しており、原位置に残る構築材はない。火床部には、焼土が明瞭にみられる。その前面には、炭が広がる。覆土の状況：3層に分かれれる。覆土中には、炭化物が混入している。上層には、小礫が混入している。遺物出土状況：遺物は、カマド周辺および中央付近から主として出土した。

第158号住居址（第11図）

地区：D地区北端中央 重複関係：P214に切られる。平面形：隅丸方形 規模：500×500×40 床面積：20.8m² 主軸方向：N-90°-E 壁：東・西壁は、やや斜めに立ち上がる。残存高は、40cmである。床面：貼床はみられない。灰色砂質土の地山面を床面として捉えた。ピット：ピットは発見されなかった。カマド：北東隅に石組カマド。袖石が残存している。覆土の状況：9層に分けられる。覆土中には、礫が多量に混入している。遺物出土状況：全体的に出土量は少ないが、緑釉陶器碗が出土している。

第159号住居址（第12図）

地区：D地区北端東寄り 重複関係：遺構の重複関係はみられない。平面形：隅丸方形 規模：408×388×40 床面積：12m² 主軸方向：N-15°-W 壁：やや斜めに立ち上がる。残存壁高は、30~40cmを測る。床面：灰色土と小礫が露出するやや堅い面である。ピット：ピットは発見されなかった。カマド：北東隅に石組カマドがある。両袖石と天井石が残存している。火床には、焼土がみられる。覆土の状況：12層に分けられる。カマド部分の土層を除くと、主な覆土は5層である。すべての覆土に礫が多量に混入している。遺物出土状況：カマド付近を中心に、土器・陶磁器、金属製品（鎌）が出土している。

第171号住居址（第13図）

地区：D地区中央西端 重複関係：遺構の重複関係は認められないが、本址の西側大部分が区域外にかかる。平面形：全形が判然としないため、不明である。規模：410×(180)×56 床面積：(5.0m²) 主軸方向：不明 壁：直に立ち上がる。壁残存高は、44~56cmを測る。床面：小礫が露出する灰色土で、あまり堅くない。ピット：P₁・P₂の2基みられる。P₁の掘り込み内の覆土中には、

小礫が混入している。 カマド：北東隅にわずかな焼上痕が確認できるが、袖石や火床の掘り込みなどはみられない。 覆土の状況：3層に分けられる。壁際を除き、多量の礫が混入している。 遺物出土状況：北東隅に出土が集中している。東壁際からは、縁石陶器輪花瓶が出土した。

第183号住居址（第14図）

地区：D地区中央 重複関係：185住・竪22・P301・P415を切る。184住・竪14に切られる。 平面形：隅丸長方形 規模：780×656×40 床面積：41.5m² 主軸方向：N-90°-E 壁：ほぼ直に立ち上がる。残存高は、34~40cmを測る。 床面：小礫が露出する灰色上の床面である。 ピット：6基みられる。すべて柱穴と考えられる。 カマド：石組カマドが北東隅に位置する。両袖石と天井石が残存している。わずかに火床に焼土がみられる。 覆土の状況：6層に分けられる。上層から下層まで礫が多量に混入している。 遺物出土状況：カマド周辺および北壁際に遺物が集中する。

第218号住居址（第16・17図）

地区：D地区南西隅 重複関係：233住を切る。竪18・P405・満28に切られる。 平面形：隅丸長方形 規模：632×504×40 床面積：27.6m² 主軸方向：N-90°-E 壁：ほぼ直に立ち上がる。東・南・北壁は30~40cmを測るが、西壁は上部を満28に切られており、残存高は6~20cmである。床面：灰色土で、非常に堅い。 ピット：9基発見されている。P4・P9内には、礫が多量に混入している。 カマド：北東隅に、石組カマドが検出されている。両袖石と天井石が残存している。底面には焼土が顯著にみられる。 覆土の状況：9層確認されている。カマド以外のI~IV層が住居址の基本的な覆土である。I~III層中には、多量の炭粒が混入している。 遺物出土状況：北東隅のカマド付近から東壁際、および南壁際に遺物がみられる。カマド周辺には、構築材と考えられる石材が集中してみられる。金属製品は、釘・鉄錐・鉄滓が出土した。

第236号住居址（第17図）

地区：D地区南西隅 重複関係：南西隅を土283に切られる。 平面形：隅丸長方形 規模：412×388×40 床面積：13.3m² 主軸方向：N-88°-W 壁：やや斜めに立ち上がる。残存高は、30~40cmを測る。 床面：小礫の露出する灰色土で、やや堅い。 ピット：住居中央部に3基確認されている。 カマド：北西隅に石組カマドが検出されている。両袖石と、天井石が残存している。石組みされた煙道が、住居外に1m延びている。火床および煙道部分には、あまり焼土がみられない。 覆土の状況：9層確認されている。下層には礫が多量に混入している。 遺物出土状況：全域に礫が散乱し、南半部の一部に焼土がみられる。

第250号住居址（第18図）

地区：D地区南端東寄り 重複関係：土305、P430・450・451・452・453に切られる。 平面形：隅丸長方形 規模：408×400×44 床面積：12.3m² 主軸方向：N-90°-E 壁：やや斜めに立ち上がる。残存高は、30~44cmを測る。 床面：壁際以外は貼床がみられ、全面にわたって堅い。 ピット：中央やや西寄りに3基みられる。 カマド：東壁北寄りに石組カマドがみられる。袖石の一部が残存しているが、カマド周辺には構築材と考えられる石材が散乱している。 覆土の状況：3層に分けられる。第II層には、炭が多量に混入していた。 遺物出土状況：北半部を中心に、覆土中層から下層にかけて礫・土器類が出土している。西壁際中央部の覆土第II層より、縁石陶器輪花瓶1点が出土した。金属製品は、鎌・刀子が出土した。

第268号住居址（第20図）

地区：D地区南側東寄り 重複関係：269住に切られる。 平面形：隅丸長方形 規模：(648)×552×40 床面積：(32.9m²) 主軸方向：N-94°-E 壁：ほぼ直に立ち上がる。西壁は、満40に上部を切られているため、23cmしか残存していないが、北・南壁は残存高40cmを測る。 床面：灰色

の堅い床が確認された。 ピット・カマド：発見されなかった。 覆土の状況：3層確認できた。炭が多量に混入する。 遺物出土状況：出土遺物の中に、黒色土器皿A、穿孔のある土師器杯、綠釉陶器碗などの特殊品がみられる。

第269号住居址（第20図）

地区：D地区南側東寄り 重複関係：268住を切る。 平面形：隅丸長方形 規模：(704) × 480×44 床面積：29.5m² 主軸方向：N-90°-E 壁：西壁は溝40に切られているため、わずかな壁の立ち上がりを確認しただけであるが、東・南・北壁は緩やかに立ち上がり、残存高30~44cmを測る。床面：住居中央部付近を中心に、貼床がみられる。非常に堅緻な床で、淡黄灰色粘土を貼って叩きしめられている。部分的に3面の床を確認しており、各床面に焼土面やピットを確認している。下層の第2・3床面で確認したピットは、人為的に埋められ、その上に床が貼られていた。 ピット：第1床面では26基、第2床面では7基、第3床面では5基確認されている。第1床面で発見されたピットのうち、北西部分のピット群には、すべて被熱痕が顯著に見られ、ピット内から鉄滓・轆羽口・粘土塊が出土した。第2床面のピットは、第1床面をはがして検出できたものである。これらにも、被熱痕が確認され、覆土には焼土・炭が多量に混入していた。第3床面で確認されたピットも、第2床面と同様に、床面をはがして検出されたものである。このうちP4は、掘り込み内に明瞭に被熱痕が確認できた。各ピットの覆土には、第2床面のピットと同様に炭・焼土が多量に混入していた。 カマド：東壁やや北寄りに、石組カマドが発見された。両袖石の一部が残存しているものの、天井石等は遺存していない。カマド周辺の覆土中には、カマド構築材と考えられる石材が散乱していた。 覆土の状況：13層に分けられる。覆土中には炭が多量に混入しているが、特にⅣ・Ⅴ層には多量にみられた。また、中央部を中心に礫が出土している。これらは、人為的に投棄された可能性がある。 遺物：実測できた土器は48点ある。今回の調査で検出された遺構の中では、最も多量の遺物が出土した。特殊品として、漆の付着した土師器碗が2点、黒色土器皿A 2点、綠釉陶器皿2点・碗1点、轆羽口3点などが出土している。金属製品の出土も多く、釘、刀子、鉄鎌、鉄滓などが出土した。 備考：出土遺物で轆羽口・鉄滓などの出土が見られることや、被熱面および被熱したピットが検出されている点から、本址は鍛冶と密接な関連があると考えられる。

2 捩立柱建物址

D区とE区で各1棟ずつ発見された。これらの帰属時期は判然としないが、柱穴から出土したわずかな出土遺物から、周辺に分布する平安時代後半の住居址群と同時期と考えられる。

第14号擗立柱建物址（第23図）

D地区南側西寄りに位置する。柱穴配列は、3間×2間の総柱建物である。主軸はN-4°-Wを指す。柱間隔は、桁行が232~276cm、梁間196~256cmと一定しない。柱穴は、すべて平面形が円形で、径32~60cmのものである。柱穴の深さは、10~56cmである。各柱穴の覆土には、小礫が混入している。出土遺物はなかった。

第15号擗立柱建物址（第23図）

E地区北側中央付近に位置する。柱穴配列は、2間×2間の総柱建物である。主軸は、建14と同様にN-4°-Wを指す。柱間隔は、桁行196~240cm、梁間168~220cmで、均等には並ばない。柱穴規模も小さいものが多く、径28~68cm、深さ6~28cmである。出土遺物は、P499より土師器杯が出土している。

3 竪穴状遺構

今回の調査で竪穴状遺構としたものは、総計25軒を数える。長辺2mを越える上坑については、竪穴状遺構として区別した。平面形は、長方形または方形を基調とするものが9基、円形または楕円形を基調とするものが6基、不明10基である。遺構底面までの深さは概して浅く、30cmにも満たないものが多いが、竪19と竪44は40cm以上の深さが確認される。遺物が出土するものは少ないが、竪14・39・40は多量の礫、

竪16・19・22・37・44からは土器・陶器がまとめて出土した。以下、主な竪穴状遺構について記述する。

第16号竪穴状遺構（第22図）

D地区南側西端に位置する。本址西側は調査区外へ延びている。平面形は楕円形を呈し、規模は、288cm×(220)cm×17cmを測る。壁は斜めに立ち上がり、貼床などみられない。遺構底面には、ピットが2基検出されている。出土遺物は、黒色土器A椀、土師器杯、縁釉陶器段皿、鉄滓など出土している。

第22号竪穴状遺構（第22図）

D地区に中央付近に、185住を切り、183住に切られて検出された。壁はほぼ直に立ち上がり、残存高は25~30cmを測る。覆土は3層に分けられ、遺物を多量に含んでいる。底面には、ピットが1基発見された。出土遺物は、灰釉陶器椀、土師器杯・椀・盤がみられる。

第37号竪穴状遺構（第23図）

D地区南東隅に位置する。平面形は楕円形を呈し、規模は348cm×260cm×12cmを測る。底面までは12cmと浅いが、覆土は2層に分けられ炭が混入する。遺物は、灰釉陶器椀3点、黒色土器A椀1点が出土した。

4 土坑・ピット

今回の調査で発見された土坑およびピットは、総計878基（土坑344、ピット534）を数える。これらは各地区に分散し、調査区全域にわたり広がっている。A区では分布は疎らで、主に住居址付近に土坑11基、ピット4基が検出されている。遺物の出土した土坑・ピットは皆無である。B区では、調査区南西隅にピット・土坑群がみられる。しかし、全体的に遺構の掘り込みが浅く、柱痕が確認できるものもないため、建物址を構成する柱穴となるかは不明である。C区では分布に偏りがみられ、調査区南端部・北端部・中央部に群として捉えられる部分がみられる。最も集中している南端部では、掘り込みが深く、柱痕が観察できるものがあることから、建物址の柱穴となる可能性がある。しかし、明確な建物址プランとしては把握できない。D区では、調査区中央東半部と南西部を中心分布している。このうち、中央部やや東寄りに位置する土226は、壁面および底面が被熱しており、出土遺物が多い。図化できた土器は、土師器杯・椀が8点ある。E区では、流路以外の箇所に散在している。以下、主な土坑について記述する。

第74・75号土坑（第24図）

B区北側中央付近に位置する。この2基は切り合っており、土74が土75を切っている。この2基とも覆土中に小礫が多量に混入する。遺物は、土74より青磁小片が出土したのみである。この2基は、中世に帰属するものと考えられる。

第226号土坑（第24図）

D区中央東寄りに位置する。平面形は、隅丸長方形を呈し、規模は長軸180cm×短軸128cm×深さ20cmを測る。底面は、ほぼ平坦であるが、南端部にはテラス状の段がみられる。北側の底面は、被熱痕がみられ、焼土が確認できる。遺物は、本址北半部に集中し、出土量も多い。

5 溝址・流路（第24・25図）

今回の調査では、溝あるいは流路としたものが21条確認されている。これらのほとんどが自然流路の可能性が高いが、溝27・28・29・30・32は水性の堆積が確認できず、人工的に掘り込まれた可能性もある。これらは、掘り込まれた断面形状がV字形を呈し、ほぼ平行して延びている。各溝からは、土師器・灰釉陶器などの遺物が出土している。特殊品としては、溝29から土錐が出土した。

第1表 壓穴生層土一覧

No.	区	平面形	規模(cm)			床面傾 斜	主地方向	カマド形態		時期	備考
			長軸	短軸	深さ			種類・位置	時期		
A区											
145	A	方形	<292>	<268>	16	<4.1>	N - 0° - W	15周以降	146、147住に切られる。176住に切られる。		
146	A	長方形	392	332	12	(12.0)	N - 6° - W	13～15周	145住を切る。176住に切られる。		
147	A	不明	332	<196>	32	<4.9>	N - 10° - W	古墳前期	トレンチに切られる。		
148	A	不明	380	<132>	28	<4.7>	N - 13° - W	8周以前	区域外にかかる。		
149	A	不明	364	<246>	24	<4.7>	N - 13° - W	古墳前期	区域外にかかる。		
150	A	不明	360	<72>	16	<2.0>	不明	古墳前期	区域外にかかる。		
176	A	方形	(380)	360	20	(13.2)	N - 6° - W	145、146住を切る。176住にかかる。	P44に切られる。区域外にかかる。		
B区											
122	B	隅丸長方形	(480)	380	26	(14.1)	N - 11° - W	遺物なし	126住に切られる。区域外にかかる。		
123	B	隅丸長方形	(392)	368	26	(11.4)	N - 10° - W	遺物なし	124住、84、土74、P6、P26に切られる。		
124	B	隅丸長方形	448	436	36	15.2	N - 8° - E	東壁北隅・石組	13～15周	123、136住を切る。上74・75、P7・81に切られる。	
125	B	隅丸長方形	360	(324)	8	(10.0)	N - 5° - W	遺物なし	P9を切る。+77・78に切られる。		
126	B	隅丸長方形	344	300	32	<10.3>	N - 7° - W	西壁北寄り・石組	14周	122住を切る。土73、P22に切られる。	
127	B	不明	504	<248>	22	<10.3>	N - 97° - W	西壁北寄り・石組	14周	土79住に切られる。区域外にかかる。	
129	B	隅丸方形	432	400	12	14.3	N - 79° - E	東壁北寄り	10～13周	122住を切る。132・133住に切られる。	
131	B	不明	460	<268>	28	<8.5>	N - 14° - W	遺路なし	131住に切られる。土73、P22に切られる。		
132	B	隅丸長方形	424	348	24	(14.6)	N - 7° - W	13周	131～137住、溝2を切る。133住に切られる。		
133	B	隅丸方形	388	368	26	11.7	N - 4° - E	11～14周	132・137住、溝2を切る。		
136	B	不明	400	<92>	12	<2.5>	N - 15° - W	13～15周	124住に切られる。		
137	B	隅丸方形	476	460	32	(19.8)	N - 6° - W	12～14周	132・134住に切られる。		
138	B	隅丸方形	(416)	410	40	(13.8)	N - 76° - E	東壁北寄り・石組	11周	142住、土92を切る。区域外にかかる。	
139	B	隅丸方形	(698)	596	44	(32.4)	N - 16° - W	11～15周	P19・20に切れる。140住、溝25に切られる。南壁不明。		
140	B	隅丸方形	448	(420)	52	(15.5)	N - 16° - W	北壁西隅・石組	12～14周	139住に切られる。溝25に切られる。区域外にかかる。	
141	B	不明	360	<132>	24	<3.8>	N - 8° - W	北壁西隅・石組	13～15周	区域外にかかる。	
142	B	不明	<316>	<26>	40	<1.0>	不明	遺物なし	355を切る。138住、土92に切られる。		
144	B	不明	<286>	<132>	10	<3.6>	N - 8° - W	遺物なし	123・126住、土74、土73に切られる。		
C区											
152	C	不明	468	<280>	40	<4.7>	N - 88° - E	東壁北寄り・石組	15周	区域外にかかる。	
153	C	隅丸長方形	420	356	20	13.4	N - 6° - E	遺物なし	15周以降		
154	C	不明	(450)	<168>	24	<5.5>	N - 27° - E	東壁北隅・石組	9～14周	165住を切る。P18・194に切られる。区域外にかかる。	
155	C	不明	496	<216>	50	<8.5>	N - 95° - E	東壁北隅・石組	土173に切られる。区域外にかかる。		
165	C	不明	360	<100>	28	<2.8>	N - 18° - E	遺物なし	154住、P153に切られる。区域外にかかる。		
D区											
158	D	隅丸方形	500	500	40	20.8	N - 90° - E	東壁北隅・石組	15周	P244に切られる。	
159	D	隅丸方形	408	388	40	12.0	N - 15° - W	北壁東隅・石組	12周以降	区域外にかかる。	
160	D	不明	362	<76>	16	<4.8>	不明	遺物なし	162住を切る。西側プラシ不明。		
161	D	隅丸長方形	420	<230>	14	<12.1>	N - 90° - E	北壁四・石組	14～15周	162住を切る。区域外にかかる。	

No.	区	平面形	規模(cm)			床面積(m ²)	主軸力角	カマド形態		時 刷
			長 軸	短 軸	深 底			傾斜・位置		
162	D	隅丸方形	460	448	20	16.9	N - 89° - E	東壁北寄り・不規	13~15時	161住に切られる。
163	D	不明	<400>	<164>	36	<5.8>	不明	東壁北寄り・不規	13~15時	区域外にかかる。
167	D	隅丸長方形	420	368	36	12.1	N - 85° - E	北東隅・石組	13~14時	
168	D	隅丸方形	472	472	24	(20.0)	N - 104° - E	南東隅・石組	不明	区域外にかかる。P212、216、232に切られる。
170	D	不明	360	<78>	36	<1.8>	不明	東壁北寄り・石組	13~14時	区域外にかかる。
171	D	不明	410	<180>	56	<0.0>	不明	東壁北寄り・石組	13~15時	区域外にかかる。
173	D	隅丸長方形	500	420	20	18.8	N - 9° - W	東壁北隅・石組	13~15時	+198に切られる。
174	D	隅丸長方形	560	472	28	(21.7)	N - 106° - E	東壁北隅・石組	9°~14°~15時	複乱にあう。区域外にかかる。
175	D	隅丸方形	(480)	452	26	(19.7)	N - 0°	東壁北隅・石組	15時	複乱に切れる。複乱に切る。翌14に切られる。
183	D	隅丸長方形	780	656	40	41.5	N - 90° - E	東壁北隅・石組	185住、852住、P301、415を切る。184住、翌14に切られる。	
184	D	長方形	472	412	42	17.6	N - 3° - E	—	15時	183住を切る。
185	D	隅丸方形	480	(472)	28	(20.3)	N - 0°	東壁北隅・石組	14~15時	P201を切る。+222に切られる。
189	D	隅丸長方形	476	—	—	15.8	N - 101° - E	東壁北隅・石組	13~15時	188住、+224、P325に切られる。
200	D	長方形	520	492	16	21.4	N - 2° - E	—	9時以降	202住を切る。189住、+271、P368に切られる。
202	D	隅丸長方形	(468)	444	18	(18.8)	N - 0°	—	13~15時	複乱に切れる。区域外にかかる。
203	D	隅丸長方形	380	348	20	12.8	N - 0° - E	南壁東隅	11時以降	202住を切る。+247に切られる。
204	D	隅丸長方形	400	320	24	10.6	N - 8° - W	—	12時以降	207住を切る。+247~248に切られる。
205	D	不明	<212>	<204>	22	<6.6>	不明	—	—	213住を切る。+267~268、P354に切られる。
206	D	隅丸長方形	440	344	16	13.1	N - 0°	—	7時以降	213住を切る。+267~268、P354に切られる。
207	D	長方形	(424)	340	22	(12.1)	N - 2° - E	—	11時以降	+248~255、P328、864、365、366、367に切られる。
208	D	隅丸方形	384	376	58	9.3	N - 6° - W	—	12~14時	
211	D	隅丸長方形	534	384	36	17.1	N - 0°	—	13~15時	178住、+260を切る。
213	D	隅丸長方形	304	292	28	7.2	N - 0°	—	8時以降	P340に切られる。
214	D	隅丸方形	380	342	12	12.0	N - 15° - E	—	13~15時	206住に切られる。
215	D	隅丸方形	484	448	18	18.0	N - 5° - E	—	215住を切る。P449、薄28に切られる。	
218	D	隅丸長方形	632	594	40	27.6	N - 90° - E	東壁北隅・石組	15時	233住を切る。翌18、薄28に切られる。
220	D	隅丸長方形	560	510	52	22.0	N - 6° - E	—	14~15時	翌36、+260を切る。
225	D	隅丸長方形	420	<216>	40	<7.9>	N - 19° - E	—	—	226住に切られる。
226	D	隅丸長方形	528	492	42	(23.6)	N - 17° - E	—	—	226住を切る。254住、翌19に切られる。
233	D	不明	368	<124>	40	<3.8>	不明	—	13~14時	226住に切られる。
236	D	隅丸長方形	412	388	40	13.3	N - 88° - W	西壁北隅・石組	13~14時	218住に切られる。
250	D	隅丸方形	408	400	44	12.3	N - 90° - E	東壁北寄り・石組	13~14時	翌36、+260を切る。
251	D	方形	628	588	16	31.7	N - 0°	—	13~15時	+258~330、薄26セを切る。
252	D	隅丸方形	(488)	(460)	28	(10.0)	N - 17° - W	—	11時以降	267~271住を切る。区域外にかかる。
253	D	不明	<424>	<168>	10	<6.0>	不明	—	—	256住に切られる。
254	D	隅丸方形	436	432	42	16.3	N - 8° - E	東壁北隅・石組	13~15時	256住に切られる。
255	D	隅丸方形	420	44	14.9	N - 80° - E	東壁北隅・石組	13~14時	217~254住、P383に切られる。	
256	D	不明	416	<208>	12	<4.4>	N - 1° - W	—	13~15時	213~252、267住、+329に切られる。北半不明。
267	D	隅丸長方形	(482)	280	12	(11.1)	N - 10° - W	—	8~15時	256住を切る。258~320に切られる。

No.	区	平面形	規模(cm)	面積(m ²)	主な方向	カマド形状	時期
268	D	隅丸長方形	(684) 552	40	N - 4° - E	(23.9)	13~14世 269住、313~切られる。
269	D	隅丸長方形	(704) 480	44	N - 90° - E	東壁北寄り・石組	251~268、317住を切る。 P434、満38に切られる。
271	D	不明	352 <184>	40	<40>	不明	269F、土308、P462、満38に切られる。
E区							
272	E	隅丸方形	452	440	18	16.2	N - 0°
273	E	隅丸方形	468	456	24	16.1	N - 84° - E
							重要北牆・石組 11~13世紀中期 P502を切る。

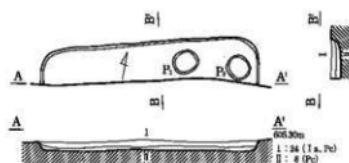
No.	区 柱配筋	主軸方向 面積 (m ²)	規格 (cm)	柱間寸法 (cm)	柱 次		考 観
					平面形	柱面形 (cm)	
14	D 長柱式	N -4° - W	340×240	桁行 232~276 (252)	柱径 32~60	不 明	215・217往・十278・326・327, F 317・379・380・388・389・390・391・441・446, 328・30・31・切込。
15	E 短柱式	N -4° - W	740×473	梁間 196~256 (241)	柱径 10~56	不 明	
			240×240	桁行 196~240 (218)	円形	28~68	
			455×384	梁間 168~230 (194)	円形	6~28	
			15.9				

第2章 建立植物学一言

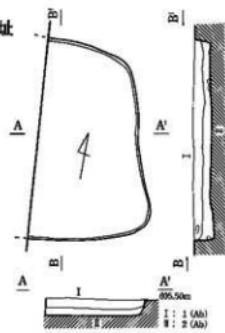
第3表 積穴状遺構一覧

No.	区	平面形	規模(cm)	床面積(m ²)	主軸方向	時	備考
4	B	牌九長方形	252	228	4.6	N - 4° - W	不明 溝21を切る。
5	B	不明	256	<168>	10	<32>	N - 10° - W 溝22、土22、溝24に切られる。
6	B	長方形	236	160	16	N - 8° - W	溝物なし 溝23に切られる。
10	D	牌九長方形	264	168	10	3.4	溝物なし P260を切る。
11	D	不明	<156>	124	10	<13>	溝物なし 溝25に切れる。
12	D	横円形	424	162	16	(4.9)	N - 10° - W 溝物なし 溝26に切れる。
13	D	不明	<220>	<148>	16	<28>	溝物なし 溝27に切られる。
14	D	牌九長方形	392	240	12	7.2	溝物なし 溝28、184Eに切れる。
15	D	長方形	384	300	32	(10.0)	N - 0°
16	D	横円形	288	(220)	17	(4.4)	N - 24° - E 溝物なし 溝29に切れる。 +285 - 286、PA16に切られる。区域外にかかる。
17	D	不明	280	<172>	16	<43>	溝物なし 溝30に切れる。
18	D	牌九長方形	324	168	12	4.1	N - 25° - E 溝物なし 溝31に切れる。
19	D	長方形	360	252	44	6.7	N - 7° - E 溝32に切れる。
21	D	牌九長方形	348	252	32	7.4	N - 8° - E 溝物なし 溝33に切れる。
22	D	不明	326	<146>	30	<32>	N - 10° - E 溝34に切れる。 183Eに切られる。
23	D	不明	204	<84>	10	<13>	不明 溝35を切る。
31	D	不明	292	<136>	8	<30>	N - 15° - W 溝物なし 溝36に切れる。 溝37に切られる。
32	D	不明	<184>	<82>	4	<07>	不明 溝38に切れる。
35	D	横円形	364	300	18	(7.3)	N - 35° - E 溝物なし 溝39に切られる。
36	D	不明	<308>	<68>	30	<10>	不明 溝40を切る。 220Eに切られる。
37	D	横円形	348	260	12	(7.3)	N - 0°
38	E	横円形	294	112	12	(1.4)	N - 1° - W 溝物なし 区域外にかかる。
39	E	牌九方形	308	300	16	(6.4)	N - 27° - E 溝41に切れる。 溝42を切る。
40	E	横円形	288	176	24	3.6	N - 74° - W 溝43を切る。 溝44を切る。
44	D	不明	220	<120>	42	<20>	N - 9° - W 溝45を切る。 区域外にかかる。

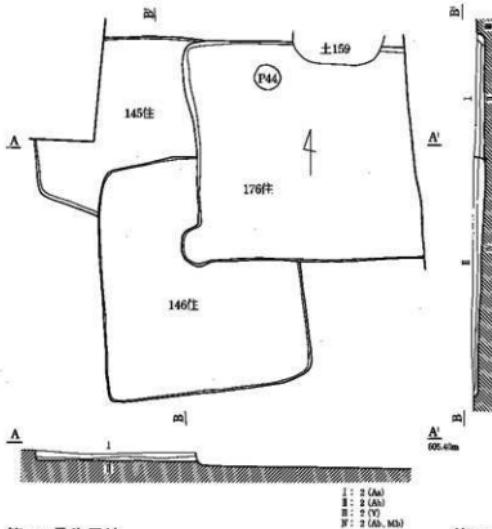
第150号住居址



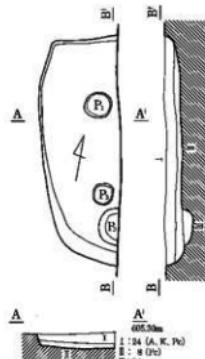
第147号住居址



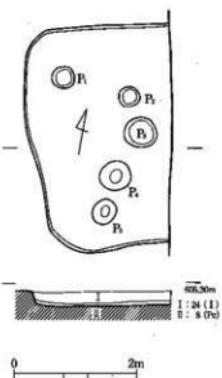
第145・146・176号住居址



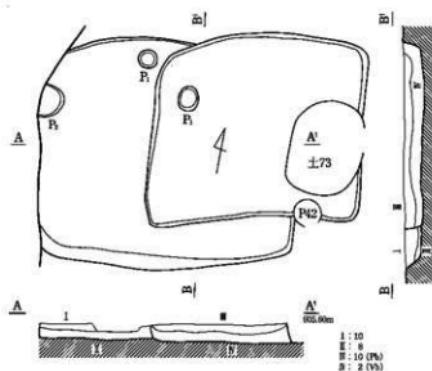
第148号住居址



第149号住居址

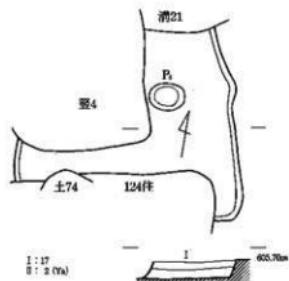


第122・126号住居址

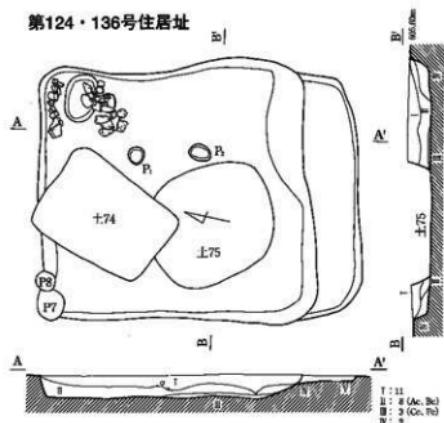


第8図 住居址 (1)

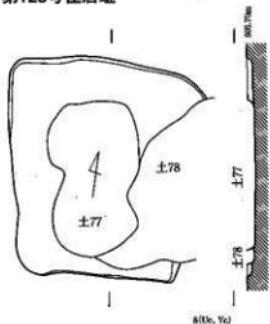
第123号住居址



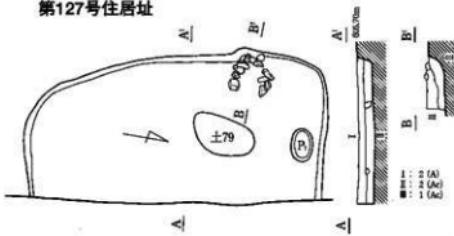
第124・136号住居址



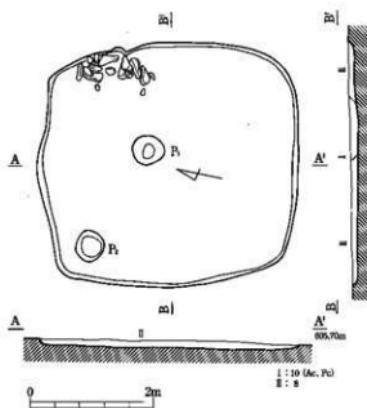
第125号住居址



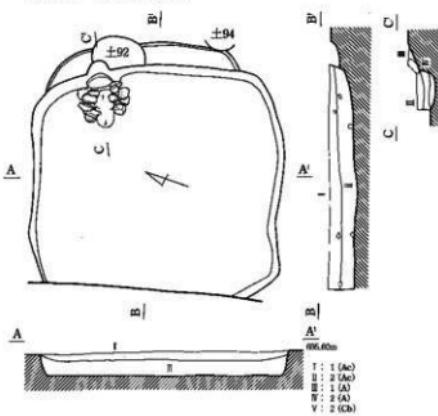
第127号住居址



第129号住居址

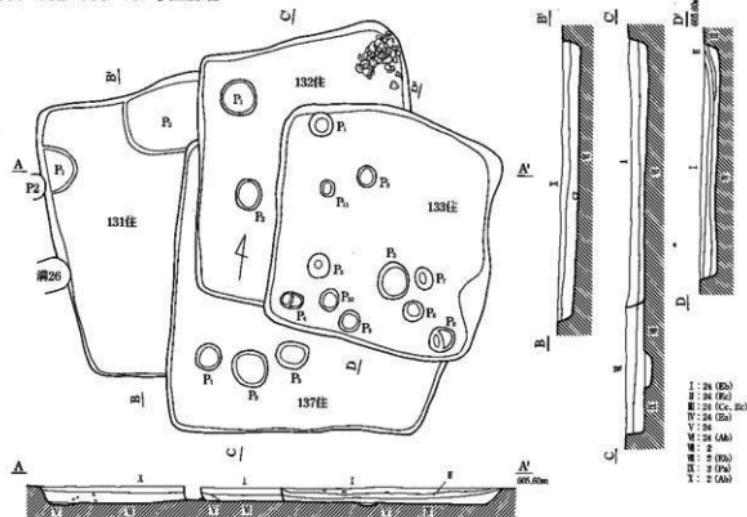


第138・142号住居址

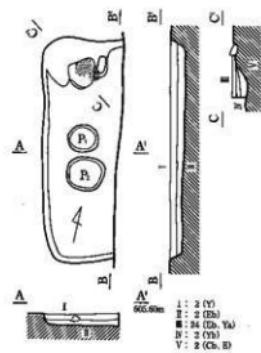


第9図 住居址 (2)

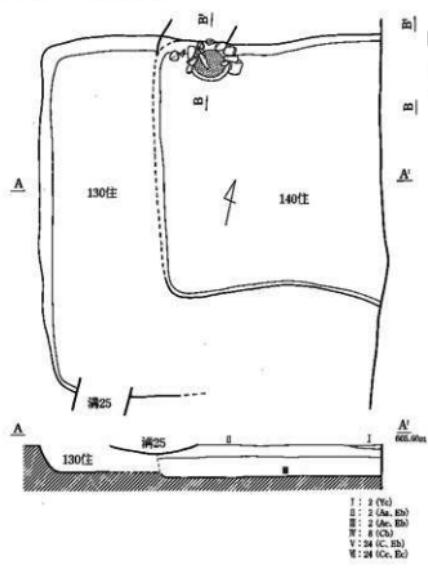
第131・132・133・137号住居址



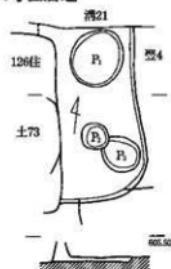
第141号住居址



第139・140号住居址

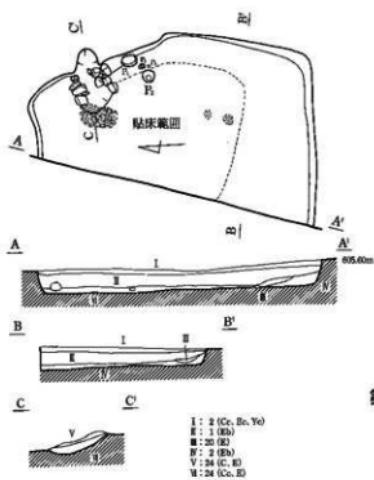


第144号住居址

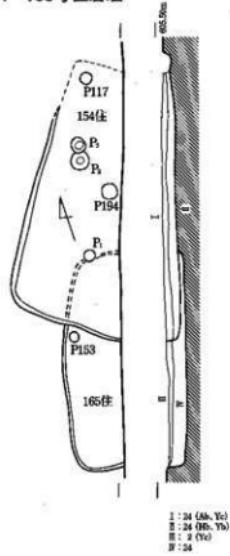


第10図 住居址 (3)

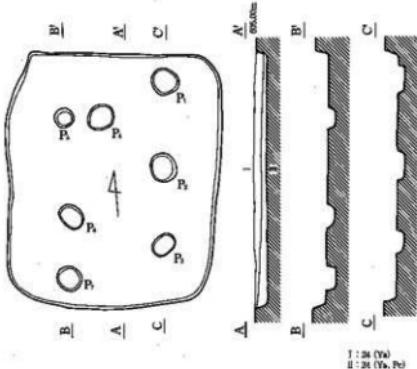
第152号住居址



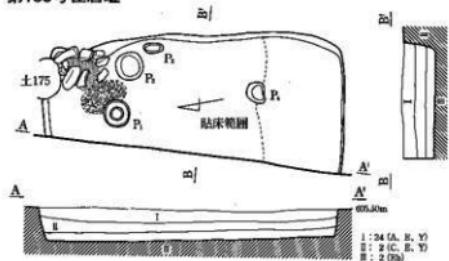
第154·165号住居址



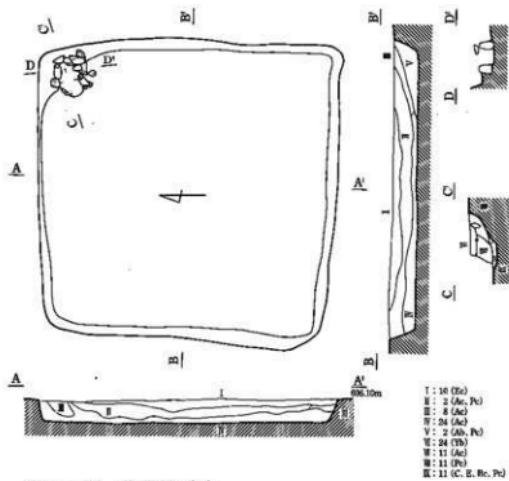
第153号住居址



第155号住居址

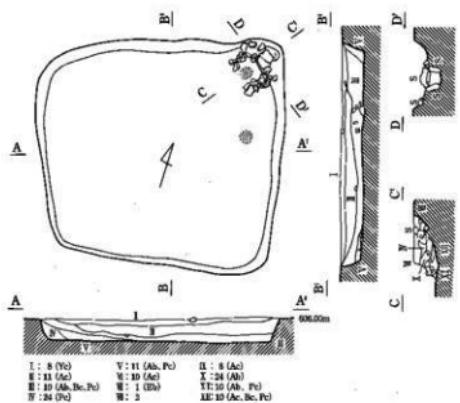


第158号住居址

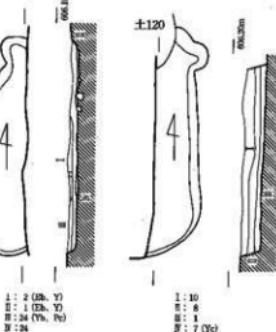


第11図 住居址(4)

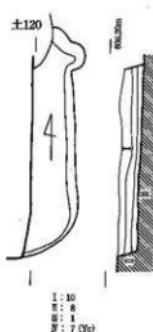
第159号住居址



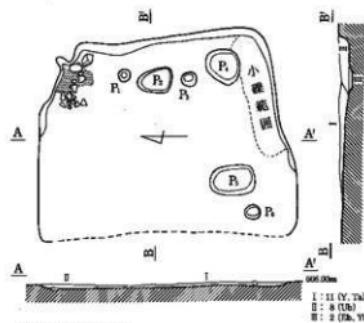
第160号住居址



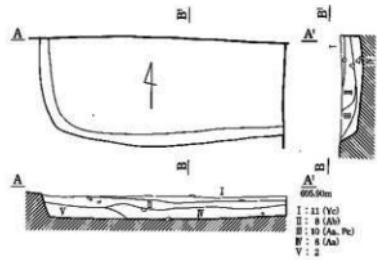
第170号住居址



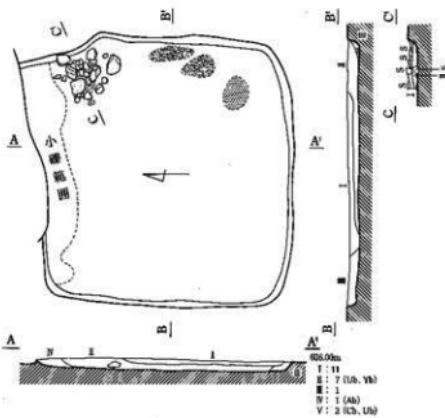
第161号住居址



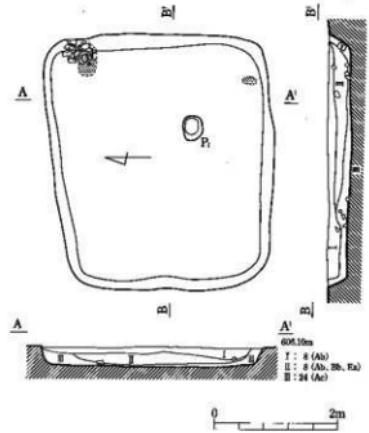
第163号住居址



第162号住居址

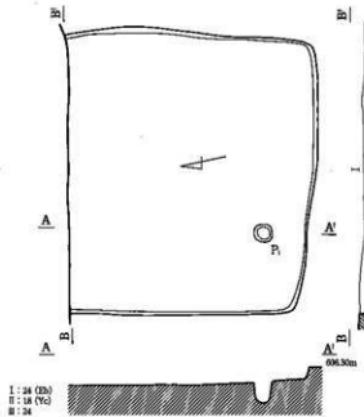


第167号住居址

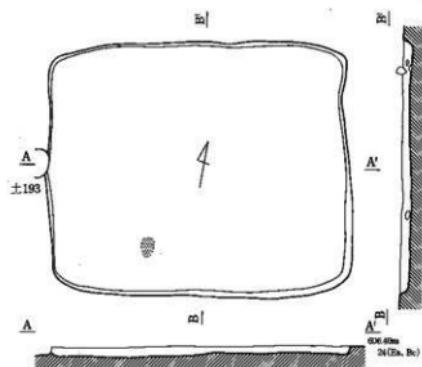


第12図 住居址 (5)

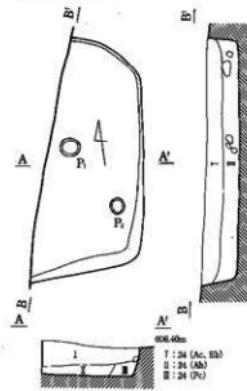
第168号住居址



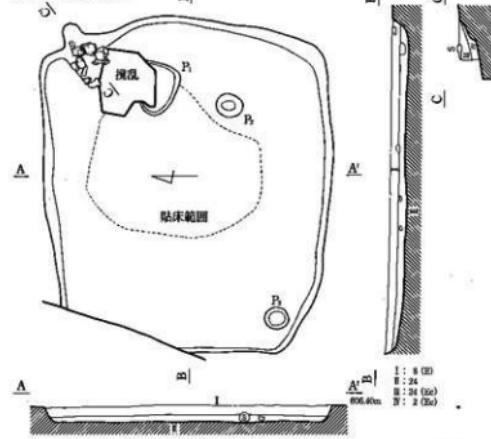
第173号住居址



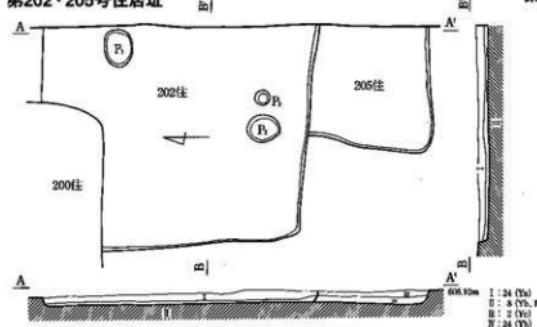
第171号住居址



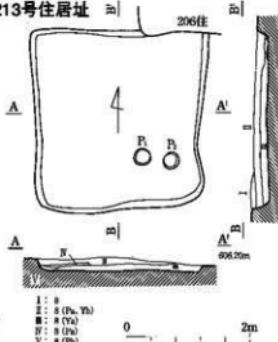
第174号住居址



第202·205号住居址

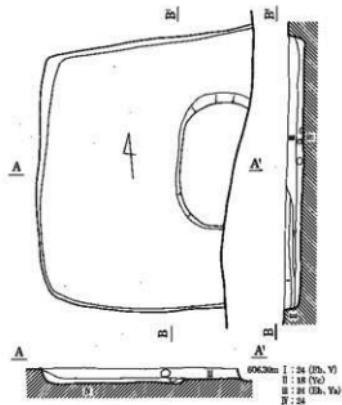


第213号住居址

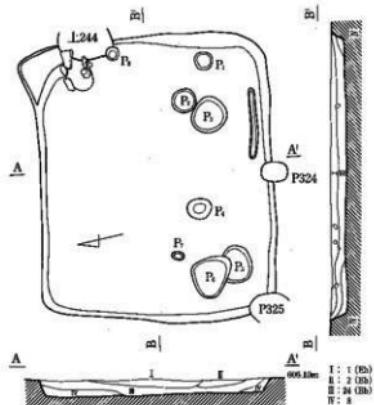


第13図 住居址(6)

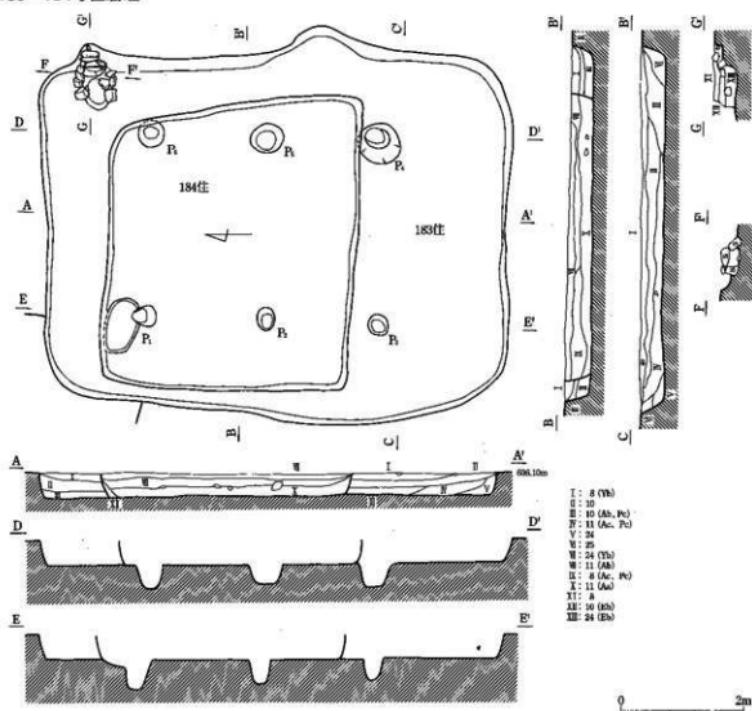
第175号住居址



第189号住居址

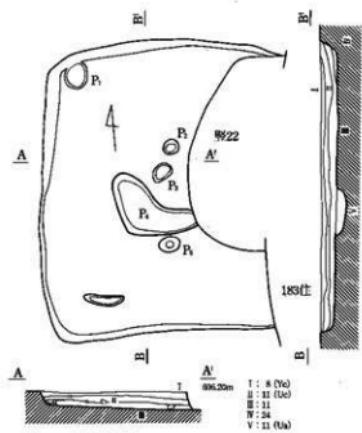


第183・184号住居址

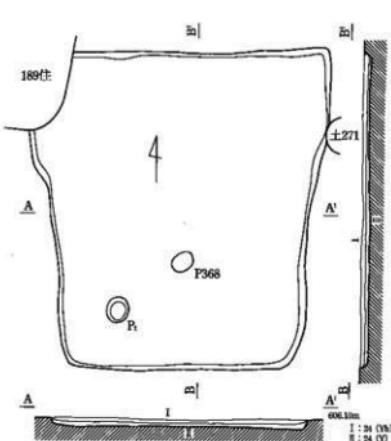


第14図 住居址 (7)

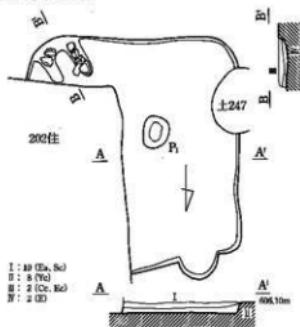
第185号住居址



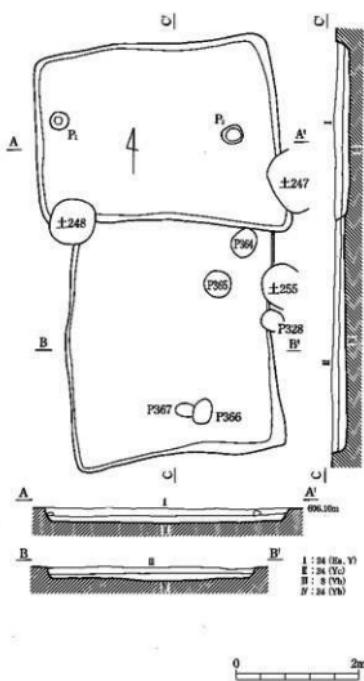
第200号住居址



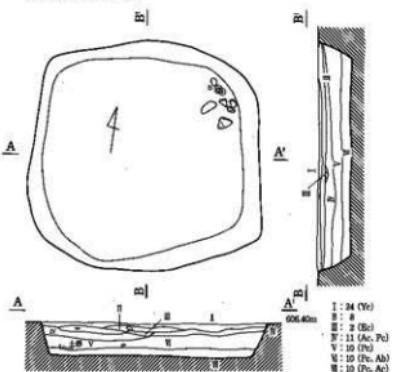
第203号住居址



第204・207号住居址

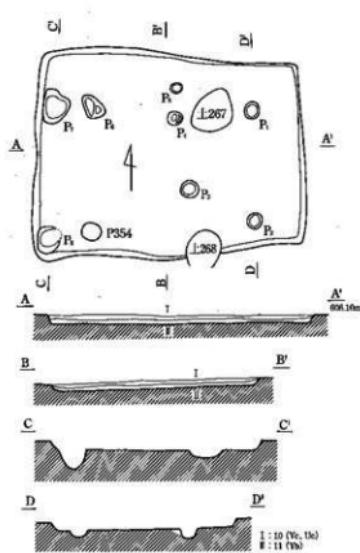


第208号住居址

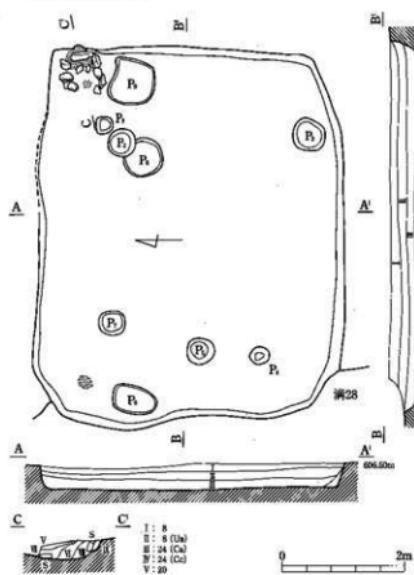


第15図 住居址 (8)

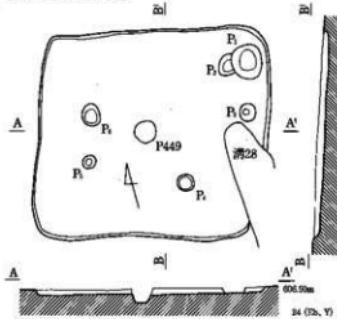
第206号住居址



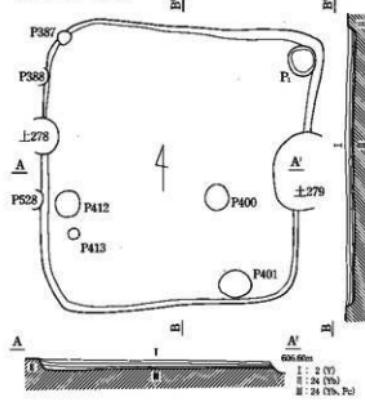
第218号住居址



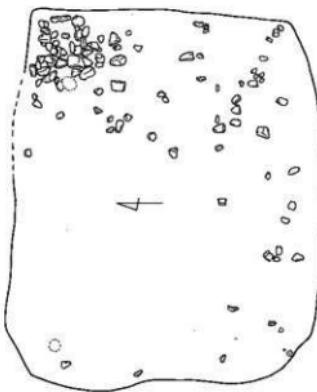
第214号住居址



第217号住居址

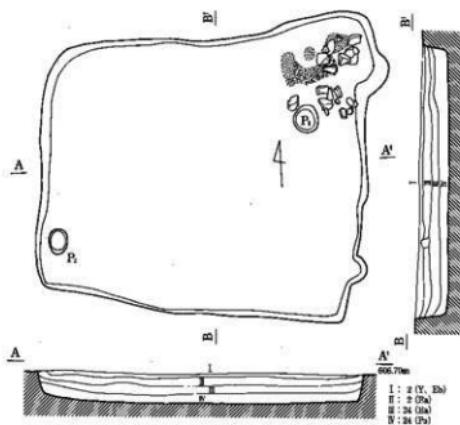


218住遺物出土狀況

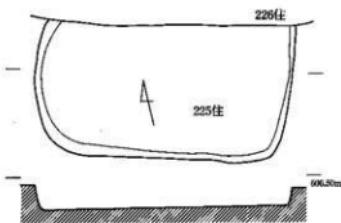


第16図 住居址(9)

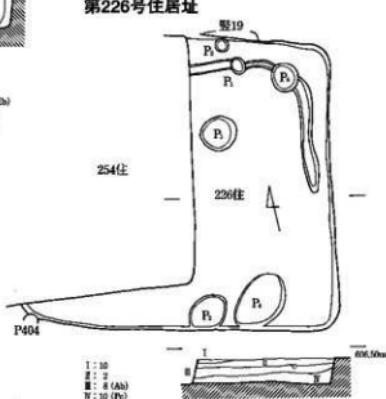
第220号住居址



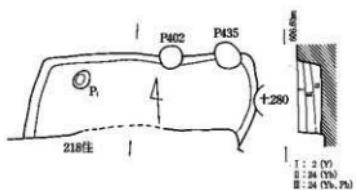
第225号住居址



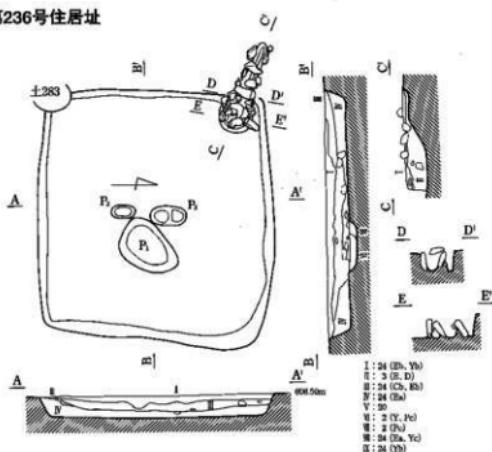
第226号住居址



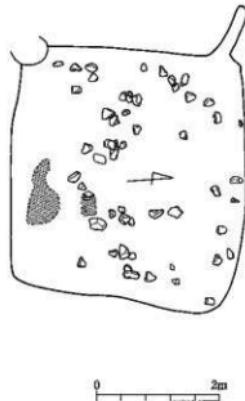
第233号住居址



第236号住居址

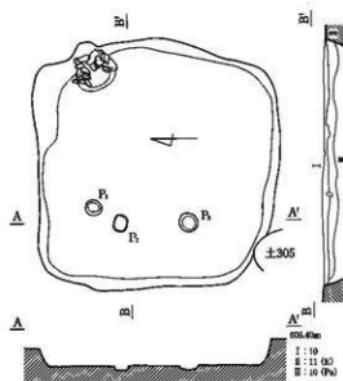


236住遺物出土狀況

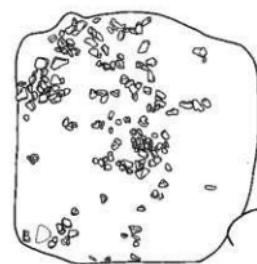


第17図 住居址 (10)

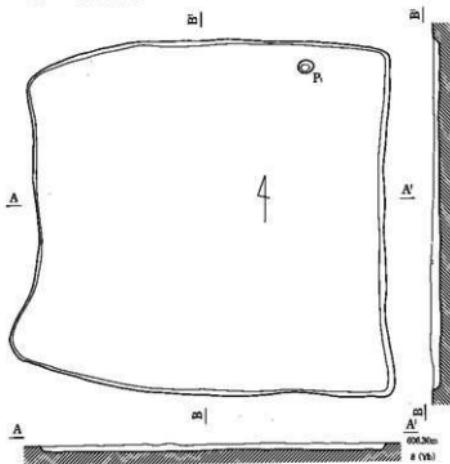
第250号住居址



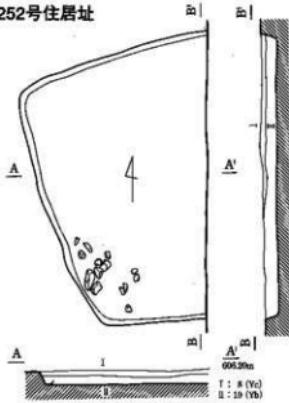
250住遺物出土状況



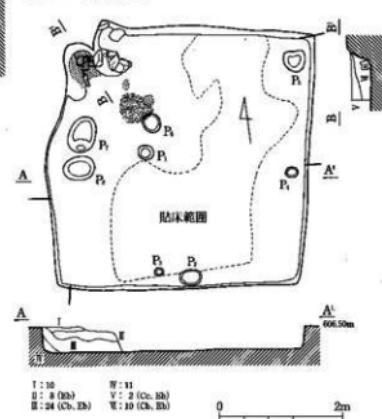
第251号住居址



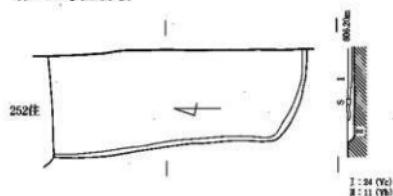
第252号住居址



第254号住居址



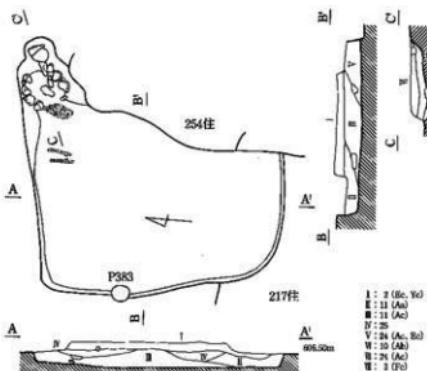
第253号住居址



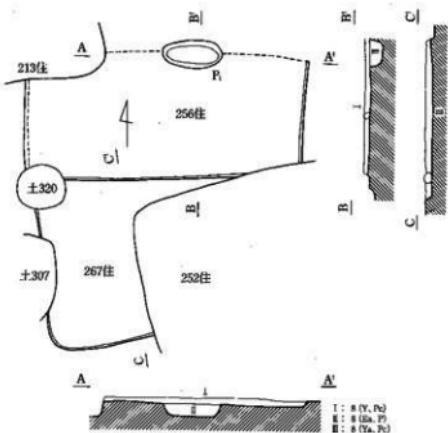
第18図 住居址 (11)

第255号住居址

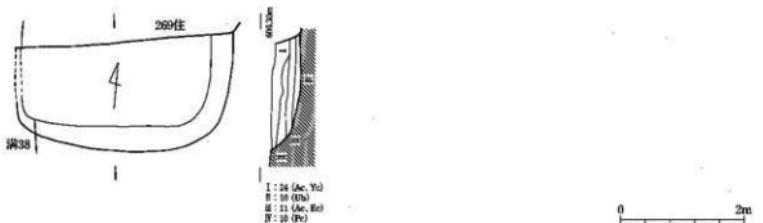
255住遺物出土狀況



第256 · 257号住居計

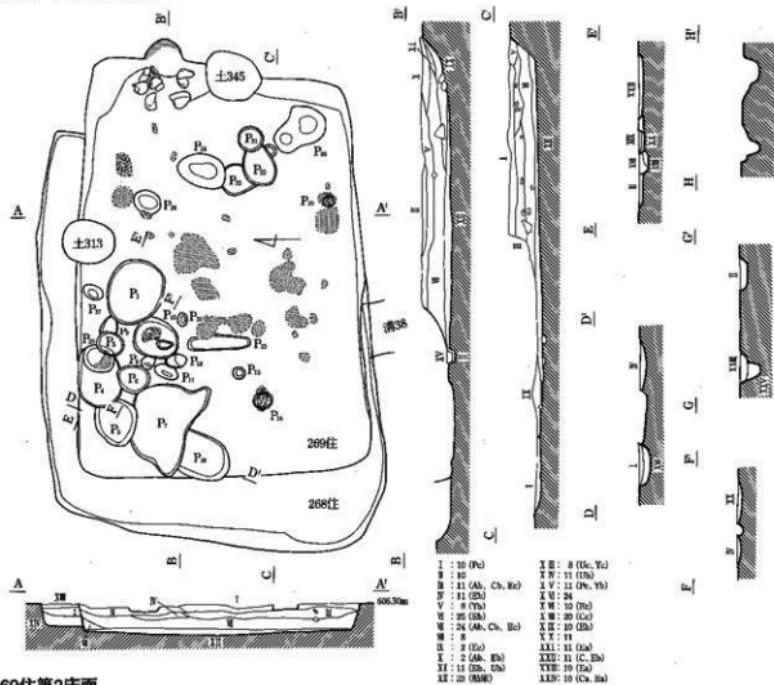


第271号住居址

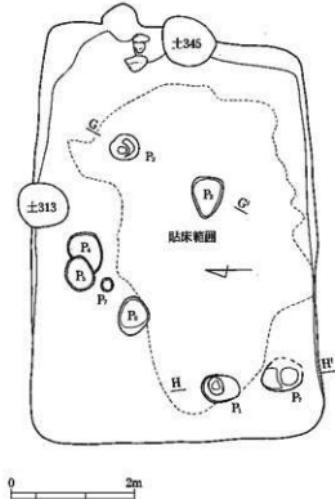


第19図 住居址 (12)

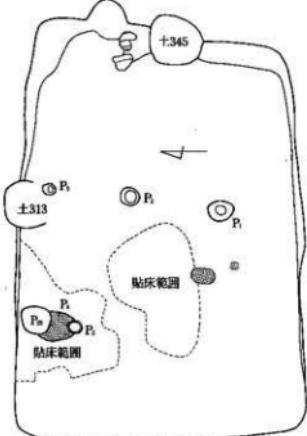
第268・269号住居址



269住第2床面

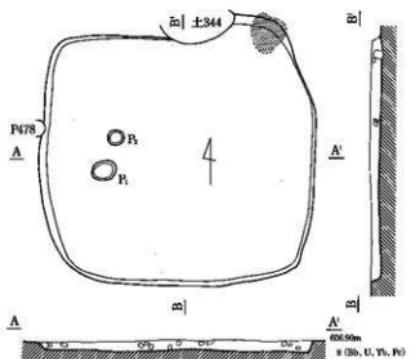


269住第3床面

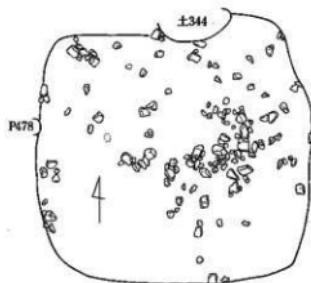


第20図 住居址 (13)

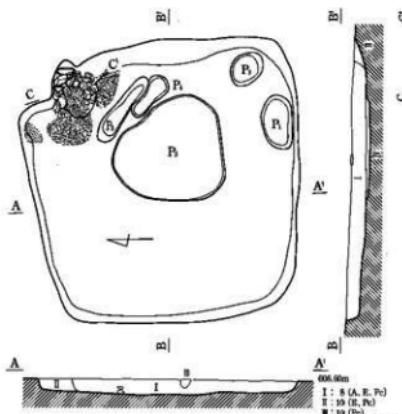
第272号住居址



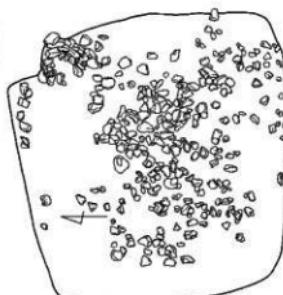
272住遺物出土状況



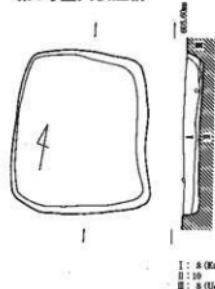
第273号住居址



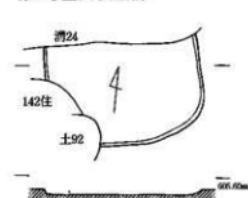
273住遺物出土状況



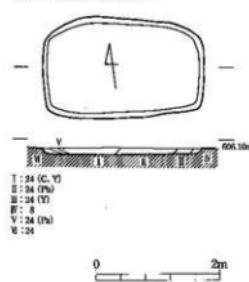
第4号竪穴状遺構



第5号竪穴状遺構

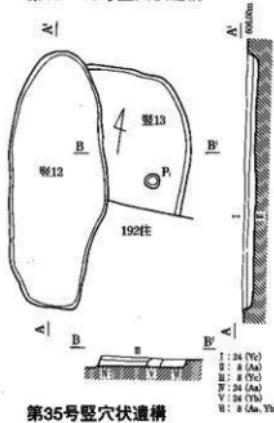


第10号竪穴状遺構

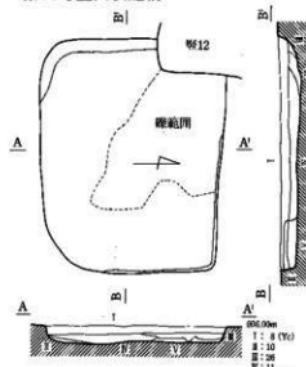


第21図 住居址(14)・竪穴状遺構(1)

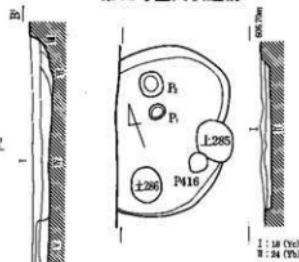
第12・13号竪穴状遺構



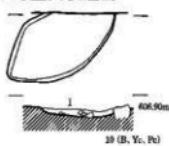
第15号竪穴状遺構



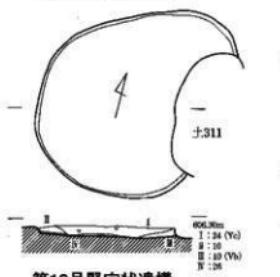
第16号竪穴状遺構



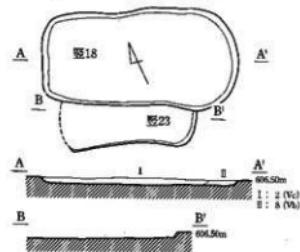
第38号竪穴状遺構



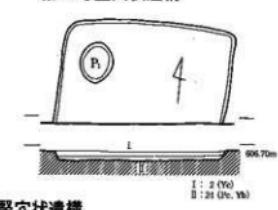
第35号竪穴状遺構



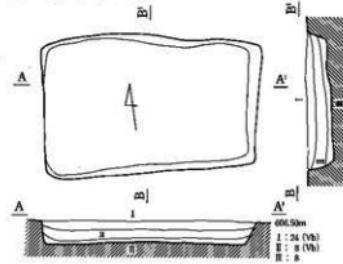
第18・23号竪穴状遺構



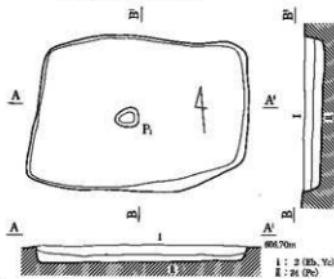
第17号竪穴状遺構



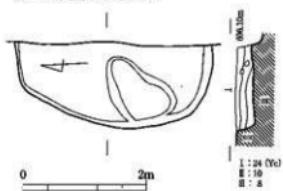
第19号竪穴状遺構



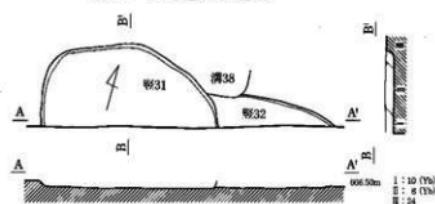
第21号竪穴状遺構



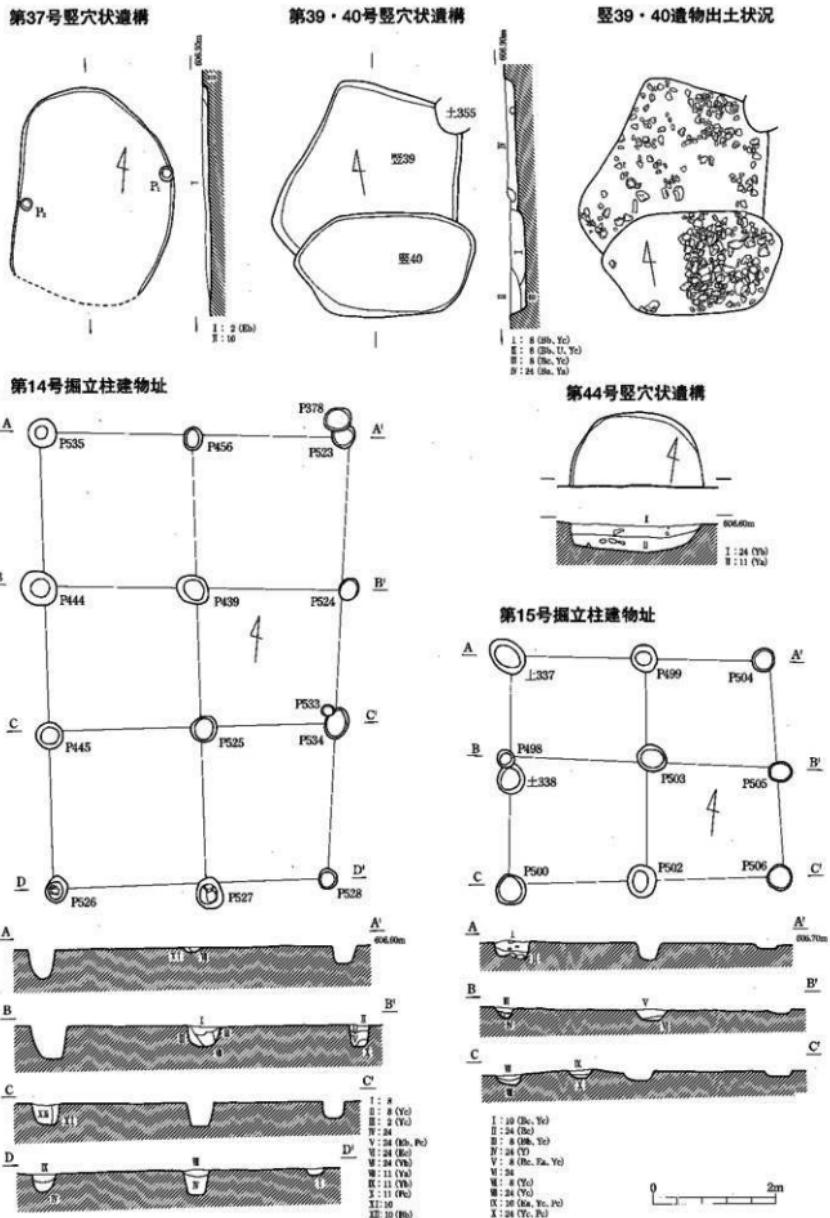
第22号竪穴状遺構



第31・32号竪穴状遺構

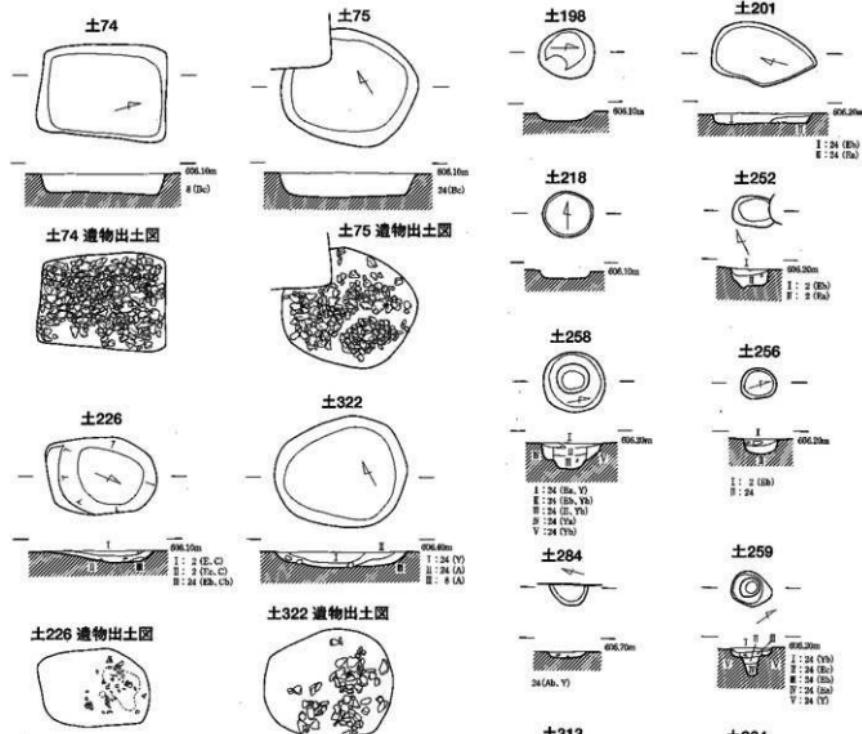


第22図 竪穴状遺構 (2)

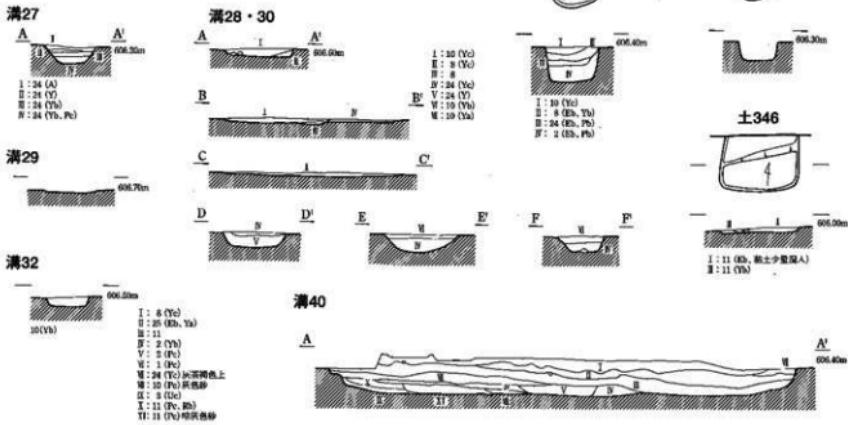


第23図 竪穴状遺構(3)・掘立柱建物址

土坑

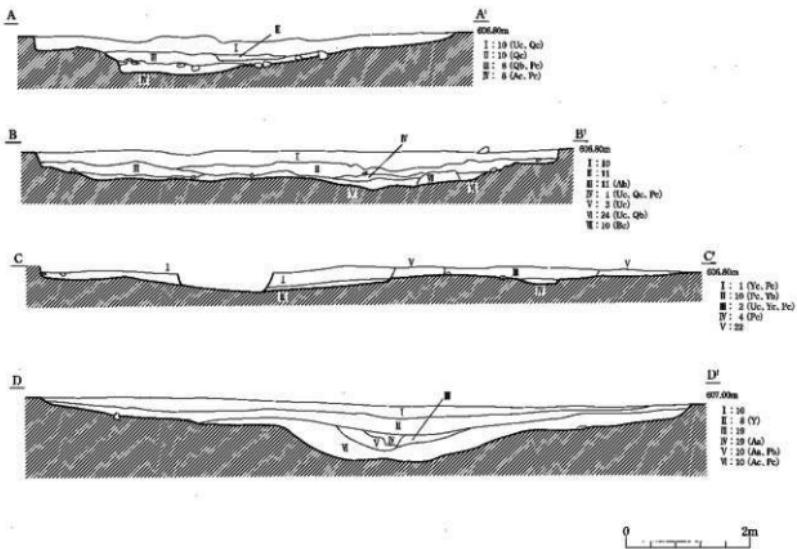


溝・流路



第24図 土坑、溝・流路(1)

流路3



第25図 溝・流路(2)

Ⅲ節 遺物

1 土器・陶磁器・土製品（第4表、図版26～35、写真図版13～18）

① 概要

今回出土した土器・陶磁器・土製品の総重量は、約142kgである。大半が竪穴住居址を中心とした遺構内から出土した。

種別は、土師器、須恵器、黒色土器A、黒色土器B、灰釉陶器、綠釉陶器、白磁、古瀬戸、土製品に分類した。

時期は複数の時期から構成される。A区の147住と150住と検出面からは、古墳時代前期の土器が出土した。B区とD区の遺構内からは平安時代前期の土器が少量出土した。B区の検出面からは、少數の中世の陶器が出土した。上記以外のものは、平安時代後期の土器・陶磁器・土製品と見られる。

図化提示は残存状態の良いものを中心いて重量で約60kg、個体数で567点を行った。種別の内訳は、土師器325点、黒色土器A・B47点、須恵器6点、灰釉陶器167点、綠釉陶器9点、白磁6点、古瀬戸2点、土製品5点である。

② 器種・器形

帰属する時期によって、器種・器形の分類が大きく異なるので以下では時期ごとに述べる。古代（7C後葉～12C前葉）の土器・陶磁器の器種・器形の分類は、基本的に文献1に依拠する。

A 古墳時代の土器

土師器の壺、台付壺、壺とみられる個体が認められた。いずれも古墳時代の前期に属するとみられるが、壺B（第26図3）は文献1の1～2期古墳時代の末（7C末）に属するとみられる。

B 平安時代前期の土器・陶器

文献1で古代の5期～9期の土器を平安時代前期（8C末～10C前葉）とした。

土師器の杯C、黒色土器Aの杯A・鉢A、須恵器の杯A・壺A・鉢もしくは短頸壺が認められた。いずれも遺構外か遺構内で、他時期の土器群とともに数点ずつ出土しており、一括資料として精緻な時期を判別できる例はない。ほかに、個体数の少なさなどから精緻に時期を判別できず、8期～9期に属する可能性を残す土器群があるが、いずれも積極的に前期に分類する根拠に乏しく後期の項目で述べた。

C 平安時代後期の土器・陶磁器・土製品

文献1で古代の10期～15期の土器・陶磁器・土製品を平安時代後期（10C中葉～12C前葉）とした。

土師器の器種には、杯・皿・碗・盤・鉢・壺・瓶・羽釜がみられる。黒色土器Aには碗が、黒色土器Bには碗・皿・盤がみられる。須恵器には壺がみられる。灰釉陶器には碗・皿・瓶類がみられる。綠釉陶器には碗・皿がみられる。白磁には碗・皿がみられる。このうち主な器種・器形は以下で述べるとおりである。

土師器杯 182点を図化した。すべて高台を持たない杯Aであり、小形の杯AⅡと、中形の杯AⅢの2法量がみられる。口径は杯AⅡが約8～12cm、杯AⅢが15cm以上を測る。内外面にロクロナデの痕跡を明瞭に残し、底面が確認できたものは全て回転糸切り痕が残る。

土師器皿 29点を図化した。すべて高台を持たない皿Aである。小形の皿AⅡと、中形の皿AⅠの2法量がみられる。口径は皿AⅡが10cm前後、皿AⅠは図化した3点中2点が15cm前後、1点がやや大きくて19.0cmであった。内外面にロクロナデの痕跡を明瞭に残し、底面が確認できたものは全て回転糸切り痕が残る。口縁部内側にわずかな「面」を有し、沈線が施される。

土師器椀 51点を図化した。大形の椀と小形の小椀の2法量が存在する。椀の寸法は口径約14~17cm、底径が5~7cmの範囲であり、小椀は口径が約9~12cm、底径が約3~4cmである。内外面にロクロナデの痕跡を明瞭に残し、底面が確認できたものは全て回転糸切り痕が残り、高台は全て貼り付けである。

土師器盤 40点を図化した。口径が20cmを超す大形の盤Aは確認されず、口径15cm前後の盤B Iと口径9~11cmの盤B IIの2法量がみられた。内外面にロクロナデの痕跡を明瞭に残し、底面には回転糸切り痕が残り、高台は貼り付けである。

土師器鉢 2点を図化した。第28図155は文献2に指摘された杯Aに相似で大形の個体であり、第27図99は「洗面器形」の個体である。第28図155は内外面ロクロナデの後に外面の一部にヘラ削りが施されている。第27図99は工具ナデと指おさえによる器面調整が行われており、形態・法量は1次調査で出土した鉄製の鉢(文献3: 第82図89)に似る。

土師器甌 6点を図化した。いずれも小型甌Dとみられる。

土師器瓶 2点を図化した。1点は全形を復元できた瓶Dであり、もう一点は下端のみで器形にも疑問はあるが調整は工具ナデと手持ちヘラ削りであり甌Dの特徴を示している。

土師器羽釜 8点を図化した。わずかに胴張りの深鉢に鉗が付される形態を呈する。器面調整にはハケメやナデが用いられている。

黒色土器A 椭 31点を図化した。成形・調整・形態の特徴は土師器椀に準じ、内面にミガキと黒色処理が施される。

黒色土器B 椭 9点を図化した。成形・調整・形態の特徴は土師器椀に準じ、内外面にミガキと黒色処理が施される。

黒色土器B 皿 3点を図化した。成形・調整・形態の特徴は土師器の皿Aに準じる。内面のみにミガキが施され、内外面に黒色処理が施される。文献1には記載がない器種であり、本遺跡のI~III次調査および同時期の周辺遺跡の調査でも類例が見られず留意が必要であろう。

灰釉陶器椀 124点を図化した。法量は口径で9~18cmと幅があり、およそ11cm未満と13cm以上の2法量に分化するとみられるが、中間的なものもみられ、差異は不明瞭であった。内外面にロクロナデを施し、一部のものは腰部から底部に回転ヘラ削りを施し、施釉が確認できたものはすべて漬け掛け施釉であった。大部分は虎渓山1号窯式もしくは丸石2号窯式の形態的な特徴を示しているが、第29図180・181・182・183は大原2号窯式に属するとみられる。内面見込みと高台に墨痕や朱墨痕の残る個体がしばしばみられる。

灰釉陶器皿類 34点を図化した。内外にロクロナデ、一部のものは外面に回転ヘラ削りを施し、施釉を確認できたものは全て漬け掛けであり、虎渓山1号窯式か丸石2号窯式の特徴を示している。段皿が最も多く28点であり、皿が4点、輪花皿と輪花段皿が各1点である。椀同様に墨痕がみられる。

灰釉陶器瓶類 9点を図化した。全形を復元できたものはないが、7点が広口瓶であるとみられ、小瓶と手付瓶とみられる個体が1点ずつあった。

灰釉陶器 9点を図化した。内訳は椀が5点、輪花椀が1点、皿が2点、段皿が1点である。素地は既ね黄灰色か灰白色に類する色調で軟質である。釉は暗緑色系統であり、濃緑色の粒斑(いわゆるゴマ)がみられる個体が多い。また概して表面の摩滅が著しい。

白磁 6点を図化した。内訳は碗が5点、段皿が1点である。全形を復元できた個体はなく、いずれも小片である。碗で口縁を確認できた4点は玉縁か端反りのいずれかであった。

土製品 5点を図化した。内訳は4点が輪の羽口であり、1点が土錐である。輪の羽口は溶津が付着する。

D 中世の陶磁器

古瀬戸系の灰釉平碗と小形瓶を各1点ずつ図化した。いずれもB区で遺構外から出土した。2点とも15C前半のものと推定される。

③ 土器群

図化した土器・陶磁器群の中では土師器の杯および灰釉陶器の椀が5割以上を占め、これは遺構ごとの一括資料として論じた場合にも同様といえる。一方で出土量の少ない器種では図化できず点数として計上されない例が少なくなく、多くの土器群では一括資料と捉えても器種構成の全様を示すのが困難である。

最も図化点数の多い269号住居址出土土器群では、上師器で杯・椀・盤B、黒色土器で椀・皿、須恵器で甕、灰釉陶器で椀・皿・小瓶、綠釉陶器で椀・皿と比較的多様な器種を確認できたが、未図化資料を含め煮炊具は確認できなかった。器種の構成と個体ごとの整形・調整・形態の特徴は概ね平安時代後期の特徴を示しているものの、文献1での連続する複数の時期から構成されており、また遺構も複数の床面が確認されている。

④ 編年的な位置

以上の土器・陶磁器・土製品で平安時代後期に分類した土器(陶磁器)群は概ね文献2の「平田本郷III出土土器第3群前半・後半」(11C後半~12C)に相應するとみられる。古墳時代の土器群は同1群とは合致せず、平安時代前半の土器は土器群として扱うことができなかつた。これらの編年的な相違は地理的な差異に関係するとみられ本遺跡調査の今後の課題といえる。

参考文献

文献1:長野県教育委員会1990『中央自動車道長野修復文化財発掘調査報告書4—松本市内その1—統論編』

文献2:松本市教育委員会1999『長野県松本市平田本郷III緊急発掘調査報告書』

文献3:松本市教育委員会1994『平田本郷透跡緊急発掘調査報告書』

第4表 土器・陶磁器・土製品観察表

No.	区	出土地点	実測番号	種別	器種	残存度		法量(cm)	整形・調整・形態の特徴等
						口縁	底部		
1	A	147住	147E-01	土	台付甕	一部残		(9.0)	内外ハケメ
2	A	150住	150E-01	土	甕or杯	完			内面ミガキ、外面ミガキ・下端ケズリ、底面ナダカ
3	A	150住	150E-02	土	甕or壺	完		6.4	内外工具ナデ、底面ナダカ
4	A	150住	150E-03	土	甕	3/4		10.5	内面ミガキ後土ぬり
5	A	検出面	A8E-02	土	甕	1/2		(6.0)	内面ハケメ、外面ハケメ後工具ナデ、底面木葉压痕
6	A	145住	145E-01	土	杯A	1/2		(4.6)	ロクロナデ、回転糸切り
7	A	145住	145E-02	白	碗				内面ロクナデ、削り出し高台
8	A	146住	146E-01	灰	椀	1/4		(6.9)	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、底面ヘラ記号か
9	A	148住	148E-01	土	杯A	1/8	完	14.2 6.2 4.0	ロクロナデ、回転糸切り
10	A	検出面	A8E-01	灰	椀	1/6		(12.9)	ロクロナデ
11	B	124住	124E-02	土	杯A	完		6.8	ロクロナデ、回転糸切り
12	B	124住	124E-01	灰	椀	5/8 5/8	15.8 7.0 5.3		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
13	B	126住	126E-03	土	椀	1/8 3/4	9.0 5.1 3.3		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
14	B	126住	126E-02	土	椀	1/4 一部欠	9.3 4.8 2.9		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
15	B	126住	126E-04	上	杯A	1/4 一部欠	(9.8)	5.6 1.4	ロクロナデ、回転糸切り
16	B	126住	126E-01	土	羽釜	1/5		(25.2)	内外ナデ、脚部貼り付け後ナデ
17	B	127住	127E-04	土	皿A	1/2 完	9.8 5.0	1.6	ロクロナデ、回転糸切り、内面スス付着
18	B	127住	127E-05	土	皿A	完 完	10.0 4.4	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
19	B	127住	127E-06	土	皿A	完 完	9.5 4.6	2.0	ロクロナデ、回転糸切り
20	B	127住	127E-07	土	盤Bか	1/8		(18.7)	ロクロナデ

No.	区	出土地点	実測番号	種別	器種	病害度		法量(cm)			整形・調整・形態の特徴等
						口縁	底部	口径	底径	器高	
21	B	127住	127住-02	黒A	楕	1/5		(17.2)			ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理(黒ヌケ)
22	B	127住	127住-08	土	杯A	1/5	1/3	(11.2)	5.0	2.3	ロクロナデ、回転糸切り
23	B	127住	127住-03	土	楕	1/4	1/2	(17.6)	7.4	6.4	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
24	B	127住	127住-01	上	小型甌D	1/8	1/3	13.0	8.6	12.0	内面工具ナデ、外面ナデ・下端工具ナデ、回転糸切り
25	B	129住	129住-02	黒A	楕						ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理、回転糸切り、付高台
26	B	129住	129住-01	灰	楕		1/3		(7.6)		ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理、回転糸切り、付高台、内面使用痕あり
27	B	132住	132住-02	黒B	楕		3/4			6.5	ロクロナデ、内外ミガキ後黒色処理、底面回転ヘラケズリ、付高台
28	B	132住	132住-01	土	楕B		1/2			7.6	内面ロクロナデ、付高台、内外スス付着
29	B	132住	132住-03	黒A	楕		1/3			(7.2)	ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理(黒ヌケ)、回転糸切り、付高台
30	B	132住	132住-04	灰	楕		1/2			(8.4)	ロクロナデ、外表面磨き底面回転ヘラケズリ、付高台
31	B	131住	131住-02	黒A	楕		2/3			5.8	内面ロクロナデ、内外ミガキ後黒色処理、底面回転ヘラケズリ、付高台
32	B	131住	131住-06	灰	段皿	完	11.5	5.6	2.2		ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
33	B	131住	131住-05	灰	皿	1/3	完	(12.6)	7.4	2.0	ロクロナデ、底面回転ヘラケズリ、付高台、内面見込み重ね焼き痕
34	B	131住	131住-04	灰	皿	1/2	完	10.8	5.9	2.3	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
35	B	131住	131住-03	灰	楕	7/8	完	14.2	7.6	5.7	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
36	B	131住	131住-01	土	蝶A	一部残		(22.0)			内面ハケナゼ一部1具ナデ、外面工具ナデ
37	B	133住	133住-02	土	杯A	1/6		(10.4)			ロクロナデ
38	B	133住	133住-01	土	杯A	1/2	完	(9.8)	3.8	3.5	ロクロナデ、回転糸切り
39	B	133住	133住-03	灰	段皿	1/12		(12.6)			ロクロナデ
40	B	検出品	B検-05	灰	杯A	一部残	1/2	(12.8)	5.8	3.8	ロクロナデ、回転糸切り
41	B	136住	136住-01	上	皿A	1/12		(14.0)			ロクロナデ
42	B	137住	137住-01	上	杯A	1/6	1/6	(10.8)	6.4	3.0	ロクロナデ、回転糸切り
43	B	138住	138住-01	土	杯A	1/3	完	(13.1)	5.0	3.7	ロクロナデ、底面回転糸切り
44	B	138住	138住-02	土	杯A	5/8	完	14.8	5.5	4.1	ロクロナデ、底部回転糸切り
45	B	138住	138住-05	土	楕	1/16	3/4	(15.4)	7.4	4.9	ロクロナデ、底部回転糸切り、付高台
46	B	138住	138住-04	土	楕		完			5.8	ロクロナデ、底部回転糸切り、付高台
47	B	138住	138住-03	上	杯C	部残	1/6	(11.3)	7.0	(4.3)	内面ロクロナデ後ミガキ(陰文)、外面ロクロナデ後下唇ヘラ削り、底部回転糸切り一部削り、内面見込み部増やし、甲型堅杯
48	B	138住	138住-06	灰	楕		3/8			7.4	内面ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込み使用痕
49	B	138住	138住-07	灰	楕	一部残	3/4	(15.7)	7.6	6.4	ロクロナデ、回転糸切り後ナデ、付高台、内面見込み使用痕
50	B	138住	138住-08	灰	楕	1/4	1/4	(16.5)	7.2	5.8	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕、内面スス付着
51	B	138住	138住-09	緑	楕	7/16					ロクロナデ、該部ヘラ削り、回転糸切り、無地、素地:淡黄白色
52	B	138住	138住-10	白	楕	1/12		(15.0)			ロクロナデ
53	B	139住	139住-04	黒B	楕	2/3	ほぼ完	9.7	5.2	4.0	ロクロナデ、付高台、内外ミガキ(陰文)後黒色処理、底面ヘラ記号
54	B	139住	139住-02	黒A	楕		1/4			(6.2)	ロクロナデ、内面ミガキ後ナデ、回転糸切り、付高台
55	B	139住	139住-03	黒A	楕						ロクロナデ、回転糸切り
56	B	139住	139住-01	土	杯A	1/8		(14.8)			ロクロナデ
57	B	139住	139住-09	灰	段皿	1/4	1/4	(12.1)	6.3	2.6	ロクロナデ、回転糸切り
58	B	139住	139住-07	灰	段皿	1/6	2/3	(12.1)	6.9	2.4	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込みスス付着
59	B	139住	139住-08	灰	段皿	完	ほぼ完	10.8	5.4	2.2	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
60	B	139住	139住-10	灰	楕		1/2			(8.0)	ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
61	B	139住	139住-05	灰	楕	1/8		(15.2)			ロクロナデ、腰部より下半回転ヘラ削り
62	B	139住	139住-06	灰	楕	1/8		(14.6)			ロクロナデ、付高台
63	B	140住	140住-15	黒A	楕		1/2			(5.4)	ロクロナデ、内面ロクロナデ後磨き(陰文)後黒色処理、回転糸切り、付高台
64	B	140住	140住-06	黒A	楕	2/3	ほぼ完	9.7	5.1	3.4	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面ミガキ後黒色処理
65	B	140住	140住-09	黒A	楕	1/3	3/4	(10.9)	5.9	5.5	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面ミガキ後黒色処理、口縁タール付着
66	B	140住	140住-12	黒A	楕	1/4	ほぼ完	(13.1)	6.3	5.1	ロクロナデ、回転糸切り後ナデ、付高台、内面ミガキ後黒色処理(黒ヌケ)
67	B	140住	140住-33	上	杯A	一部残	完	(9.0)	3.9	3.2	ロクロナデ、回転糸切り
68	B	140住	140住-02	上	杯A	2/3	1/4	9.9	3.6	2.5	ロクロナデ、回転糸切り、口縁スス付着
69	B	140住	140住-01	上	杯A	1/3	完	(10.4)	4.1	2.4	ロクロナデ、回転糸切り
70	B	140住	140住-03	土	杯A	1/2	完	(10.7)	4.4	2.2	ロクロナデ、回転糸切り
71	B	140住	140住-04	土	杯A	7/8	5/6	10.8	4.7	2.4	ロクロナデ、回転糸切り、外面スス付着
72	B	140住	140住-10	黒B	楕		2/3			5.1	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内外ミガキ後黒色処理、底面ヘラ記号
73	B	140住	140住-11	闊B	楕	1/2	ほぼ完	9.5	5.2	3.7	ロクロナデ、内面見込みタール付着
74	B	140住	140住-14	黒A	楕	1/2	2/3	15.3	7.1	6.3	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面ミガキ(陰文)後黒色処理
75	B	140住	140住-13	黒A	楕	2/3	3/4	15.5	6.3	5.9	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面ミガキ後黒色処理(黒ヌケ)
76	B	140住	140住-05	土	杯A	1/2	完	10.9	4.7	2.4	ロクロナデ、回転糸切り
77	B	140住	140住-06	上	杯A	1/12	ほぼ完	(12.1)	4.8	4.0	ロクロナデ、回転糸切り
78	B	140住	140住-07	上	楕	1/2	2/3	(12.1)	5.2	3.3	ロクロナデ、回転糸切り
79	B	140住	140住-35	土	杯A	1/6		(13.1)			ロクロナデ

No.	区	出土地点	実測番号	種別	品種	残存度		法量(cm)		整形・測定・形態の特徴等
						口径	底部	口径	底径	
80	B	140住	140住-25	灰	段組	ほぼ完	完	11.3	6.5	2.3 ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕、底面朱墨痕
81	B	140住	140住-29	灰	碗		1/3		(9.3)	ロクロナデ、底面静止糸切り、付高台、内面見込み使用痕
82	B	140住	140住-30	灰	碗		3/4		(9.3)	ロクロナデ、底部一底面回転ヘラケズリ付高台、内面見込み重ね焼き痕、使用痕
83	B	140住	140住-35	灰	碗	3/4	完	15.4	7.9	6.8 ロクロナデ、外面部部一下端、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
84	B	140住	140住-38	灰	碗	1/4	完	(15.5)	7.2	7.2 ロクロナデ、回転糸切り、付高台
85	B	140住	140住-41	灰	段組	ほぼ完	完	11.3	6.8	2.3 ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕、その上に朱墨痕
86	B	140住	140住-18	灰	段組	ほぼ完	ほぼ完	11.2	6.0	2.5 ロクロナデ、回転糸切り、付高台、底面薄く黒底
87	B	140住	140住-31	灰	碗		3/5		(7.2)	ロクロナデ、底面回板へラケズリ、付高台、内面見込み使用痕、墨付着
88	B	140住	140住-23	灰	段組	1/5	完	(10.8)	5.7	2.1 ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
89	B	140住	140住-20	灰	段組	1/4	1/3	(10.8)	(6.0)	1.9 ロクロナデ、回転糸切り、付高台
90	B	140住	140住-17	灰	段組	ほぼ完	完	10.7	5.6	2.0 ロクロナデ、回転糸切り、付高台、口縁スス付着、内面見込み重ね焼き痕
91	B	140住	140住-16	灰	輪花瓶	3/4	完	10.9	6.2	2.0 ロクロナデ、回転糸切り、付高台、輪花4單位 内面見込み重ね焼き痕
92	B	140住	140住-19	灰	段組	3/8	3/8	(12.2)	(6.9)	2.7 ロクロナデ、底面に回転糸切り、付高台
93	B	140住	140住-22	灰	段組	1/2	3/5	(12.3)	(6.3)	2.7 ロクロナデ、回転糸切り、付高台
94	B	140住	140住-24	灰	碗	1/4	ほぼ完	(15.7)	7.4	6.3 ロクロナデ、底面静止糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕、使用痕
95	B	140住	140住-27	灰	碗	2/3	ほぼ完	(15.3)	7.8	6.3 ロクロナデ、回転糸切り、付高台、底面回板へラケズリ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
96	B	140住	140住-32	須	輪花瓶		5/6		8.7	ロクロナデ、底面静止糸切り
97	B	140住	140住-34	土	羽釜		3/8		(18.0)	内面ハケ状(具ナデ、外面部持ちヘラケズリ、脚部貼り付け後ナデ)
98	B	141住	141住-01	灰	碗	1/2	完	14.6	6.2	6.2 ロクロナデ、回転糸切り、付高台
99	B	141住	141住-03	上	鉢か	1/2	1/4	20.0	(18.4)	(9.1) ロクロナデのち工具ナデ、内面部指印压痕、口縁に注L
100	B	141住	141住-02	土	小型罐	1/8		(19.2)		内面ロクロナデ後横ミガキ、外面部ロクロナデ横ヘラ削り
101	B	豊04	豊04-02	土	碗		1/4		5.8	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
102	B	豊04	豊04-01	白	碗	1/10		(14.0)		ロクロナデ
103	B	七.74	七.74-01	土	杯A	3/8	完	9.7	5.2	2.7 ロクロナデ、回転糸切り、内面スス付着
104	B	七.73	七.73-01	灰	碗		1/2		(5.8)	ロクロナデ、底面回板ヘラ削り、付高台、内面見込み使用痕
105	B	土157	土157-01	灰	碗		一部残		(7.2)	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
106	B	酒21	酒21-01	灰	段組	1/10		10.6		ロクロナデ
107	B	酒21	酒21-02	灰	碗		1/4		6.0	ロクロナデ、外面部回板ヘラ削り、付高台
108	B	酒25	酒25-01	黒A	碗		7/8		6.4	ロクロナデ、内面ミガキ後黑色処理(黒ヌケ)、回転糸切り後ナデ、付高台
109	B	検出面	B検-04	土	杯A	1/6	1/6	(8.2)	(5.2)	1.6 ロクロナデ、回転糸切り、内外スス付着
110	B	検出面	B検-05	土	杯A	1/8	1/4	(10.4)	(4.6)	2.5 ロクロナデ、回転糸切り
111	C	152住	152住-10	土	杯A	5/6	11/12	(8.3)	(5.2)	1.8 ロクロナデ、回転糸切り
112	C	152住	152住-12	土	杯A	3/8	1/3	(6.2)	(5.0)	2.0 ロクロナデ、回転糸切り
113	C	152住	152住-07	土	杯A	1/3	1/3	(8.8)	(5.1)	1.8 ロクロナデ、回転糸切り
114	C	152住	152住-14	土	碗	ほぼ完	5/6	10.5	6.1	3.2 ロクロナデ、回転糸切り、付高台
115	C	152住	152住-06	土	杯A	1/3	1/3	(8.3)	(5.1)	1.5 ロクロナデ、回転糸切り
116	C	152住	152住-11	上	杯A	5/6	11/12	10.2	5.6	1.9 ロクロナデ、回転糸切り
117	C	152住	152住-19	土	杯か		完		6.2	ロクロナデ、回転糸切り、内面タルル付着
118	C	152住	152住-13	土	盤B	1/3	ほぼ完	(10.6)	(6.0)	3.2 ロクロナデ、回転糸切り、付高台
119	C	152住	152住-09	土	杯A	1/8	ほぼ完	(8.8)	(5.2)	1.6 ロクロナデ、回転糸切り
120	C	152住	152住-08	土	杯A	7/16	1/4	(8.8)	(5.4)	1.6 ロクロナデ、回転糸切り
121	C	152住	152住-15	土	碗		2/3		(6.7)	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
122	C	152住	152住-17	土	碗	1/2	ほぼ完	9.8	6.6	3.1 ロクロナデ、回転糸切り、付高台
123	C	152住	152住-15	土	碗	1/3	5/6	(14.7)	7.6	5.7 ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み・武面スス付着
124	C	152住	152住-16	土	碗か		1/6		(9.8)	ロクロナデ、付高台
125	C	152住	152住-20	黒A	碗		1/3		(7.9)	ロクロナデ、内面ミガキ後黑色処理、回転糸切り、付高台、内面タルル付着
126	C	152住	152住-01	灰	段組	1/6		(12.1)		ロクロナデ
127	C	152住	152住-05	灰	碗		ほぼ完		7.5	ロクロナデ、回転糸切り後ナデ、付高台、内面見込み重ね焼き痕・使用痕
128	C	152住	152住-02	灰	碗		1/8		(16.0)	ロクロナデ
129	C	152住	152住-03	灰	手付瓶か		-部残		(14.0)	ロクロナデ、外面部ヘラケズリ
130	C	152住	152住-04	灰	碗	1/16	ほぼ完	(15.4)	6.8	4.9 ロクロナデ、回転糸切り後ナデ、付高台、内面見込み重ね焼き痕・薄く崩損、底面崩損
131	C	152住	152住-21	土	盤か		3/4			15.1 内面ナデ、外面部板状工具ナデ、底面ナデ、底面に木塵痕、古墳時代
132	C	152住	152住-22	土	羽釜	1/4		(27.3)		内外ナデ、外面部刷工具ナデ、腹部より下半ヘラケズリ、脚部破缺付け後ナデ
133	C	152住	152住-23	上	羽釜	3/4			(28.6)	内外ナデ、腹部より下半ヘラケズリ、脚部貼り付け後工具ナデ
134	C	154住	154住-01	上	盤Bか		1/12		(6.1)	ロクロナデ、回転糸切り、付高台

No.	区	出土地点	実測番号	種別	種類	残存度	法量(cm)			荒形・調整・形態の特徴等	
							口縁	底部	口径	底径	
135	C	155住	155住-10	上	盤Bか	1/8	(9.5)				ロクロナデ
136	C	155住	155住-09	土	杯A	1/6	(9.5)				ロクロナデ
137	C	155住	155住-11	土	盤B	1/8	(9.5)				ロクロナデ
138	C	155住	155住-07	土	碗	完	6.4				ロクロナデ、回転余切り、付高台
139	C	155住	155住-08	土	盤B	1/3	1/16	10.6	(6.2)	3.9	ロクロナデ、回転余切り、付高台
140	C	155住	155住-12	黒B	碗	1/8	完	(10.0)	5.1	3.4	ロクロナデ後ミガキ後黑色處理、回転余切り、付高台、内外タール付着
141	C	155住	155住-05	灰	段皿	1/3		(11.1)			ロクロナデ
142	C	155住	155住-04	灰	段皿	3/8	3/8	(12.6)	(7.0)	2.2	ロクロナデ、底面回転ヘラケズリ、付高台、内面見込み重ね焼き痕
143	C	155住	155住-02	灰	碗	2/3		7.0			ロクロナデ、腰部分から底面回転ヘラケズリ、付高台、内面見込み使用痕
144	C	155住	155住-03	灰	碗	1/3		(7.3)			ロクロナデ、腰部分から底面回転ヘラケズリ、付高台
145	C	155住	155住-06	灰	碗	一部残	3/8	(15.1)	(7.2)	6.3	ロクロナデ、回転余切り、付高台、内面見込み使用痕
146	C	155住	155住-01	灰	碗	3/4	完	14.6	7.2	6.3	ロクロナデ、回転余切り、付高台
147	C	檢出面	C検-01	土	杯A	一部欠	完	9.1	5.5	1.7	ロクロナデ、回転余切り
148	C	151住	151住-01	土	小型盤D	1/3		(7.4)			ロクロナデ、外施工具ナデ、回転余切り
149	D	158住	158住-04	縁	碗						内外ミガキ、單位不明、素地:暗褐色
150	D	158住	158住-03	土	皿A	1/8		(9.5)			ロクロナデ
151	D	158住	158住-02	土	碗	完	5.6				ロクロナデ、回転余切り後ナデ、付高台
152	D	158住	158住-01	土	碗	1/12	一部欠	(14.0)	7.4	(5.1)	ロクロナデ、回転余切り後ナデ、付高台
153	D	161住	161住-02	土	皿A	1/4	1/6	(8.1)	(5.0)	1.8	ロクロナデ、回転余切り
154	D	161住	161住-03	土	皿A	5/16	1/6	(8.7)	(4.8)	1.7	ロクロナデ、回転余切り
155	D	161住	161住-01	土	鉢か	9/16	1/4	27.1	16.3	5.7	内面ロクロナデ、外面上半部ロクロナデ、下部ヘラ削り、底面ナデ
156	D	162住	162住-01	土	杯A	1/8	1/10	(8.5)	(5.2)	2.0	ロクロナデ、底面厚底により不明
157	D	162住	162住-02	土	杯A	2/5	ほぼ完	(9.1)	5.4	2.4	ロクロナデ、回転余切り
158	D	162住	162住-03	土	皿D	1/4	1/4	(31.5)	(22.4)	23.9	内外工具ナデ、一部削り削り、鋸部貼り付け後ナデ
159	D	159住	159住-05	土	杯A	3/4		5.0			ロクロナデ、回転余切り
160	D	159住	159住-03	灰	碗						内面ロクロナデ、外面部ロクロナデ、腹部から底面回転ヘラ削り、付高台、底面に記号
161	D	159住	159住-01	灰	碗	2/5	1/2	(14.2)	(7.4)	5.0	ロクロナデ、回転余切り、付高台、外面口縁部スス付着
162	D	159住	159住-02	灰	碗	1/3	完	(14.7)	7.2	5.7	ロクロナデ、回転余切り、付高台
163	D	159住	159住-04	灰	碗	2/5	3/4	(16.1)	(8.0)	6.8	内面ロクロナデ、外面ロクロナデ、腰部から底面回転ヘラ削り、付高台
164	D	159住	159住-07	土	羽釜	7/12		18.5			内面工具ナデ、一部削り削り、外面部ハケメ、内外一部スス付着
165	D	159住	159住-06	土	材料	1/2		24.3			内面工具ナデ、上半部に指紋圧倒より、外面ロクロナデ後ハケメ、下端に削り、鋸部貼り付け後ハケメ、貼り付け端に工具ナデ痕
166	D	167住	167住-02	土	皿A	ほぼ完	完	10.2	4.5	1.5	ロクロナデ、回転余切り
167	D	167住	167住-01	土	皿A	3/4	完	9.9	4.2	1.8	ロクロナデ、回転余切り
168	D	167住	167住-03	土	皿A	完	完	10.3	4.0	1.8	ロクロナデ、回転余切り
169	D	167住	167住-05	黒B	碗	2/3	ほぼ完	10.4	5.5	3.9	ロクロナデ、内面ミガキ後黑色處理、回転余切りか、付高台
170	D	167住	167住-04	灰	碗	2/5		(5.4)			内面ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台
171	D	168住	168住-01	土	甕	1/8		(20.0)			内面ナデ、外面ハケメ、外面部タタキ、在地産ではないか
172	D	ぬ出皿	D-01	土	杯A	1/8	1/8	(14.4)	(7.9)	3.9	ロクロナデ
173	D	173住	173住-02	土	杯A	1/4	3/5	(8.5)	(4.1)	2.1	ロクロナデ、回転余切り
174	D	173住	173住-01	土	杯A	1/2	2/3	10.0	5.4	2.0	ロクロナデ、回転余切り
175	D	173住	173住-03	土	盤皿	1/2		(5.4)			ロクロナデ、底面付高台により不明、付高台
176	D	173住	173住-05	灰	碗	1/6		(7.0)			ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込みに使用痕
177	D	173住	173住-04	灰	碗	1/8		(6.9)			ロクロナデ、回転余切りか、付高台
178	D	171住	171住-05	土	皿A	1/5		(10.0)			ロクロナデ
179	D	171住	171住-06	土	碗	1/6		(11.8)			ロクロナデ
180	D	171住	171住-01	灰	段皿	1/3	1/4	(22.9)	(6.5)	2.4	ロクロナデ、回転余切り、付高台、内面見込みに重ね焼き痕、表面にスス付着
181	D	171住	171住-02	灰	段皿	ほぼ完	完	13.6	7.5	2.8	ロクロナデ、回転余切り後、薄削板ヘラ削り、付高台、内面見込みに重ね焼き痕、表面にスス付着
182	D	171住	171住-03	灰	碗	1/6	3/4	(14.8)	7.6	6.1	ロクロナデ、回転余切り、付高台、内面見込みに重ね焼き痕・使用痕あり
183	D	171住	171住-04	緑	輪花碗	1/6	7/8	(10.4)	5.4	(3.6)	ロクロナデ、回転余切り後ナデ、付高台、内面見込みに三叉トチン痕あり、底面:灰白色
184	D	171住	171住-07	上	小型盤D	1/6	7/8	(13.7)	9.4	15.4	内面工具ナデ、口縁挫おさえ、底面ナデ
185	D	174住	174住-07	土	皿A	3/4	光	9.5	4.0	2.0	ロクロナデ、回転余切り
186	D	174住	174住-16	土	皿A	2/5	完	(14.4)	(5.6)	3.4	ロクロナデ、回転余切り
187	D	174住	174住-08	土	皿Aか	一部残	完	(15.6)	(7.0)	4.5	ロクロナデ、底面回転余切り
188	D	174住	174住-12	土	盤B	1/3		12.2			ロクロナデ、底部回転余切り後ナデ
189	D	174住	174住-15	土	盤B	1/2	2/3	(12.2)	(6.6)	3.8	ロクロナデ、底部回転余切り、付高台
190	D	174住	174住-11	土	皿A	1/10		(19.0)			ロクロナデ

No.	区	出土地点	実測番号	種別	品種	残存度		法量(cm)			整形・調整・形態の特徴等
						口縁	底部	口径	底径	高さ	
191	D	174住	174住-14	土	小亞鏡D	1/4	1/3	(11.4)	(5.4)	(11.0)	内面クロナデ、外面ロクロナデ後中位から下半の一部にミガキ、下端板状工具による手持ち跡ケズリ、回転系切り
192	D	174住	174住-10	黒B	楕	1/3		(9.8)			ロクロナデ、内面ヨミガキ後黒色処理、外面ミガキ後黒色処理
193	D	174住	174住-09	黒A	楕	3/4	完	10.0	5.2	3.6	ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理、付高台、底部回転系切り
194	D	174住	174住-13	黒A	楕	—	2/3		(7.0)		ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理、付高台、底部回転系切り
195	D	174住	174住-05	灰	楕	1/4	1/3	(15.5)	(6.4)	5.5	ロクロナデ、付高台、底部回転ヘラケズリ、高台一部に墨付青
196	D	174住	174住-03	灰	楕	1/4		(15.2)			ロクロナデ
197	D	174住	174住-06	灰	楕	1/4		(17.2)			ロクロナデ
198	D	174住	174住-04	灰	楕	1/2	1/2	(16.6)	(5.6)	5.1	ロクロナデ、付高台、底部回転ヘラケズリ
199	D	174住	174住-02	灰	楕	1/4	1/3	(15.2)	(7.2)	5.8	ロクロナデ、付高台、底部一輪部回転ヘラケズリ、見込み使用痕
200	D	174住	174住-01	灰	楕	1/3	2/3	(16.8)	(7.0)	6.1	ロクロナデ、片高台、底部回転ヘラケズリ、内面見込み使用痕、薄い墨跡か
201	D	174住	174住-17	土	羽釜	1/6		(25.1)			内面板状工具ナデ、輪幅圧痕、輪幅痕、外板状工具ナデ、剥離付り付け
202	D	183住	183住-04	土	杯A	3/4	完	(8.9)	5.8	2.1	ロクロナデ、回転系切り
203	D	183住	183住-05	土	杯A	1/4	完	(9.6)	5.4	2.0	ロクロナデ、底部回転系切り
204	D	183住	183住-03	上	楕	5/6		8.8			ロクロナデ、底部回転系切り、付高台
205	D	183住	183住-01	土	楕	3/4	完	10.4	5.5	3.6	ロクロナデ、底部内輪系切り、付高台、口縁部外側面にタール付着
206	D	183住	183住-02	土	楕	1/4	5/6	(10.0)	6.0	3.4	ロクロナデ、底部回転系切り、付高台、楕を耳皿風に整形か
207	D	183住	183住-06	灰	段皿	1/6	1/4	(12.8)	(7.6)	2.3	ロクロナデ、底部回転系切り後ダグ、付高台
208	D	183住	183住-09	灰	楕	1/10		(12.8)			ロクロナデ
209	D	183住	183住-07	灰	楕	7/8		(7.2)			ロクロナデ、底面回転系引き、付高台、内面使用痕
210	D	183住	183住-08	灰	広口瓶	1/5		(16.2)			ロクロナデ
211	D	184住	184住-03	土	杯A	1/7	1/6	(8.0)	(4.8)	1.4	ロクロナデ、底座ロクロナデ
212	D	184住	184住-04	上	楕	1/12		(10.0)			ロクロナデ、付高台
213	D	184住	184住-05	土	楕	—	3/4		6.3		ロクロナデ、四輪系切り、付高台
214	D	184住	184住-06	黒A	楕	—	2/3		6.7		ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理、回転系切り、付高台
215	D	184住	184住-01	灰	段皿	1/6		(10.2)			ロクロナデ
216	D	184住	184住-02	灰	輪花楕	1/12		(7.6)			ロクロナデ、輪花単位不明
217	D	189住	189住-02	土	杯A	完	9.2	5.2	1.8		ロクロナデ、回転系切り
218	D	189住	189住-03	土	杯A	1/5	完	(8.8)	4.8	2.1	ロクロナデ、回転系切り
219	D	189住	189住-01	灰	輪花楕	1/7		(12.6)			ロクロナデ、輪花単位不明
220	D	200住	200住-02	上	杯A	—	完		6.2		ロクロナデ、回転系切り
221	D	200住	200住-01	灰	広口瓶	—	一部残	(13.4)			ロクロナデ
222	D	203住	203住-01	灰	楕	1/8		(12.2)			ロクロナデ
223	D	204住	204住-01	土	楕or楕	1/8		(12.8)			ロクロナデ
224	D	204住	204住-02	土	楕	—	一部残		(7.6)		ロクロナデ、回転系切り
225	D	204住	204住-03	土	杯A	—	完		4.0		ロクロナデ、回転系切り
226	D	206住	206住-01	黒A	楕	1/16		(13.6)			ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理
227	D	207住	207住-01	灰	皿	1/4		(11.2)			ロクロナデ
228	D	213住	213住-01	土	杯A	—	ほぼ完		6.7		ロクロナデ、底座回転系切り
229	D	185住	185住-02	土	杯A	3/4	完	9.0	4.6	1.7	ロクロナデ、回転系切り、外曲口縁付近に一部スス付着
230	D	185住	185住-03	土	杯A	1/2	完	8.8	4.4	2.4	ロクロナデ、回転系切り
231	D	185住	185住-04	土	杯A	1/6	1/2	(9.8)	4.6	1.5	ロクロナデ、回転系切り
232	D	185住	185住-01	土	杯A	1/4	完	(9.5)	5.0	2.2	ロクロナデ、回転系切り
233	D	185住	185住-07	土	盤B	1/6		(15.0)			ロクロナデ、外面スス付着
234	D	185住	185住-05	土	杯A	3/8	3/8	(13.6)	(6.0)	4.4	ロクロナデ、回転系切り
235	D	185住	185住-06	土	杯A	1/4	1/2	(14.0)	(6.4)	3.8	ロクロナデ、回転系切り
236	D	185住	185住-09	灰	輪花楕	1/6		(13.8)			ロクロナデ、輪花単位不明、内外口縁付近スス付着
237	D	185住	185住-08	灰	楕	—	一部残	(14.6)	(7.0)	(5.5)	ロクロナデ、回転系切り、付高台、内面見込み使用痕、重ね焼き底
238	D	214住	214住-01	上	楕	1/8	3/4	(14.4)	7.4	6.2	ロクロナデ、回転系切り、付高台
239	D	214住	214住-04	灰	楕	1/6		(10.6)			ロクロナデ
240	D	214住	214住-06	灰	輪花楕	1/8		(10.6)			ロクロナデ、輪花単位不明
241	D	214住	214住-02	灰	段皿	1/10	3/4	(10.5)	6.1	2.2	ロクロナデ、回転系切り、付高台、内面見込み使用痕あり
242	D	214住	214住-03	灰	楕	—	完		7.0		ロクロナデ、回転系切り、付高台
243	D	214住	214住-05	灰	楕	—	完		7.6		ロクロナデ、回転系切り、付高台
244	D	208住	208住-02	土	杯A	完	完	11.0	4.9	2.3	ロクロナデ、回転系切り
245	D	208住	208住-03	土	杯A	3/4	完	14.2	6.0	4.5	ロクロナデ、回転系切り
246	D	208住	208住-04	土	杯A	1/6	完	(14.6)	6.6	4.6	ロクロナデ、回転系切り
247	D	208住	208住-06	墨A	楕	—	1/2	7.4			ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理、回転系切り、付高台
248	D	208住	208住-08	上	盤B	1/6		(10.1)			ロクロナデ、回転系切り
249	D	208住	208住-01	土	盤B	—	5/6	12.7	7.0	3.6	ロクロナデ、回転系切り、付高台
250	D	208住	208住-05	土	楕	1/2		14.6			ロクロナデ、回転系切り、付高台

No.	区	出土地点	実測番号	種別	器種	径寸度		法量(cm)		整形・調整・形態の特徴等
						口縁	底部	口径	底径	
251	D	208住	208住-07	灰	楕	3/4	宍	14.6	6.9	5.9 ロクロナデ、回転糸切りか、付高台
252	D	218住	218住-01	土	杯A	宍	8.3	4.6	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
253	D	218住	218住-03	土	杯A	1/2	宍	8.9	5.0	1.7 ロクロナデ、回転糸切り
254	D	218住	218住-04	土	杯A	1/3	1/2	(8.6)	(5.0)	1.8 ロクロナデ、回転糸切り
255	D	218住	218住-10	土	杯A	1/8	1/3	(8.0)	(4.8)	1.7 ロクロナデ、回転糸切り
256	D	218住	218住-02	上	杯A	1/2	3/4	(9.1)	5.3	1.5 ロクロナデ、回転糸切り
257	D	218住	218住-07	上	杯A	2/3	1/2	9.1	4.9	2.1 ロクロナデ、回転糸切り
258	D	218住	218住-18	土	杯A	1/8		(7.8)		ロクロナデ
259	D	218住	218住-19	土	杯A		1/2		(3.6)	ロクロナデ、回転糸切り
260	D	218住	218住-09	土	杯A		宍		5.2	ロクロナデ、回転糸切り
261	D	218住	218住-08	土	楕		1/3		5.2	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
262	D	218住	218住-05	土	杯A	1/4	6/7	(14.0)	6.8	3.7 ロクロナデ、回転糸切り
263	D	218住	218住-06	土	杯A	1/8	1/3	(15.8)	(7.6)	3.7 ロクロナデ、回転糸切り
264	D	218住	218住-13	土	杯A		一部残		(8.2)	ロクロナデ、回転糸切り
265	D	218住	218住-15	灰	輪花楕					ロクロナデ
266	D	218住	218住-17	灰	段皿	1/8		(10.8)		ロクロナデ
267	D	218住	218住-12	灰	楕		1/4		7.4	ロクロナデ、外腹腰部回転ヘラ削り、回転糸切り、付高台、内面見込み痕ね焼き痕・使用痕
268	D	218住	218住-14	灰	楕		1/3		7.0	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、重ね焼き底、内面見込み痕ね焼き痕
269	D	218住	218住-11	灰	輪花楕		一部残	宍	(15.0)	7.1 ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕
270	D	218住	218住-16	灰	輪花楕					ロクロナデ
271	D	226住	226住-10	土	三切7号		宍		3.2	内手手づな彫形後ナデ
272	D	226住	226住-04	土	杯A	1/12	1/4	(10.0)	(4.4)	2.1 ロクロナデ、回転糸切り
273	D	226住	226住-05	土	皿A	1/2	宍	(10.1)	5.4	1.5 ロクロナデ、回転糸切り
274	D	226住	226住-06	土	皿A	一部欠	宍	10.0	5.0	1.7 ロクロナデ、回転糸切り
275	D	226住	226住-03	土	杯A	1/12	一部欠	(16.6)	(6.6)	3.4 ロクロナデ、回転糸切り
276	D	226住	226住-09	土	皿A小	1/8		(22.8)		ロクロナデ、外面スズ付着
277	D	226住	226住-07	土	皿B	1/3	宍	(9.8)	5.8	3.0 ロクロナデ、回転糸切り、付高台
278	D	226住	226住-08	土	皿B	1/2	1/4	(9.5)	5.2	3.4 ロクロナデ、回転糸切り、付高台
279	D	226住	226住-02	灰	楕		1/4		6.9	ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
280	D	226住	226住-01	灰	楕		1/4		6.9	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
281	D	220住	220住-07	上	杯A	7/8	宍	9.9	4.0	2.0 ロクロナデ、回転糸切り
282	D	220住	220住-06	上	皿A	1/6		(9.8)		ロクロナデ、回転糸切り
283	D	220住	220住-09	土	皿A	1/6	1/6	(10.0)	(6.2)	1.8 ロクロナデ、回転糸切り、内外タール付着
284	D	220住	220住-08	土	杯A	1/4	宍	9.0	4.6	1.9 ロクロナデ、回転糸切り、内面スズ付着
285	D	220住	220住-05	土	皿A	1/8		(9.4)		ロクロナデ
286	D	220住	220住-11	土	三切7号		宍		(3.7)	ロクロナデ、回転糸切り
287	D	220住	220住-01	灰	広口瓶		1/8		(13.0)	内面ロクロナデ、外腹回転ヘラ削り、底面回転ヘラ削り、付高台
288	D	220住	220住-04	黒B	三切B	1/6		(10.0)		ロクロナデ、内手ミガキ後黒色處理
289	D	220住	220住-02	灰	楕	1/8		(15.4)		ロクロナデ、内手ミガキ後黒色處理
290	D	220住	220住-03	灰	段皿	1/3	宍	(11.8)	6.5	2.4 ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕・重ね焼き痕あり
291	D	220住	220住-02	灰	楕	1/4	宍	(14.0)	7.0	5.8 ロクロナデ、回転糸切り、付高台
292	D	226住	226住-02	土	皿B	1/6		(9.6)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
293	D	236住	236住-01	土	小楕	1/6	1/3	(9.4)	(4.7)	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
294	D	236住	236住-03	黒A	杯A	1/3	一部欠	9.8	5.0	2.7 ロクロナデ、内面ミガキ後褐色處理、回転糸切り、ロ接合近タルール付着
295	D	236住	236住-04	灰	楕		1/2		6.6	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
296	D	236住	236住-03	灰	楕		1/5		(7.0)	ロクロナデ、回転糸切り後ナデ、付高台
297	D	251住	251住-01	灰	楕		1/3		(6.9)	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
298	D	251住	251住-02	灰	広口瓶	1/16		(18.2)		ロクロナデ
299	D	250住	250住-18	土	皿A	3/8	1/3	(10.2)	(4.4)	1.4 ロクロナデ、回転糸切り
300	D	250住	250住-17	上	杯A	1/12	1/4	(8.6)	(4.9)	2.0 ロクロナデ、回転糸切り
301	D	250住	250住-16	上	杯A	1/4	1/2	(8.5)	(3.8)	2.1 ロクロナデ、回転糸切り
302	D	250住	250住-08	土	杯A	宍	宍	9.6	4.6	2.3 ロクロナデ、回転糸切り
303	D	250住	250住-07	土	杯A	宍	宍	9.6	4.6	2.5 ロクロナデ、回転糸切り
304	D	250住	250住-06	土	楕	1/3	一部欠	(10.4)	5.4	4.0 ロクロナデ、回転糸切り、付高台
305	D	250住	250住-14	土	杯A	1/4	一部残	(14.0)	(6.0)	3.8 ロクロナデ、回転糸切り
306	D	250住	250住-15	土	杯A	3/8	1/4	(10.4)	(5.2)	(1.5) ロクロナデ、回転糸切り
307	D	250住	250住-10	土	杯A	7/8	宍	9.4	3.8	2.1 ロクロナデ、回転糸切り
308	D	250住	250住-12	土	杯A	1/2	宍	9.8	4.6	2.3 ロクロナデ、回転糸切り
309	D	250住	250住-11	土	杯A	3/4	宍	9.8	4.0	2.4 ロクロナデ、回転糸切り
310	D	250住	250住-09	上	杯A	1/2	宍	11.1	5.5	2.8 ロクロナデ、回転糸切り

No.	区	出土地点	実測番号	種別	器種	残存度		法量(cm)		盤形・調査・形態の特徴等
						口縁	底部	口径	底径	
311	D	250住	250住-13	土	杯A	完	光	5.0	5.0	ロクロナデ、回転糸切り
312	D	250住	250住-04	黒A	楕	一部欠	一部欠	10.0	5.1	3.9 ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理(一部削スケ)、回転糸切り、付高台
313	D	250住	250住-05	黒A	楕		1/2		7.1	ロクロナデ、内面ミガキ(輸文)後黒色処理、回転糸切り、付高台
314	D	250住	250住-03	上	杯A	3/4	完	(16.0)	5.6	3.9 ロクロナデ、回転糸切り
315	D	250住	250住-19	緑	楕		1/8		(6.2)	内面ロクロナデ後ミガキ、底面回転ヘラ削り後ミガキ、付高台、胎の剥離著しい、素地:黄灰色
316	D	250住	250住-26	灰	楕	1/7		(14.0)		ロクロナデ
317	D	250住	250住-23	灰	楕		1/8		(6.8)	ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台
318	D	250住	250住-20	灰	楕	1/4	1/2	(14.6)	(7.0)	6.3 ロクロナデ、内面見込み使用痕、内外面スッペ付
319	D	250住	250住-21	灰	楕	1/12	1/3	(15.4)	(7.0)	6.0 ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込み使用痕
320	D	250住	250住-28	灰	楕		1/3		(7.4)	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕、内外面スッペ付
321	D	250住	250住-24	灰	輪花皿	完	光	11.1	6.2	2.5 ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、底面高台より内側朱村苔
322	D	250住	250住-25	灰	輪花皿	1/4	1/3	(11.4)	(6.2)	2.7 ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台、輪花部位不明
323	D	250住	250住-22	灰	楕	1/4	一部欠	(10.4)	5.6	3.9 ロクロナデ、回転糸切りカデ、付高台
324	D	250住	250住-27	灰	楕	1/12		(12.4)		内面ロクロナデ、外面ロクロナデ、腹部より下半回転ヘラ削り
325	D	250住	250住-29	灰	楕		1/8		(6.8)	ロクロナデ、底面ヘラ削り、付高台
326	D	250住	250住-02	土	楕D		1/8		(21.0)	内面工具ヌ、外面刷毛工具ヌ、下端手持ちヘラ削り
327	D	250住	250住-01	上	羽茎	7/8		26.0		内面ハケヌ、外面ハケヌ後ナデ、脚部貼り付け後ナデ、内外面スッペ付
328	D	252住	252住-01	灰	楕	1/8		(14.0)		ロクロナデ
329	D	253住	253住-01	灰	楕	1/4		(6.8)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕あり
330	D	254住	254住-01	土	皿A	2/3	完	9.4	2.5	1.7 ロクロナデ、回転糸切り
331	D	254住	254住-02	土	杯A	一部欠	完	10.1	5.1	2.4 ロクロナデ、回転糸切り
332	D	254住	254住-03	土	杯A	1/5	1/3	(10.3)	(5.0)	1.8 ロクロナデ、回転糸切り
333	D	254住	254住-04	土	杯A	3/8		(10.8)		ロクロナデ
334	D	254住	254住-05	上	楕	7/16	完	(14.5)	6.4	(4.8) ロクロナデ、回転糸切り、付高台
335	D	254住	254住-08	灰	楕	1/6	1/3	(14.7)	(6.8)	5.3 ロクロナデ、底面回転ヘラ削りか、付高台、内面見込み使用痕
336	D	254住	254住-07	黒A	楕					ロクロナデ、内面吸射状ミガキ後黒色処理、回転糸切り、付高台
337	D	254住	254住-06	黒A	楕		完			ロクロナデ、内面吸射状ミガキ後黒色処理、回転糸切り、付高台
338	D	254住	254住-09	灰	楕		1/3			ロクロナデ、回転糸切りか、付高台、内面見込みに重ね焼き痕・使用痕
339	D	254住	254住-10	灰	広口瓶		3/4			内面ロクロナデ、外面ロクロナデ後ヘラ削り、底面回転ヘラ削り、付高台
340	D	254住	254住-11	須	蝶A	1/4			14.7	ロクロナデ、内面工具ヌ、外面タキヌ、下端一面手持ちヘラ削り
341	D	255住	255住-01	土	皿A	完	光	9.1	3.4	2.5 ロクロナデ、回転糸切り
342	D	255住	255住-02	土	杯A	一部残	完	10.2	6.2	2.5 ロクロナデ、回転糸切り
343	D	255住	255住-03	土	杯A	5/12				ロクロナデ
344	D	255住	255住-04	灰	楕		1/2		(7.1)	ロクロナデ、底面四軒ヘラ削り、付高台
345	D	255住	255住-05	灰	広口瓶	1/8				ロクロナデ
346	D	256住	256住-01	土	杯A		完		5.0	ロクロナデ、回転糸切り
347	D	256住	256住-02	灰	段皿		1/3	(12.4)	6.4	2.7 ロクロナデ、回転糸切り、付高台
348	D	268住	268住-18	黒B	皿A	7/8			4.3	ロクロナデ、内面ミガキ後固色処理、ミガキ不明駆、山転糸切り
349	D	268住	268住-10	土	皿A	完	光	9.0	3.8	1.9 ロクロナデ、回転糸切り
350	D	268住	268住-04	土	杯A	完	光	8.6	4.3	1.8 ロクロナデ、回転糸切り
351	D	268住	268住-09	土	皿A	1/8	完	(9.9)	4.5	(1.7) ロクロナデ、回転糸切り
352	D	268住	268住-06	土	杯A	1/8	完	(9.0)	5.0	(2.1) ロクロナデ、回転糸切り
353	D	268住	268住-02	土	杯A	1/2	光	(9.6)	(5.6)	(2.1) ロクロナデ、回転糸切り
354	D	268住	268住-01	土	杯A	5/8	完	10	5.1	2.1 ロクロナデ、回転糸切り
355	D	268住	268住-17	土	皿A	1/6	完	(9.1)	4.1	2.4 ロクロナデ、回転糸切り
356	D	268住	268住-03	土	杯A	1/4	完	9.2	3.8	2.3 ロクロナデ、回転糸切り
357	D	268住	268住-08	土	杯A	1/12	完	(9.5)	3.9	2.3 ロクロナデ、回転糸切り、底部に斜めに難な穿孔あり
358	D	268住	268住-07	土	杯A	1/2	3/4	(10.4)	5.2	2.5 ロクロナデ、口縁付近タル付着
359	D	268住	268住-11	土	楕	7/8	完	10.0	4.8	3.3 ロクロナデ、回転糸切り、付高台
360	D	268住	268住-05	土	杯A		完		6.0	ロクロナデ、回転糸切り
361	D	268住	268住-12	上	盤B	1/8				ロクロナデ
362	D	268住	268住-13	土	杯A	5/16	一部欠	(16.7)	6.5	(4.2) ロクロナデ、回転糸切り
363	D	268住	268住-14	灰	楕	3/8				ロクロナデ
364	D	268住	268住-15	灰	輪花楕	1/6	完	(14.2)	6.6	(5.0) ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込み重ね焼き痕、輪花部位不明
365	D	268住	268住-16	緑	輪か	一部残				内外ミガキ、素地:淡黄褐色
366	D	269住	269住-16	土	盤B	1/6				ロクロナデ、付高台
367	D	269住	269住-11	土	杯A	1/2	完	(10.0)	4.5	1.4 ロクロナデ、回転糸切り

No.	K	出土地点	実測番号	種別	器種	残存度		法量(cm)			形状・調整・形態の特徴等
						口縁	底部	口径	武径	器高	
368	D	269住	269件-06	上	杯A	2/3	完	10.5	6.0	1.6	ロクロナデ、回転糸切り
369	D	269住	269件-07	上	杯A	1/2	完	9.5	5.4	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
370	D	269住	269件-02	土	杯A	一部欠	完	9.3	5.0	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
371	D	269住	269件-03	土	杯A	一部欠	完	9.1	4.4	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
372	D	269住	269件-09	土	杯A	1/3	完	(9.2)	5.0	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
373	D	269住	269件-20	土	碗	1/6	完	(9.8)	5.6	2.9	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
374	D	269住	269件-24	土	碗		3/4		4.6		ロクロナデ、内面に添付着
375	D	269住	269件-25	土	碗	1/8		(8.8)			ロクロナデ、内面に添付着
376	D	269住	269件-26	土	碗or杯	一部残		(9.4)			ロクロナデ、内面に添付着
377	D	269住	269件-12	土	杯A	3/8	完	(8.1)	4.6	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
378	D	269住	269件-13	上	杯A	1/6	完	(8.2)	4.4	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
379	D	269住	269件-14	土	杯A	1/4	1/2	(8.6)	4.4	2.0	ロクロナデ、回転糸切り
380	D	269住	269件-15	土	杯A	1/3	1/3	(8.0)	(3.8)	2.4	ロクロナデ、回転糸切り
381	D	269住	269件-18	土	碗		一部欠		7.4		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
382	D	269住	269件-17	土	盤		一部欠		4.6		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
383	D	269住	269件-30	黒A	皿A	2/3	完	9.4	4.4	1.1	ロクロナデ、内外ミガキ後黒色処理、回転糸切り
384	D	269住	269件-31	黒A	皿A	1/10	完	(9.4)	4.0	1.2	ロクロナデ、内外ミガキ後黒色処理、回転糸切り
385	D	269住	269件-04	土	杯A	3/4	2/3	9.6	5.0	2.0	ロクロナデ、回転糸切り
386	D	269住	269件-01	上	杯A	完	完	10.1	5.8	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
387	D	269住	269件-10	上	杯A	1/3	完	(10.2)	5.0	2.2	ロクロナデ、回転糸切り
388	D	269住	269件-08	土	杯A	1/3	完	(9.6)	4.1	3.0	ロクロナデ、回転糸切り
389	D	269住	269件-23	土	碗		完		5.0		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
390	D	269住	269件-21	土	碗		完		5.4		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
391	D	269住	269件-05	土	杯A	一部欠	完	9.5	4.6	2.3	ロクロナデ、回転糸切り、内面添付着
392	D	269住	269件-19	土	碗						ロクロナデ、回転糸切り、付高台
393	D	269住	269件-22	土	碗	1/4		(14.0)			ロクロナデ、内面にタル様の付着物
394	D	269住	269件-27	土	杯A	一部残	5/8	(7.2)	(8.4)	4.4	ロクロナデ、回転糸切り
395	D	269住	269件-28	上	杯A	1/10		(17.2)			ロクロナデ、内面口縁にスス付着
396	D	269住	269件-29	黒A	碗	1/4	完	(14.6)	7.4	5.1	ロクロナデ、内面ミガキ(見込み)後黒色処理、禁止糸切りか、付高台
397	D	269住	269件-42	灰	碗	1/2		(10.0)			ロクロナデ
398	D	269住	269件-40	灰	碗	1/2	完	10.3	5.2	3.2	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
399	D	269住	269件-38	灰	碗	2/5	1/2	(15.4)	(7.0)	5.5	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、見込み拂使用痕・重ね焼き痕
400	D	269住	269件-37	灰	碗	1/5	1/3	(14.8)	(6.8)	(6.3)	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
401	D	269住	269件-41	灰	碗		完		7.1		ロクロナデ、底面ヘラ削り、付高台
402	D	269住	269件-44	灰	小瓶		1/4		(8.6)		ロクロナデ、外面ヘラ削り、回転糸切り
403	D	269住	269件-43	灰	皿	1/8		(13.0)			ロクロナデ
404	D	269住	269件-39	灰	輪花瓶	2/5		(15.6)			ロクロナデ、回転糸切り、
405	D	269住	269件-35	灰	輪花瓶	1/2	1/2	(15.8)	(7.6)	5.0	ロクロナデ、底部から底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込み拂使用痕・重ね焼き痕、底面に付着物
406	D	269住	269件-35	灰	輪花瓶	3/8	一部欠	(16.6)	6.9	5.8	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、口縁付近タール付着、輪花S単位、内面見込み拂使用痕
407	D	269住	269件-34	緑	碗	一部残		(12.0)			ロクロナデ、ミガキ不明、素地: 淡灰色
408	D	269住	269件-33	緑	皿	一部残		(14.0)			ロクロナデ、ミガキ不明、素地: 淡黃灰色
409	D	269住	269件-32	緑	皿	一部残		(14.0)			ロクロナデ、ミガキ不明、素地: 淡灰色
410	D	269住	269件-45	灰	盤B		1/4		(14.4)		内面工具ナデ、外面タタキメ・下端タタキ後ケズリ、底面ナデ
411	D	269住	269件-47	土製	輪の羽口						滑津付着
412	D	269住	269件-46	土製	輪の羽口						滑津付着
413	D	269住	269件-48	土製	輪の羽口						外面工具ナデ、一部に指痕底
414	D	271住	271件-03	土	杯A	1/8	1/4	(8.6)	(4.0)	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
415	D	271住	271件-04	土	皿A	5/8	2/3	9.1	4.4	1.8	ロクロナデ、回転糸切り
416	D	271住	271件-01	土	杯A	3/4	完	9.8	4.8	2.3	ロクロナデ、回転糸切り
417	D	271住	271件-05	土	小型皿D	一部欠			6.7		ロクロナデ、回転糸切り
418	D	271住	271件-02	土	碗						ロクロナデ、回転糸切り、付高台か
419	D	271住	271件-06	土	碗	1/6	一部欠	(10.6)	5.4	2.9	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
420	D	271住	271件-07	土	盤or小皿	一部欠			10.2		ロクロナデ、回転糸切り、外表面底
421	D	271住	271件-08	灰	碗				8.0		ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台、内面見込み拂使用痕、内外面端痕
422	D	翌16	翌16-03	黒A	碗						ロクロナデ、回転糸切り、付高台
423	D	翌16	翌16-02	上	杯A		完		5.6		ロクロナデ、回転糸切り
424	D	翌16	翌16-01	緑	段階	1/12	一部残	(10.0)	(5.0)	2.3	ロクロナデ後ミガキ、回転糸切りか、素地: 淡灰色
425	D	翌16	翌19-05	土	杯A		完		4.8		ロクロナデ、回転糸切り
426	D	翌16	翌19-07	土	杯A		完		4.2		ロクロナデ、回転糸切り

No.	区	出土地点	実測番号	種別	基準	残存度	法墨(cm)			整形・調整・形態の特徴等
							口縁	底部	口縁	
427	D	豊19	豊19-06	土	杯A	一部欠		4.8		ロクロナデ、回転糸切り
428	D	豊19	豊19-06	土	にじむ1層	1/3 完	(6.5)	4.4	4.0	内外ナゲ
429	D	豊19	豊19-03	土	盤B	2/3		6.0		内面ロクロナデ、回転糸切り、付高台
430	D	豊19	豊19-04	土	碗	一部残		(6.8)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
431	D	豊19	豊19-01	灰	碗	1/2		(7.4)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
432	D	豊19	豊19-02	灰	碗	1/4		(7.6)		ロクロナデ、外面ヘラ削り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
433	D	豊22	豊22-09	土	杯A	1/5 1/8	(8.4)	(4.4)	(1.4)	ロクロナデ、回転糸切り
434	D	豊22	豊22-10	土	杯A	1/3		(9.4)		ロクロナデ
435	D	豊22	豊22-07	土	杯A	1/2 完	9.1	5.0	2.2	ロクロナデ、回転糸切り
436	D	豊22	豊22-08	土	杯A	1/3		(5.6)		ロクロナデ、回転糸切り
437	D	豊22	豊22-06	土	杯A	完		5.8		ロクロナデ、回転糸切り
438	D	豊22	豊22-02	灰	碗	一部残	1/4	(9.0)	(4.8)	2.2 ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕
439	D	豊22	豊22-04	土	盤B	1/8		(15.4)		ロクロナデ
440	D	豊22	豊22-05	土	盤B	一部残		(15.6)		ロクロナデ
441	D	豊22	豊22-03	土	碗	1/8		(17.0)		ロクロナデ
442	D	豊22	豊22-01	灰	碗	1/6		(14.0)		ロクロナデ、輪花單位不明
443	D	豊37	豊37-04	土	杯A	1/4		(5.6)		ロクロナデ、回転糸切り
444	D	豊37	豊37-05	黑A	碗		1/2		(7.0)	ロクロナデ、内面ミガキ(暗文)後黒色処理、回転糸切り、付高台、底面スス付着
445	D	豊37	豊37-03	灰	碗		1/5		(6.6)	ロクロナデ、付高台、内面見込み重ね焼き痕
446	D	豊37	豊37-02	灰	碗		1/2		(7.6)	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
447	D	豊37	豊37-01	灰	碗		3/4		7.8	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面使用痕
448	D	豊44	豊44-02	土	杯A	1/2 完	(8.9)	5.4	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
449	D	豊44	豊44-03	土	碗					ロクロナデ、回転糸切り
450	D	豊44	豊44-01	土	杯A	3/4 完	14.8	7.0	4.3	ロクロナデ、回転糸切り
451	D	豊44	豊44-05	灰	碗	1/8 1/5	(10.0)	(5.4)	2.1	ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台
452	D	豊44	豊44-04	黑A	杯A	一部残		(13.4)		内底ミガキ後黒色処理、外腹一部「具ナデか」、下縁ヘラ削り、底面ナデか
453	D	土坑197	土197-01	黑A	碗	1/6		(14.2)		ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理、回転糸切り、付高台
454	D	土坑198	土198-01	土	杯A	1/2 1/2	(9.2)	(4.3)	2.0	ロクロナデ、回転糸切り、内外面スス付着
455	D	土坑252	土252-01	土	皿A	3/8 完	(10.1)	3.7	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
456	D	土坑256	土256-01	土	盤B	一部残		(0.9)		ロクロナデ、回転糸切り
457	D	上坑258	上258-01	土	杯A	1/6 一部残	(6.4)	(4.6)	1.7	ロクロナデ、回転糸切りか
458	D	土坑258	土258-02	土	杯A	1/4 1/4	(6.9)	(5.3)	2.1	ロクロナデ、回転糸切り
459	D	土坑258	土258-03	土	皿A	3/4 完	9.7	4.8	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
460	D	土坑259	土259-01	土	杯A	3/8 ぼぼ完	(10.1)	4.4	(2.2)	ロクロナデ、回転糸切り
461	D	土坑259	土259-02	土	杯A	1/12 3/4	(15.1)	7.4	4.1	ロクロナデ、回転糸切り
462	D	土坑313	土313-03	土	杯A	2/3 2/3	9.2	5.4	1.5	ロクロナデ、回転糸切り
463	D	土坑313	土313-02	土	杯A	1/6 完	8.7	5.0	1.9	ロクロナデ、回転糸切り
464	D	土坑313	土313-01	土	杯A	一部残 ぼぼ完	(9.1)	4.3	2.0	ロクロナデ、回転糸切り
465	D	土坑322	土322-01	土	杯A	3/8 1/2	(10.3)	(4.4)	2.5	ロクロナデ、回転糸切り
466	D	上坑324	上324-01	土	杯A	1/4 1/3	(9.4)	(5.4)	1.3	ロクロナデ、回転糸切り
467	D	上坑226	上226-03	土	杯A	1/4		(10.0)		ロクロナデ、山縁付近スス付着
468	D	上坑226	上226-04	土	杯A	1/4		(10.0)		ロクロナデ、内面むずかにスス付着
469	D	上坑226	上226-01	土	杯A	15/16 完	9.5	5.4	2.0	ロクロナデ、回転糸切り
470	D	土坑226	土226-02	土	杯A	5/6 完	10.2	5.4	2.3	ロクロナデ、山縁付切り
471	D	土坑226	土226-08	土	碗	1/2		6.0		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
472	D	土坑226	土226-07	土	碗か	1/6		(13.9)		ロクロナデ
473	D	土坑226	土226-06	土	杯or碗	1/4		(13.4)		ロクロナデ
474	D	土坑226	土226-05	土	碗	1/4 4/5	(14.5)	5.5	5.2	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
475	D	上坑346	上346-01	土	盤B					内面ロクロナデ、回転糸切り、付高台
476	D	土坑346	土346-02	土	盤B					ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面タール付着
477	D	十坑201	十201-01	灰	碗	2/5		(7.7)		ロクロナデ、回転糸切り後ナゲ、付高台
478	D	土坑218	土218-01	灰	碗	1/3		(7.2)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み重ね焼き痕、使用痕、瓶縁に飲分付着
479	D	土坑284	土284-01	灰	碗	完		7.0		ロクロナデ、瓶面静止系りか、付高台、内面使用痕あり
480	D	P440	P440-02	土	杯A	1/6 2/5	(8.2)	(4.8)	1.2	ロクロナデ、回転糸切り
481	D	P440	P440-01	土	皿A	1/6		(5.9)		ロクロナデ
482	D	P440	P440-03	土	杯A	1/3 完	10.4	4.9	2.3	ロクロナデ、口縁部に注口あり
483	D	P369	P369-01	黑A	杯か	1/3		(7.1)		ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理(黒ぬけ)、回転糸切り
484	D	P461	P461-01	土	杯A	1/8 完	(12.1)	5.9	3.7	ロクロナデ、回転糸切り
485	D	P525	P525-01	灰	盤A	1/8		(42.3)		ロクロナデ、外面自然輪付着

No.	区	出土地点	実測番号	種別	器種	横軸度		法量(㎝)		整形・調整・形態の特徴等
						口縁	底部	口縁	底縁	
456	D	P376	P376-01	灰	楕		3/8	(7.6)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕
457	D	P416	P416-01	灰	広口瓶		1/4	(12.7)		ロクロナデ、外面回転糸割り、底面回転ヘラ削り、付高台
458	D	満27	満27-01	土	皿A	1/10	一部残	(9.8)	1.7	ロクロナデ、回転糸切り
459	D	満27	満27-02	土	杯A		3/4		2.8	ロクロナデ、回転糸切り
460	D	満27	満27-03	上	杯Aか		1/3	(5.8)		ロクロナデ、回転糸切り
481	D	清27	清27-04	灰	段皿	1/8	1/3	(12.0)	(6.9)	2.4 ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込みおよび内外面口縁付近タル 付着
492	D	清28	清28-04	土	皿A	1/8		(9.6)		ロクロナデ
493	D	清28	清28-03	土	杯A	1/9	1/6	(9.9)	(5.5)	1.8 ロクロナデ、回転糸切り
494	D	清28	清28-02	土	盤B	1/16		(14.4)		ロクロナデ
495	D	清28	清28-01	土	杯A		光	(4.4)		ロクロナデ、底面回転糸入り
496	D	清28	清28-05	土	楕		光		5.7	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
497	D	清28	清28-07	灰	楕	1/8		(18.4)		ロクロナデ
498	D	清28	清28-06	灰	楕		7/8		4.8	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
499	D	満29	満29-01	土製	土瓶	ほぼ完	1.5編	14.0	2.8(底) ナデ成形、穿孔(上孔0.4下孔0.3)	
500	D	満30	満30-01	土	杯A	1/4	1/3	(5.1)	(5.0)	2.2 ロクロナデ、底面糸切り
501	D	満30	満30-02	土	杯A	1/2	完	9.6	5.0	2.2 ロクロナデ、回転糸切り
502	D	満30	満30-03	土	杯A	3/4	3/4	8.9	4.5	1.4 ロクロナデ、回転糸切り
503	D	満30	満30-04	灰	楕		3/8	(5.0)		内面ロクロナデ、回転糸切り、付高台
504	D	満31	満31-01	土	杯A	1/4	7/8	(8.2)	(4.7)	1.7 ロクロナデ、回転糸切り、内外口縁付近ス付着
505	D	検出面	D検-04	土	皿A	1/4	光	(9.4)	(4.6)	1.8 ロクロナデ、回転糸切り
506	D	検出面	D検-03	土	皿A	b7×c8	1/2	(9.5)	(4.7)	1.7 ロクロナデ、回転糸切り
507	D	検出面	D検-02	土	杯A	1/8	1/4	(9.4)	(4.0)	1.7 ロクロナデ、回転糸切り
508	D	検出面	D検-01	土	杯A	3/8	1/3	(9.5)	(5.2)	1.9 ロクロナデ、回転糸切り
509	D	検出面	D検-24	土	杯A	1/4			(10.7)	ロクロナデ
510	D	検出面	D検-05	土	盤B	1/4		(11.6)		ロクロナデ、回転糸切り、付高台
511	D	検出面	D検-15	土	杯A		1/3		(16.0)	ロクロナデ、回転糸切り
512	D	検出面	D検-22	土	杯A		1/4		(6.6)	ロクロナデ、回転糸切り
513	D	検出面	D検-12	土	杯A		5/8		(5.6)	ロクロナデ、回転糸切り
514	D	検出面	D検-23	土	杯A		光		3.4	ロクロナデ、回転糸切り
515	D	検出面	D検-17	皿	皿B		1/4		(5.2)	ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理、回転糸切り、付高台
516	D	検出面	D検-29	皿B	楕					ロクロナデ、内外ミガキ後黒色処理
517	D	検出面	D検-25	皿B	楕		一部欠		4.7	ロクロナデ、内外ミガキ後黒色処理、付高台後ミガキ後黒色処理
518	D	検出面	D検-08	灰	楕		2/3		(6.7)	ロクロナデ、内面ミガキ後黒色処理、付高台後ミガキ後黒色処理、内面に朱墨
519	D	検出面	D検-14	灰	楕	1/10		(15.3)		ロクロナデ
520	D	検出面	D検-13	灰	楕	1/12		(17.1)		ロクロナデ
521	D	検出面	D検-28	灰	楕		1/6		(7.3)	ロクロナデ、回転糸切りか、付高台、内面見込みに使用灰・墨状、底面墨痕
522	D	検出面	D検-07	灰	楕	1/4	1/4	(13.8)	(7.0)	5.3 ロクロナデ、外表面擦傷・底面ヘラ削り後ナデ、付高台、施釉不明
523	D	検出面	D検-29	灰	楕		1/4		(6.6)	ロクロナデ、外表面擦傷・底面回転ヘラ削り後ナデ、付高台、内面見込み重ね焼き痕
524	D	検出面	D検-18	灰	楕		1/4		(13.2)	ロクロナデ
525	D	検出面	D検-05	灰	段皿	1/6		(11.0)		ロクロナデ、回転糸切り、内面見込みに使用痕
526	D	検出面	D検-25	灰	楕	1/6			(6.8)	ロクロナデ、回転糸切り後ナデか、付高台
527	D	検出面	D検-27	灰	楕	1/4			(5.5)	内面ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕
528	D	検出面	D検-21	灰	段皿	完			6.7	ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台
529	D	検出面	D検-19	灰	楕		1/4		(7.8)	ロクロナデ、輪花單位不明 施釉剥離か
530	D	検出面	D検-16	灰	輪花楕					ロクロナデ、輪花單位不明 施釉剥離か
531	D	検出面	D検-10	須	輪用瓶か					内面当て真鍮工具ナデ、外面部タキメ、裏の体部
532	D	検出面	D検-09	土製	瓶の38口					外面部工具ナデ、滑津付着
533	D	拂上	D拂-01	灰	楕	3/4		(6.7)		ロクロナデ、底面回転ヘラ削り、付高台
534	E	272住	272住-02	上	楕	1/4			6.6	ロクロナデ、回転糸切り、付高台
535	E	272住	272住-04	上	杯A	1/8		(6.4)		ロクロナデ、回転糸切り
536	E	272住	272住-01	皿A	楕	1/8		(16.5)		ロクロナデ
537	E	272住	272住-05	灰	楕		1/4		(7.5)	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、内面見込み使用痕
538	E	272住	272住-03	白	皿	一部残				ロクロナデ、外面回転ヘラケズリ
539	E	273住	273住-01	土	杯A	ほぼ完	完	9.0	4.8	1.9 ロクロナデ、回転糸切り
540	E	273住	273住-04	土	皿A	7/8	- 部欠	9.2	4.7	1.9 ロクロナデ、回転糸切り
541	E	273住	273住-03	土	皿A	3/4	完	9.8	4.6	1.8 ロクロナデ、回転糸切り
542	E	273住	273住-02	土	杯A	ほぼ完	光	10.0	5.1	2.1 ロクロナデ、回転糸切り
543	E	273住	273住-05	土	杯A	2/3	完	9.8	5.1	2.2 ロクロナデ、回転糸切り
544	E	273住	273住-06	土	杯A	3/4	完	9.7	4.8	3.3 ロクロナデ、回転糸切り

No.	区	出土地点	実測番号	種別	器種	残存度		法観(cm)			整形・調整・形態の特徴等
						口縁	底部	口径	底径	器高	
545	E	273住	273住-07	土	楕	1/3	1/4 (10.4)	4.7	3.7	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、口縁部付近タール付着	
546	E	273住	273住-09	土	楕	ほぼ完		6.6		ロクロナデ、回転糸切り、付高台	
547	E	273住	273住-10	土	杯A	1/6	ほぼ完 (14.1)	6.5	41	ロクロナデ、回転糸切り、内面にスス付着	
548	E	273住	273住-12	土	楕	1/4	1/2 (16.2)	3.9	5.7	ロクロナデ、回転糸切り、付高台、底面へラ記号	
549	E	273住	273住-15	灰	楕	1/3	ほぼ完 14.4	7.7	6.0	ロクロナデ、底面削輪へラ削り、付高台、内面見込み部に重ね焼き痕、使用痕	
550	E	273住	273住-13	黒A	楕	一部欠		6.8		ロクロナデ、内面ミガキ、喰文のち墨色処理、回転糸切り、付高台	
551	E	273住	273住-08	土	楕	2/5		(4.2)		内面ロクロナデ、付高台	
552	E	273住	273住-11	土	盤B		1/2	10.1		内面ロクロナデ、回転糸切りか、付高台、内面見込み部に被熱、スス付着	
553	E	273住	273住-14	灰	楕	1/10	3/4 (14.0)	6.9	5.2	ロクロナデ、底面回転へラ削り、付高台、内面見込み部に重ね焼き痕、使用痕	
554	E	豊39	豊39-01	土	盤A	1/6	完 15.4	6.2	2.5	ロクロナデ、回転糸切り	
555	E	豊39	豊39-04	土	楕	1/6		(14.0)		ロクロナデ、回転糸切り、口縁タール付着	
556	E	豊39	豊39-02	土	盤B	1/2		11.7		ロクロナデ、回転糸切り、内面見込みスス付着	
557	E	豊39	豊39-03	土	盤B		1/2		(5.8)	ロクロナデ、回転糸切り、付高台	
558	E	豊39	豊39-05	白	楕	1/12		(15.2)		ロクロナデ	
559	E	豊40	豊40-01	土	杯A	1/6	1/3 (9.2)	(4.4)	1.7	ロクロナデ、回転糸切り	
560	E	豊40	豊40-03	土	皿A	3/4	1/4 (10.8)	(4.8)	1.6	ロクロナデ、回転糸切り	
561	E	豊40	豊40-02	土	杯A	1/4	1/3 (15.3)	(4.7)	3.2	ロクロナデ、回転糸切り、内面スス付着	
562	E	P499	P499-01	土	杯A	1/3	完 (14.4)	(6.2)	(3.8)	ロクロナデ、回転糸切り	
563	E	流跡	流跡-01	白	段皿					ロクロナデ	
564	E	検出面	E検-01	灰	楕	1/16	1/3 (14.5)	(7.2)	5.9	ロクロナデ、付高台、内面見込み使用痕	
565	E	拂土	E拂-01	灰	楕		完		6.7	内面見込み部使用痕あり	
566	B	検出面	B検-01	古瀬	平碗		1/3		(5.4)	ロクロナデ、回転糸切り、削り出し高台	
567	B	検出面	B検-02	古瀬	小型瓶子					ロクロナデ、外面一部カキメ	

十：土器類 頂：須恵器 黒A：黒色土器A 黒B：黒色土器B 灰：灰釉陶器 緑：綠釉陶器 白：白磁 古瀬：古瀬バ 土：土製品

古墳時代

第147号住居址(1)



第150号住居址(2~4)

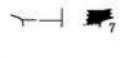
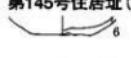


検出面(5)



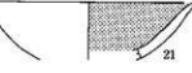
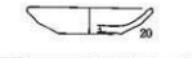
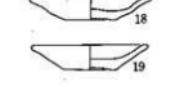
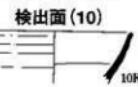
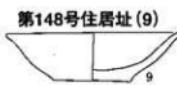
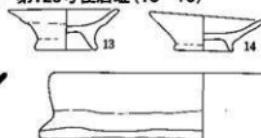
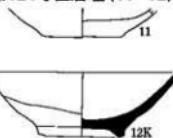
平安時代

A区 第145号住居址(6・7)

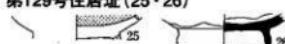


B区

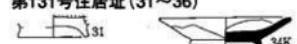
第124号住居址(11・12) 第126号住居址(13~16)



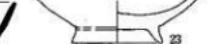
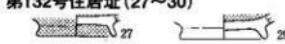
第129号住居址(25・26)



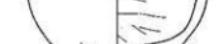
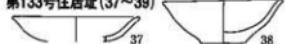
第131号住居址(31~36)



第132号住居址(27~30)



第133号住居址(37~39)



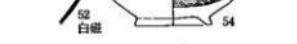
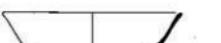
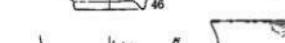
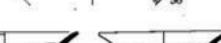
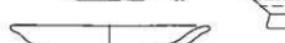
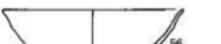
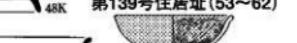
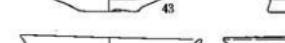
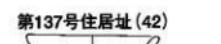
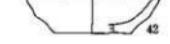
第138号住居址(43~52)



第135号住居址(40)



第136号住居址(41)

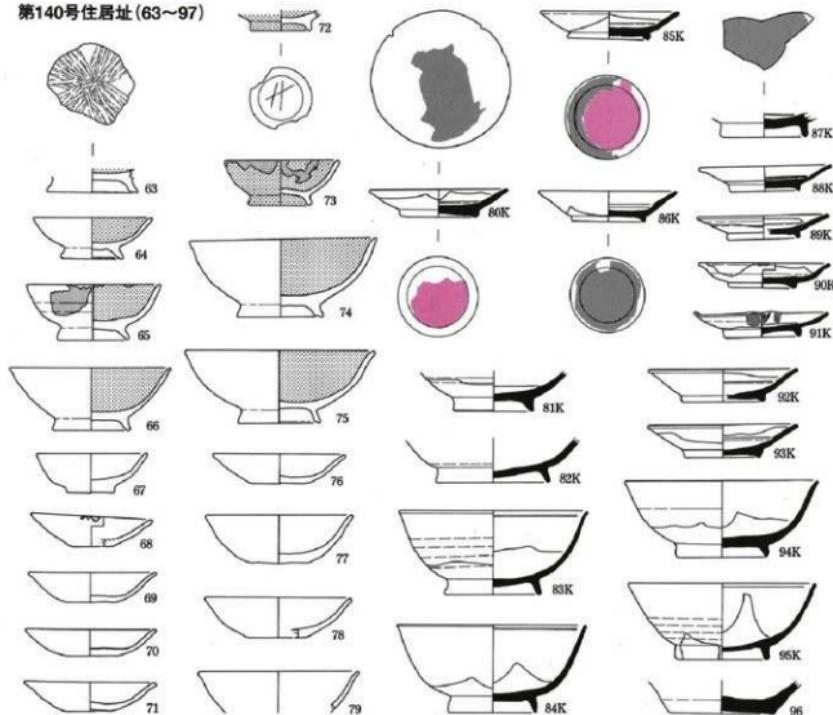


0 10cm

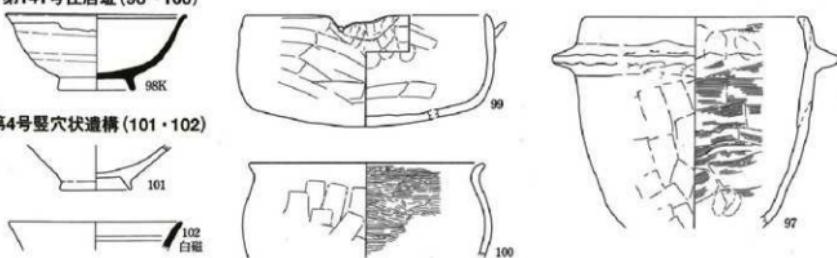
白磁

第26図 土器・陶磁器(1)

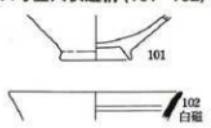
第140号住居址 (63~97)



第141号住居址 (98~100)



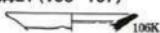
第4号竪穴状造構 (101~102)



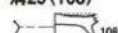
土坑 (103~105)



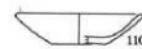
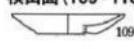
溝21 (106~107)



溝25 (108)



検出面 (109~110)

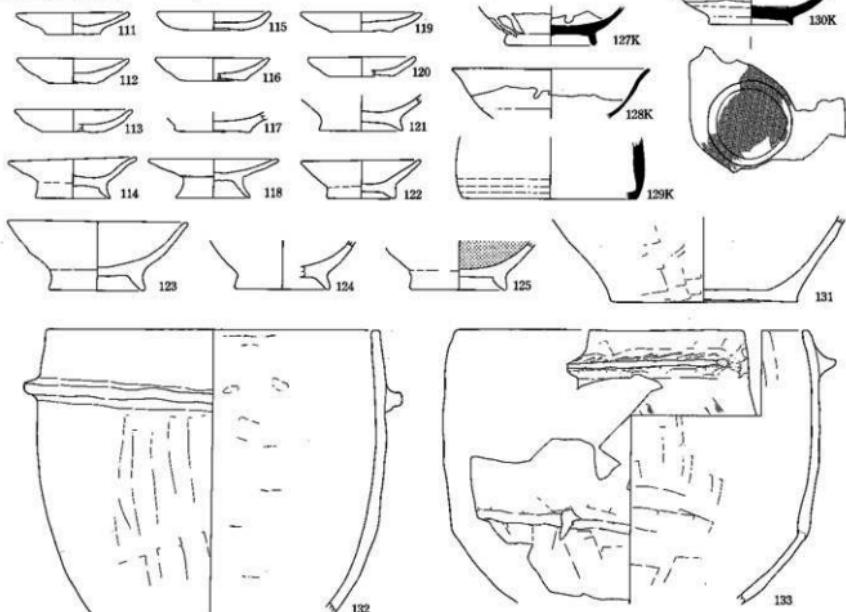


0 10cm

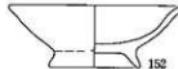
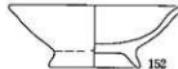
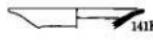
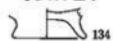
第27図 土器・陶磁器 (2)

C区

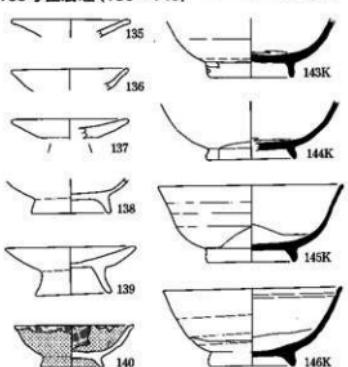
第152号住居址(111~133)



第154号住居址(134)



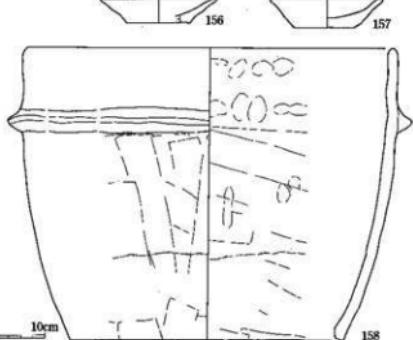
第155号住居址(135~146)



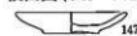
第161号住居址(153~155)



第162号住居址(156~158)

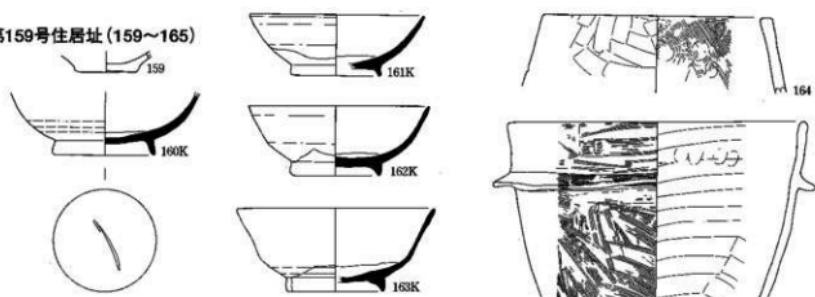


検出面(147・148)

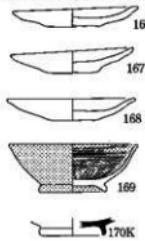


第28図 土器・陶磁器(3)

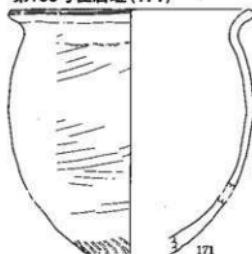
第159号住居址(159~165)



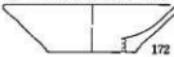
第167号住居址(166~170)



第168号住居址(171)



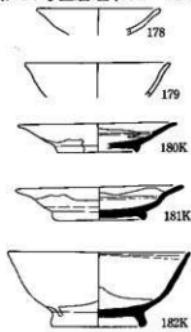
第170号住居址(172)



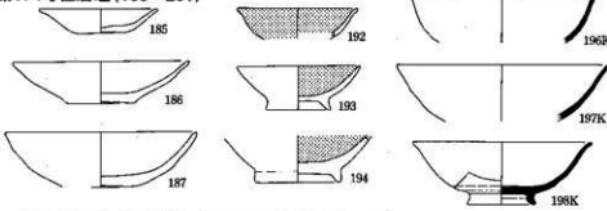
第173号住居址(173~177)



第171号住居址(178~184)



第174号住居址(185~201)



182K

183R

184

188

189

190

191

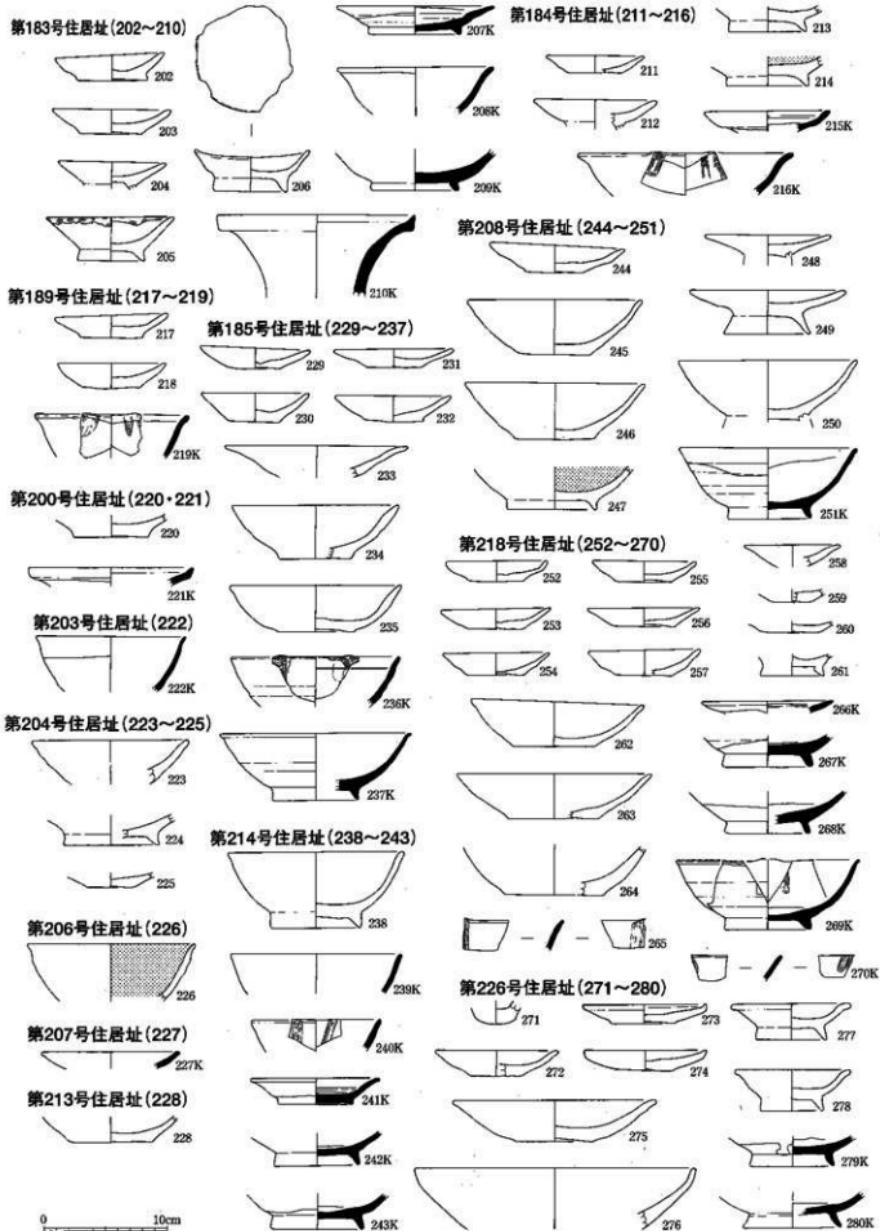
195K

199K

200K

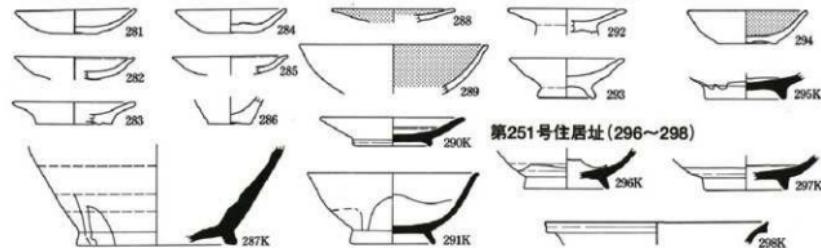
201

第29図 土器・陶磁器(4)

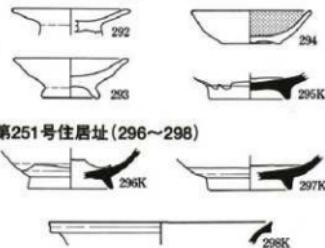


第30図 土器・陶磁器(5)

第220号住居址 (281~291)



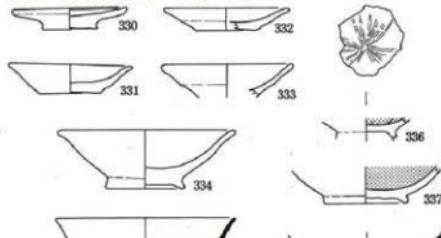
第236号住居址 (292~295)



第250号住居址 (299~327)



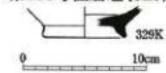
第254号住居址 (330~340)



第252号住居址 (328)

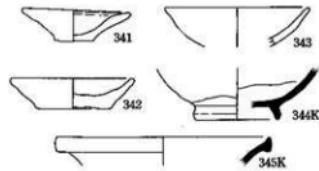


第253号住居址 (329)

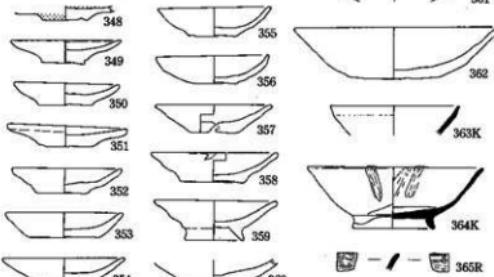


0 10cm

第255号住居址(341~345)



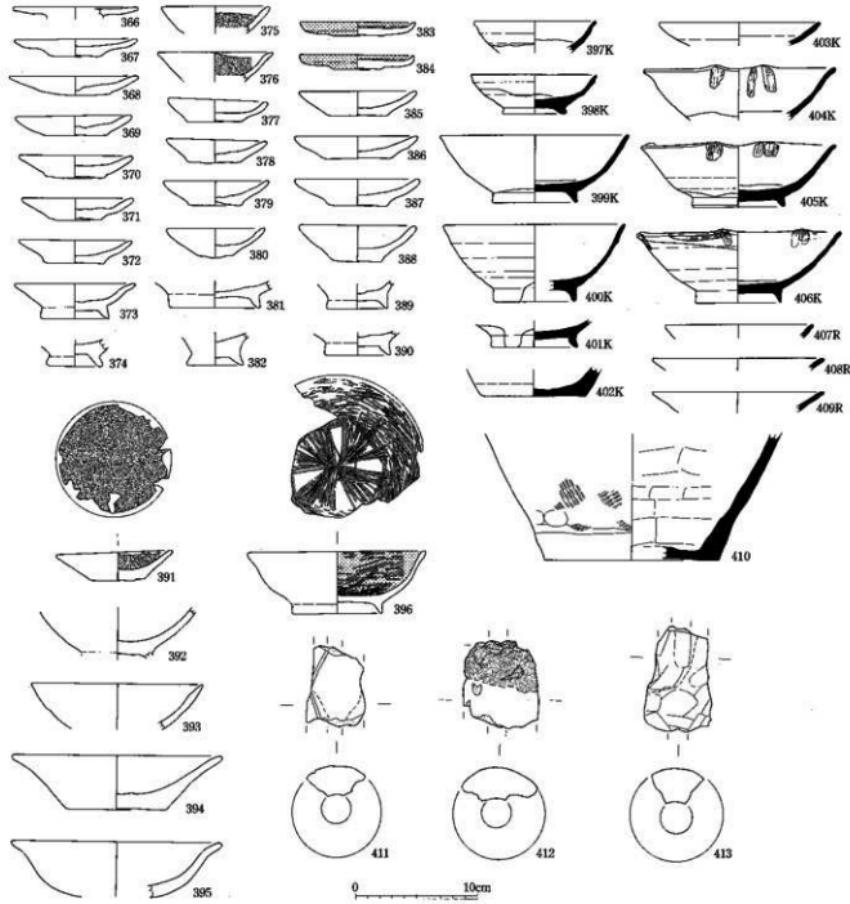
第268号住居址(348~365)



第256号住居址(346~347)

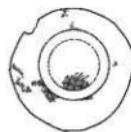
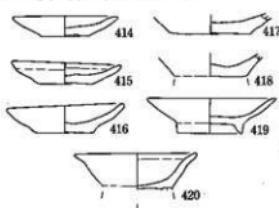


第269号住居址(366~413)

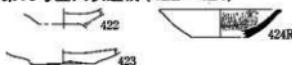


第32図 土器・陶磁器(7)

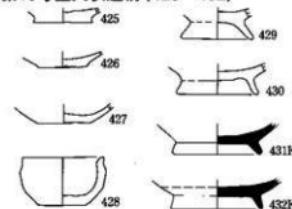
第271号住居址(414~421)



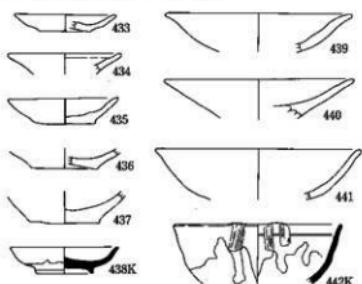
第16号竪穴状造構(422~424)



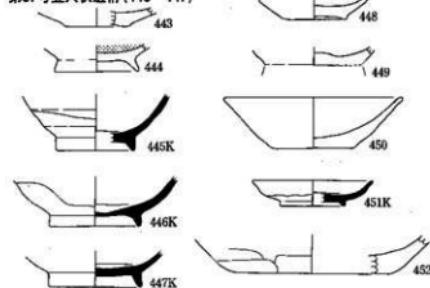
第19号竪穴状造構(425~432)



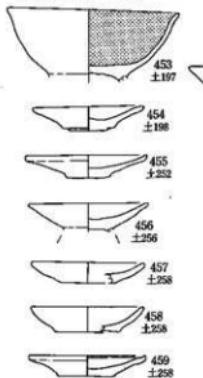
第22号竪穴状造構(433~442)



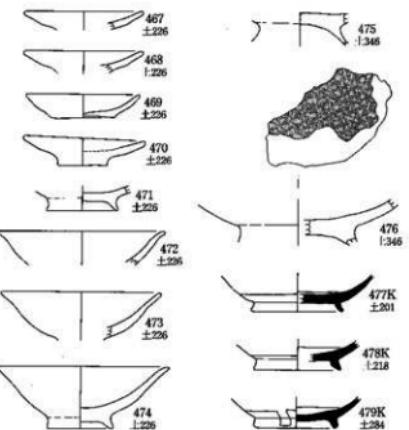
第37号竪穴状造構(443~447)



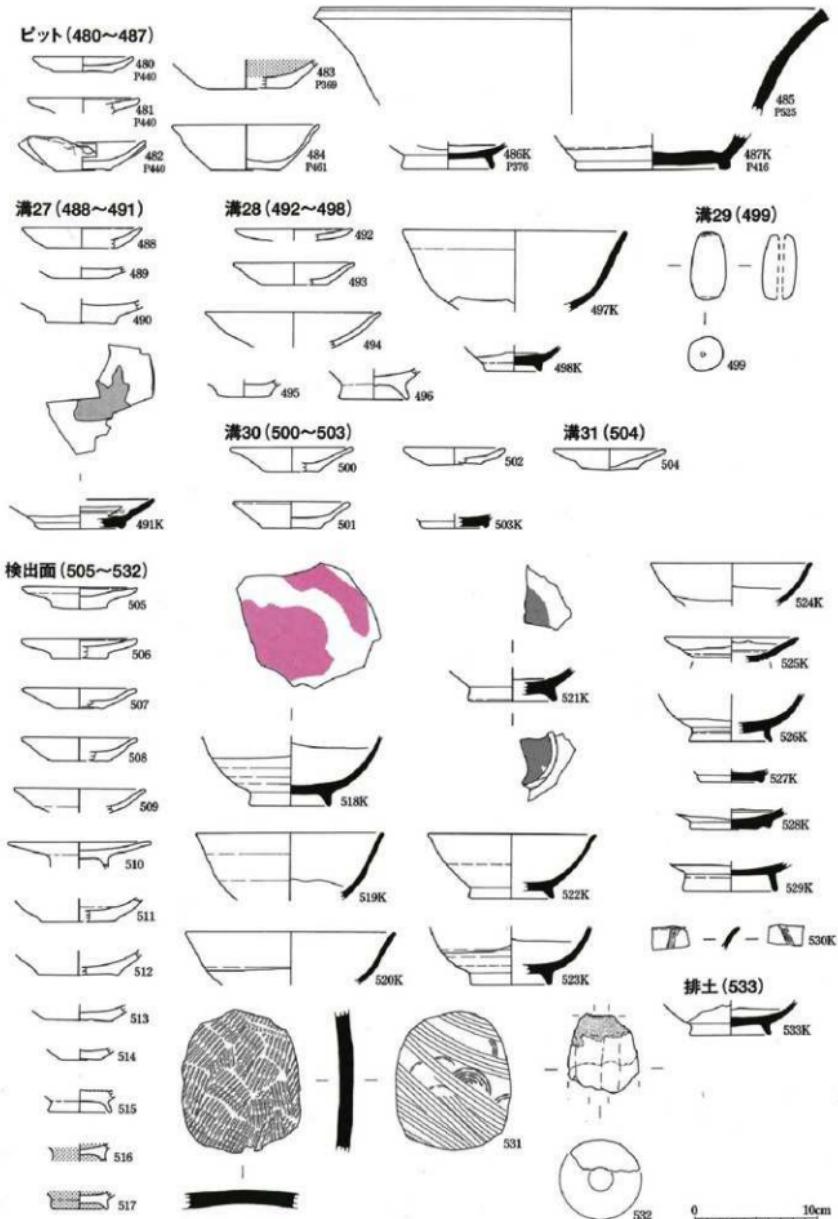
土坑(453~479)



0 10cm



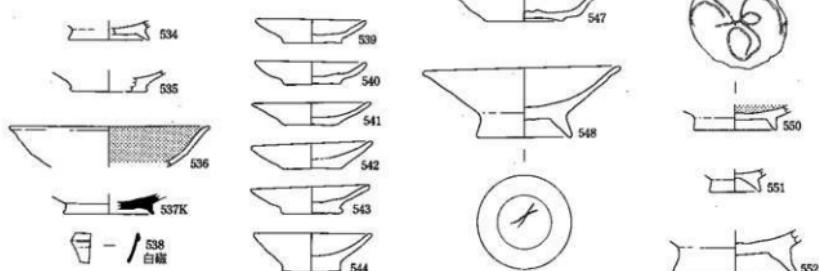
第33図 土器・陶磁器(8)



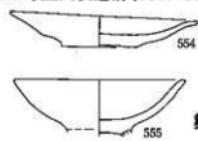
第34図 土器・陶磁器 (9)

E区

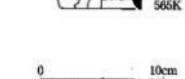
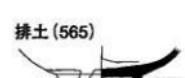
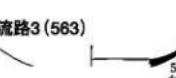
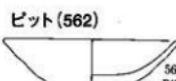
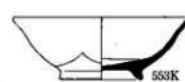
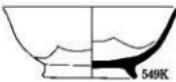
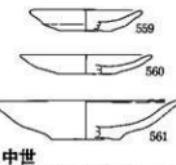
第272号住居址(534~538) 第273号住居址(539~553)



第39号竪穴状造構(554~558)



第40号竪穴状造構(559~561)



0 10cm

中世
B区 掘出面(566・567)

第35図 土器・陶磁器(10)

2 金属器

平田本郷4・5次地点では基本準準も遺構検出面もはっきりしないようであるが、古墳時代から奈良・平安時代に帰属すると考えられる遺構・遺物が多数検出され、193点の金属器が回収されている。しかし、遺構切り合い関係に齟齬をきたしているようであり、又番とされた遺構の欠番理由も不明な点があるために縦遺構数も判然とせず、また三次元土器標記による回収精度も低い状況にある。座標記録のある金属器は、すべて遺構帰属個体に限られ47点ほどである。接合した個体はすべて新しい断面同士の接合であり、純粹な接合関係は示さなかった^(註1)。

本地点の金属器出上遺構総数は72遺構である。回収個体数の多かった遺構は、SB269の21点、次いでSB152の15点であり、他の遺構は10点以下に留まっている。製品率が100%の遺構数は37遺構で半数を占める。うち最も個体数が多い遺構は、SB250の5点である。製品率が最も低い遺構は25.0%のSB131とSB220である。製品率が0%の遺構は、岸のみが回収された16遺構で、回収個体数が2点以下での遺構に限られる。岸の個体数が多かった遺構は、SB269の7点、次いでSB152の6点であるが、遺構毎における製品率では、特に高い数値は示さない。SB269については鍛冶関連遺構の可能性も示唆されているようであるが、三次元標記録のある7点のうち、断面投影図によるSD401-4点が帰属することとなる。ただし、ID122を除いた遺物の垂直分布がほぼ同一レベルで広がることを考慮すれば、SD40は平面的な広がりよりも不明な点があり、遺構の存在自体にも疑問が残る。SB269の帰属個体は、ID122, 123, 124の3点以上には帰属不明となる可能性がある。^(註2)

本地点においては、金属器の回収精度が低く金属器自体が遭構とは遊離し、授用すべき他の遺物でも調査精度、回収精度が低いために、遭構間接合・同一個体資料という共時態内における通時の関係の把握はほぼ不可能であるため、他の遺物とともに金属器は遊離している。よって本遺跡においては、出土層準・遭構検出面・切り合い関係等の問題は残されたままで、三次元座標記録によって回収された遺物についても通時の・共時の関係は不明であり、位置情報のみ判明した個体を図示するにとどめざるを得ない。

[註 2]

柱1 金属器の接合資料の報告事例が甚少な中で、大分県赤穂遺跡で一例報告されている。接合した金属器は、歐冶工房址から東へ約8mほどに位置した溝状遺構内の2方ある遺物集中地から出土している銀鉢状器皿のうち、北に位置した祭祀遺構で発掘された遺物が接合している。接合した遺物について報告書では、「…両者の折れ口が等しく、一個体になることが確認された」とある。金属器の接合部は磨きであることを考えると、保存・置換前の写真は記者によるものがある。現状・要束作業時の新しい折れの可能性も考えられるから、断面の近接写真等の記録は残すべきであると考えられる。

証2 洋が出土したからといって、それは金属生産工程で生じる産業廃棄物のため移動・廃棄を考慮しなければならず、出土遺跡が鉱冶関連遺構とは直接結び付かないことを示される。金属生産工程で推定されている銀盤・鏡盤のうち、鏡盤統治の段階では鏡の排出量がないことを参考すれば尚更であろう。金属生産工程で推定される銀盤は出土金属物体の金相学的解析を行っても、はっきりとした回答は得られない現状である。また分析者は調査で「銀冶場から出土した金属盤」とされれば、金属盤の本質的な解釈結果は出せても、実際は鉱冶遺跡自体について肯定も否定もできない。遺跡自体は、調査者の所見を信じるしか無いのである。しかし調査者は、その得られた分析結果を基に、鉱冶関連の遺構として裏付けられたとし、鉱冶遺構としての認定に自信を深めているという意図が隠れている場合が多いのではないか。調査者は、発掘作業の段階での経験的直感も重要な場合もあるが、思い込みの調査をした解釈前の前に、鍍土や炭化物を多用に含んだ層階が埋込まれ土面等が広がる場合で、鉱冶関連遺構を想定するならば、考古学的に実証するため、銀鍊造跡回収を目指したとされる鍍土採取をし、さらに可能な場合には金属学的解析などの結果をも参考して鉱冶工所としての機能を認定すべきであろう。前述の遺跡鑑定では、遺造洞跡を回収し、鉱冶遺構としてより考古学的には認定されるものと考える。製品率について、遺構毎における製品率自体が鉱冶関連遺構を示すかどうかは不明であるが、遺跡内で金属製品積組成における保有率を検討していくよりは、遺跡内における傾向が把握されるものと考える。また、金属という材料の面からすればリサイクルされる確率が高いと考えられるから、古墳の葬具品等の特殊な遺構とは違い、出土遺跡が直接的な所有形態はほとんど示さないと考えられる。材質に制約されたため、久須の葬具品等の特殊な遺構とは違い、出土遺跡が直接的な所有形態はほとんど示さないと考えられる。材質に制約されたため、久須の葬具品等の特殊な遺構とは違い、出土遺跡が直接的な所有形態はほとんど示さないと考えられる。材質に制約されたため、久須の葬具品等の特殊な遺構とは違い、出土遺跡が直接的な所有形態はほとんど示さないと考えられる。

[参考文献]

阿部芳郎 1998 「遺物のライフサイクルと廃棄ブロックの形成過程」

「上上樹南遺跡第3次調查」坡縣市教育委員會pp.127-141

太田圭都 2000「石器」『平瀬遺跡Ⅱ』松本市教育委員会pp.93-122

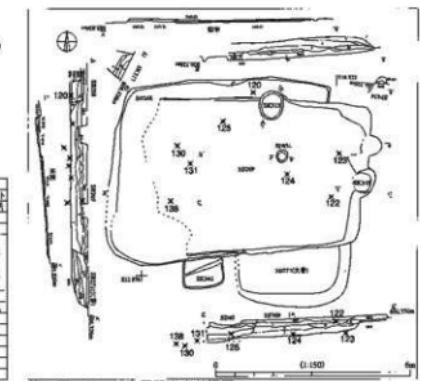
2001「石器」「岡の富遺跡Ⅰ」松本市教育委員会 pp9-pp14,pp25-26

大村 康 1997 「鉄器の組成比と所有形態」

「考古学研究」第44卷第2号 pp.108-124

行時志明 1995 「B地点の調

卷首语
目次
正文
附录
参考文献
作者简介



第36図 SB269金属器出土状況図

規格品番	部品名
SB	便器用
SD	便器用
SK	便器用
SP	シット
TG	リット
TK	便器用
TL	トレーン

第7表 通機略号一覧

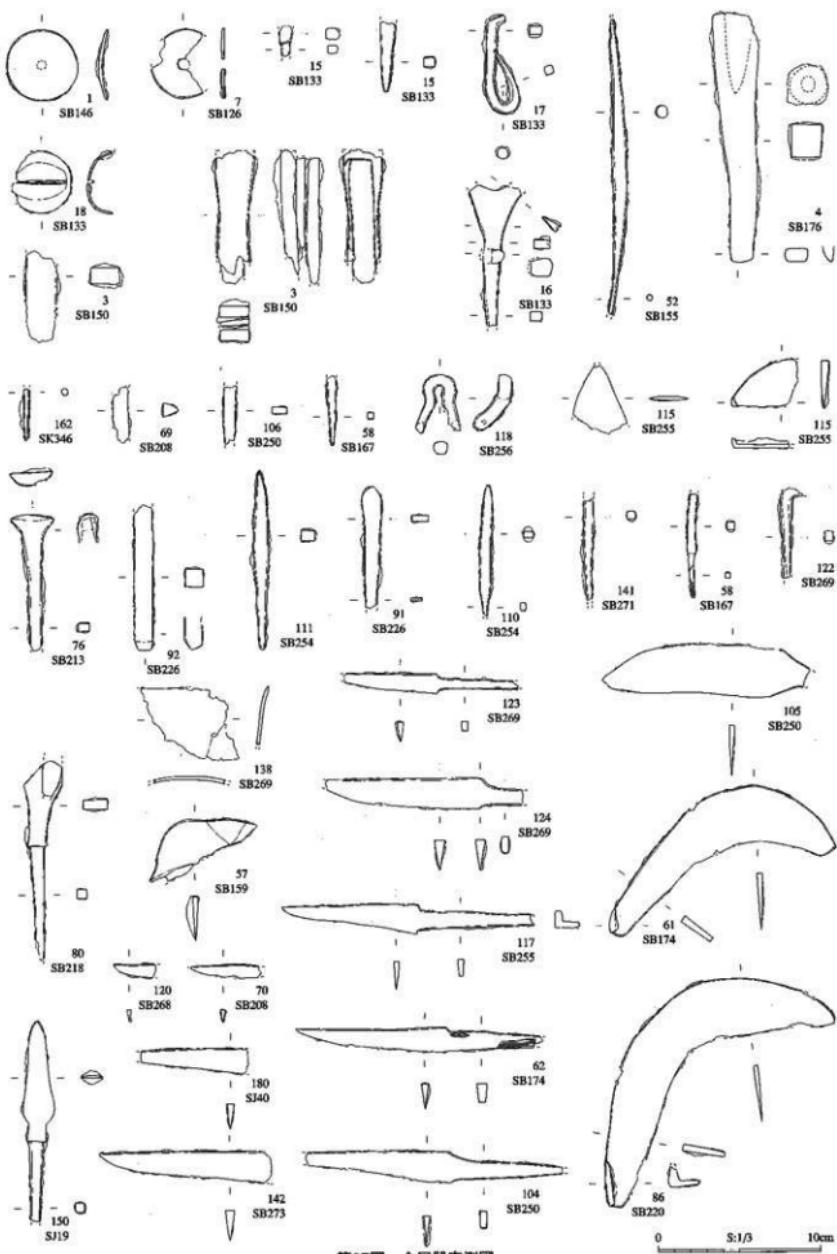
規格品番	部品名
P	製品(product)
PC	部品構成部品(product component)
UX	部品構成部品(used part)
PR	部品構成部品(product part)
PRm	部品構成部品(product part)

第6表 産物略号一覧

規格品番	部品名	P	IP	UP	UK	R	PR	規格品番	部品名	P	IP	UP	UK	R	PR
SB122	1	-	1	1	1	1	1	SB471	1	-	1	1	1	1	1
SB126	1	-	1	2	0.05	-	-	SB475	1	-	2	1	0.05	-	SB236
SB131	1	3	-	4	2.00	SB183	5	2	2	7.14	SB240	3	-	1	
SB132	7	-	-	1	0.05	SB185	1	2	33.33	SB251	1	-	1	0.05	
SB140	3	-	-	1	1	SB206	1	1	1	0.05	SB256	1	1	1	
SB141	2	-	2	71.4%	SB213	3	-	SB214	1	1	1	0.05	SB256	1	1
SB142	-	-	-	0.05	SB218	4	2	SB219	1	1	1	0.05	SB268	2	1
SB143	-	-	-	110.0%	SB218	4	2	6	6.67%	SB273	3	1	4	73.5%	
SB150	1	6	12	100.0%	SB219	1	-	SB220	3	1	2	0.05	SB280	2	1
SB152	1	-	-	60.0%	SB220	3	1	-	24.5%	SB284	2	-	1	0.05	
SB153	1	-	-	110.0%	SB220	3	1	-	24.5%	SB284	2	-	1	0.05	
SB154	2	-	-	21.00%	SB221	2	-	SB222	1	1	2	0.05	SB284	2	1
SB155	1	-	-	110.0%	SB222	1	1	-	21.00%	SB287	1	-	1	0.05	
SB157	1	-	-	110.0%	SB222	1	1	-	21.00%	SB287	1	-	1	0.05	
SB158	2	-	-	21.00%	SB223	2	-	SB224	1	1	2	0.05	SB287	1	1
SB159	1	-	-	110.0%	SB223	1	1	-	21.00%	SB287	1	-	1	0.05	
SB167	1	-	-	110.0%	SB224	1	1	-	21.00%	SB287	1	-	1	0.05	

第9表 通機部品類別と製品番

ID	規格品番	通機	部品名	規格品番	部品名										
1	通機	-	通機	SB102	ノブ	SB103	ノブ	SB104	ノブ	SB105	ノブ	SB106	ノブ	SB107	ノブ
2	SB148	-	ノブ	SB150	ノブ	SB151	ノブ	SB152	ノブ	SB153	ノブ	SB154	ノブ	SB155	ノブ
3	SB150	-	ノブ	SB151	ノブ	SB152	ノブ	SB153	ノブ	SB154	ノブ	SB155	ノブ	SB156	ノブ
4	SB176	-	ノブ	SB177	ノブ	SB178	ノブ	SB179	ノブ	SB180	ノブ	SB181	ノブ	SB182	ノブ
5	SB183	SE	-	SB184	ノブ	SB185	ノブ	SB186	ノブ	SB187	ノブ	SB188	ノブ	SB189	ノブ
6	SB185	SE	-	SB186	ノブ	SB187	ノブ	SB188	ノブ	SB189	ノブ	SB190	ノブ	SB191	ノブ
7	SB186	SE	-	SB187	ノブ	SB188	ノブ	SB189	ノブ	SB190	ノブ	SB191	ノブ	SB192	ノブ
8	SB187	SE	-	SB188	ノブ	SB189	ノブ	SB190	ノブ	SB191	ノブ	SB192	ノブ	SB193	ノブ
9	SB188	SE	-	SB189	ノブ	SB190	ノブ	SB191	ノブ	SB192	ノブ	SB193	ノブ	SB194	ノブ
10	SB193	NW	-	SB194	ノブ	SB195	ノブ	SB196	ノブ	SB197	ノブ	SB198	ノブ	SB199	ノブ
11	SB194	NW	-	SB195	ノブ	SB196	ノブ	SB197	ノブ	SB198	ノブ	SB199	ノブ	SB200	ノブ
12	SB195	NW	-	SB196	ノブ	SB197	ノブ	SB198	ノブ	SB199	ノブ	SB200	ノブ	SB201	ノブ
13	SB196	NW	-	SB197	ノブ	SB198	ノブ	SB199	ノブ	SB200	ノブ	SB201	ノブ	SB202	ノブ
14	SB197	NW	-	SB198	ノブ	SB199	ノブ	SB200	ノブ	SB201	ノブ	SB202	ノブ	SB203	ノブ
15	SB198	NW	-	SB199	ノブ	SB200	ノブ	SB201	ノブ	SB202	ノブ	SB203	ノブ	SB204	ノブ
16	SB199	NW	-	SB200	ノブ	SB201	ノブ	SB202	ノブ	SB203	ノブ	SB204	ノブ	SB205	ノブ
17	SB200	NW	-	SB201	ノブ	SB202	ノブ	SB203	ノブ	SB204	ノブ	SB205	ノブ	SB206	ノブ
18	SB201	NW	-	SB202	ノブ	SB203	ノブ	SB204	ノブ	SB205	ノブ	SB206	ノブ	SB207	ノブ
19	SB202	NW	-	SB203	ノブ	SB204	ノブ	SB205	ノブ	SB206	ノブ	SB207	ノブ	SB208	ノブ
20	SB203	NW	-	SB204	ノブ	SB205	ノブ	SB206	ノブ	SB207	ノブ	SB208	ノブ	SB209	ノブ
21	SB204	NW	-	SB205	ノブ	SB206	ノブ	SB207	ノブ	SB208	ノブ	SB209	ノブ	SB210	ノブ
22	SB205	NW	-	SB206	ノブ	SB207	ノブ	SB208	ノブ	SB209	ノブ	SB210	ノブ	SB211	ノブ
23	SB206	NW	-	SB207	ノブ	SB208	ノブ	SB209	ノブ	SB210	ノブ	SB211	ノブ	SB212	ノブ
24	SB207	NW	-	SB208	ノブ	SB209	ノブ	SB210	ノブ	SB211	ノブ	SB212	ノブ	SB213	ノブ
25	SB208	NW	-	SB209	ノブ	SB210	ノブ	SB211	ノブ	SB212	ノブ	SB213	ノブ	SB214	ノブ
26	SB209	NW	-	SB210	ノブ	SB211	ノブ	SB212	ノブ	SB213	ノブ	SB214	ノブ	SB215	ノブ
27	SB210	NW	-	SB211	ノブ	SB212	ノブ	SB213	ノブ	SB214	ノブ	SB215	ノブ	SB216	ノブ
28	SB211	NW	-	SB212	ノブ	SB213	ノブ	SB214	ノブ	SB215	ノブ	SB216	ノブ	SB217	ノブ
29	SB212	NW	-	SB213	ノブ	SB214	ノブ	SB215	ノブ	SB216	ノブ	SB217	ノブ	SB218	ノブ
30	SB213	NW	-	SB214	ノブ	SB215	ノブ	SB216	ノブ	SB217	ノブ	SB218	ノブ	SB219	ノブ
31	SB214	NW	-	SB215	ノブ	SB216	ノブ	SB217	ノブ	SB218	ノブ	SB219	ノブ	SB220	ノブ
32	SB215	NW	-	SB216	ノブ	SB217	ノブ	SB218	ノブ	SB219	ノブ	SB220	ノブ	SB221	ノブ
33	SB216	NW	-	SB217	ノブ	SB218	ノブ	SB219	ノブ	SB220	ノブ	SB221	ノブ	SB222	ノブ
34	SB217	NW	-	SB218	ノブ	SB219	ノブ	SB220	ノブ	SB221	ノブ	SB222	ノブ	SB223	ノブ
35	SK074	-	ノブ	SK075	ノブ	SK076	ノブ	SK077	ノブ	SK078	ノブ	SK079	ノブ	SK080	ノブ
36	SK078	-	ノブ	SK079	ノブ	SK080	ノブ	SK081	ノブ	SK082	ノブ	SK083	ノブ	SK084	ノブ
37	SK079	-	ノブ	SK080	ノブ	SK081	ノブ	SK082	ノブ	SK083	ノブ	SK084	ノブ	SK085	ノブ
38	SK080	-	ノブ	SK081	ノブ	SK082	ノブ	SK083	ノブ	SK084	ノブ	SK085	ノブ	SK086	ノブ
39	SK081	-	ノブ	SK082	ノブ	SK083	ノブ	SK084	ノブ	SK085	ノブ	SK086	ノブ	SK087	ノブ
40	SK082	-	ノブ	SK083	ノブ	SK084	ノブ	SK085	ノブ	SK086	ノブ	SK087	ノブ	SK088	ノブ
41	SK083	-	ノブ	SK084	ノブ	SK085	ノブ	SK086	ノブ	SK087	ノブ	SK088	ノブ	SK089	ノブ
42	SK084	-	ノブ	SK085	ノブ	SK086	ノブ	SK087	ノブ	SK088	ノブ	SK089	ノブ	SK090	ノブ
43	SK085	-	ノブ	SK086	ノブ	SK087	ノブ	SK088	ノブ	SK089	ノブ	SK090	ノブ	SK091	ノブ
44	SK086	-	ノブ	SK087	ノブ	SK088	ノブ	SK089	ノブ	SK090	ノブ	SK091	ノブ	SK092	ノブ
45	SK087	-	ノブ	SK088	ノブ	SK089	ノブ	SK090	ノブ	SK091	ノブ	SK092	ノブ	SK093	ノブ
46	SK088	-	ノブ	SK089	ノブ	SK090	ノブ	SK091	ノブ	SK092	ノブ	SK093	ノブ	SK094	ノブ
47	SK089	-	ノブ	SK090	ノブ	SK091	ノブ	SK092	ノブ	SK093	ノブ	SK094	ノブ	SK095	ノブ
48	SK090	-	ノブ	SK091	ノブ	SK092	ノブ	SK093	ノブ	SK094	ノブ	SK095	ノブ	SK096	ノブ
49	SK091	-	ノブ	SK092	ノブ	SK093	ノブ	SK094	ノブ	SK095	ノブ	SK096	ノブ	SK097	ノブ
50	SK092	-	ノブ	SK093	ノブ	SK094	ノブ	SK095	ノブ	SK096	ノブ	SK097	ノブ	SK098	ノブ
51	SK093	-	ノブ	SK094	ノブ	SK095	ノブ	SK096	ノブ	SK097	ノブ	SK098	ノブ	SK099	ノブ
52	SK094	-	ノブ	SK095	ノブ	SK096	ノブ	SK097	ノブ	SK098	ノブ	SK099	ノブ	SK100	ノブ
53	SK095	-	ノブ	SK096	ノブ	SK097	ノブ	SK098	ノブ	SK099	ノブ	SK100	ノブ	SK101	ノブ
54	TK	-	-	TK	-										
55	SB112	NW	-	SB113	ノブ	SB114	ノブ	SB115	ノブ	SB116	ノブ	SB117	ノブ	SB118	ノブ
56	SB113	NW	-	SB114	ノブ	SB115	ノブ	SB116	ノブ	SB117	ノブ	SB118	ノブ	SB119	ノブ
57	SB115	NW	-	SB116	ノブ	SB117	ノブ	SB118	ノブ	SB119	ノブ	SB120	ノブ	SB121	ノブ
58	SB116	NW	-	SB117	ノブ	SB118	ノブ	SB119	ノブ	SB120	ノブ	SB121	ノブ	SB122	ノブ
59	SB117	NW	-	SB118	ノブ	SB119	ノブ	SB120	ノブ	SB121	ノブ	SB122	ノブ	SB123	ノブ
60	SB118	NW	-	SB119	ノブ	SB120	ノブ	SB121	ノブ	SB122	ノブ	SB123	ノブ	SB124	ノブ
61	SB119	NW	-	SB120	ノブ	SB121	ノブ	SB122	ノブ	SB123	ノブ	SB124	ノブ	SB125	ノブ
62	SB120	NW	-	SB121	ノブ	SB122	ノブ	SB123	ノブ	SB124	ノブ	SB125	ノブ	SB126	ノブ
63	SB121	NW	-	SB122	ノブ	SB123	ノブ	SB124	ノブ	SB125	ノブ	SB126	ノブ	SB127	ノブ
64	SB122	NW	-	SB123	ノブ	SB124	ノブ	SB125	ノブ	SB126	ノブ	SB127	ノブ	SB128	ノブ
65	SB123	NW	-	SB124	ノブ	SB125	ノブ	SB126	ノブ	SB127	ノブ	SB128	ノブ	SB129	ノブ
66	SB124	NW	-	SB125	ノブ	SB126	ノブ	SB127	ノブ	SB128	ノブ	SB129	ノブ	SB130	ノブ
67	SB125	NW	-	SB126	ノブ	SB127	ノブ	SB128	ノブ	SB129	ノブ	SB130	ノブ	SB131	ノブ
68	SB126	NW	-	SB127	ノブ	SB128	ノブ	SB129	ノブ	SB130	ノブ	SB131	ノブ	SB132	ノブ
69	SB127	NW	-	SB128	ノブ										



第37図 金属器実測図

3 石器

1.石器群の概要

平田本郷遺跡第4次調査及び第5次調査では住居址、竪穴状造構、土坑、溝等の遺構が検出され、それらは併出した土器の型式と考えられるものから、主として古代に帰属すると推定されている。しかしながら基盤層と遺構覆土の区別が困難な遺跡であったようであり、それに加え調査区の十層断面及び遺構切り合い部の土層断面が階級的制約からかあまり記録され得なかつたようであることから、それら遺構及び遺物の取り扱いには注意が必要であるものと考えられる。石器はその多くが遺構より出土したものとされているが、住居址の欠番率が高いことや、その後の表面整理により欠番となつた遺構に帰属していた遺構間接合資料構成個体も多いことから、不明な点が多いといわざるを得ない(註1)。

平田本郷石器群は器種組成及び石材組成等から、遺構葉材を主体とすると考えられる粗質石材素材分割剥落系石器群であると評価し得る。総点数799点の本石器群に対し40人日の母岩識別及び接合作業を実施したこと、接合資料85例202点(接合率25.3%)、母岩別資料90例214点を確認し得た(母岩構成率26.8%)。これら接合資料85例の内の20%に相当する17例が遺構間接合資料であり、その内の14例が直接的な切り合い関係を持たない遺構間に分布する接合資料であった。それら遺構間接合資料はすべてD区及びE区に分布することから、本項では以下D区及びE区に對象を限定した。

遺構間接合資料構成個体の帰属する遺構を対象に任意の断面図に断面投影を実施し、遺構間土層対比を実施したことろ、かなり複雑な遺跡構造を呈することが明らかとなつた。

2.鉢組の提示(註2)

遺構主要諸元及び遺物主要諸元

遺跡の構成要素である遺構と遺物について、それぞれの調査精度及びその質量の数値化を試みたものである。稀少な遺構や遺物の有無で決まりがちな遺跡の評価であるが、これらのデータを蓄積することにより、より客観的な評価が可能になるものと考えられる。

石器の認定

従来使用してきた機能名称は用いずに、なおかつそれぞれのタクソンについての分類基準、すなわちクライテリオンを明示するように努めた。広義の石器については「素材獲得技術痕跡の認められる個体」もしくは「出土状況等から人為的意図の想定し得る個体」と仮設した。狭義の石器については「素材獲得技術痕跡及び二次加工技術痕跡の複合体」と仮設した。そして、二次加工の有無という定性的クライテリオンにより分離し得る、素材獲得技術構造及び二次加工技術構造というレベルの異なる構造の関係、すなわち構造間構造を石器製作技術システムと仮設した。

単位石器群の設定

時間的に限定された調査区内における遺構-遺物関係論としての遺跡構造論の把握を目的とし、資料操作の基本的単位を遺構より出土した個体群、すなわち遺構単位石器群とした。遺物出土状況図を提示し得た遺構単位石器群については遺物取り上げ時に記録した標高最高値及び標高最低値の中央値を算出して任意の断面図に投影し、原則として標高中央値で帰属層準を推定した。厳密には全石器群を層準単位で把握すべきであるが、本項では遺構間接合資料構成個体のみ帰属層準の推定を行つた。

接合状況による個体分離順序の確定

接合資料は2個体が接合したのみでは同一の母岩がそれぞれの出土位置に分布したことの証明に過ぎないが、3個体以上が接合した場合、その分離順序が確定する場合がある。それは別々の加熱による分離面が2面以上接する場合で、単純化するとT字状に3個体以上が接合した場合の多くがそれにあたる。これをT接合と仮設しておきたい。それに対し、3個体以上が接合しても分離順序が確定し得ないか、もしくは3個体以上が同時に分離したことが確定する場合がある。それは同時に2面以上の接合面が生じている場合で、単純化するとY字状ないしはX字状に3個体以上が接合した場合の多くがそれにあたる。これをX接合と仮設しておきたい。T/X接合は石器接合関係のみならず、土器接合関係においても成立するものと考えられる(註3)。

遺構間土層対比

分層発掘調査もしくは断面投影により遺物群を遺構内土層単位にまで細分し、遺構切り合い関係、すなわち土層堆積順序という逐時的関係態において、共時的関係態としての遺物の接合関係及び、接合関係という共時的関係態においてさらにミクロな逐時的関係態として接合資料分離順序を位置付け、遺跡構造を把握する方法と仮設した。切り合い関係を持たない遺構同士の遺構間接合資料が得られた場合、切り合い関係を持たない遺構間の土層を対比し得る。さらに3個体以上がT接合した場合、遺物分離順序から切り合い関係を持たない遺構間の土層堆積順序を検討し得る。

3.対象遺構群概観

本項では遺構間接合資料構成個体が出土した遺構を対象遺構とした。本来的には間接的に切り合う遺構及び、単独資料のみが出土した遺構、さらには自然縫のみが出土した遺構まで検討対象にすべきであるが、対象遺構と直接的に切り合うと推定される遺構までに限定して対象遺構群(Unit)と仮称した。すなわち、遺構間接合資料出土遺構とそれに直接的に切り合う遺構のすべてを任意のUnitとし、Unit内においては遺構間接合資料が出土していない遺構同士の切り合い関係までを検討対象とした(註4)。

すべての遺構切り合い関係について、切っている遺構の最新土器型式期より、切られている遺構の最新土器型式期を引いた差分を土器型式期差と仮設しておきたい。なお土器型式期が x 期～とされている場合については最古土器型式期との差分として算出したが、本来は $-x$ 期までとすべきであろう。この数値が意味するものは切り合う遺構間における土器型式期の開きであり、遺構切り合い関係と土器型式期とに矛盾がなければ正の値となり、逆に矛盾が生じていれば負の値となるものと考えられる。

そして各Unit毎にすべての土器型式期差を加算した値を、そのUnit全体の土器型式期差と仮設しておきたい。加算方式では整合性も、逆に非整合性も上乗せされることとなる。今後は加算方式とは別に、平均や標準偏差等でも試行してみる必要があるものと考えられる。さらに、石器分離順序が確定した遺構間接合資料により結合される切り合いを持つない遺構間についても、石器分離順を遺構切り合い関係に次ぐものとして評価し得ることから土器型式期差を算出し得る。住居の切り合い関係等、地層累重の法則から導かれる土層の前後関係から相対的に仮設されるべきものが土器型式であることから、土器型式期差を土器型式期危険値として仮設しておきたい(註5)。

第1号対象遺構群:Unit01

わずかに切り合うSB161及びSB162より構成される。HSa207R207がそれぞれの竈と考えられる位置に分布する。断面投影での帰属層序は最上層となっているが、両個体共に竈構築材であった可能性がある。HSa210M210はSB161では住居覆土に、SB162では竈と考えられる位置に分布する。土器型式期差は土0である。

第2号対象遺構群:Unit02

SB171とそれに切られるSD3-1より構成される。SD3-1は遺構統廃合により別の溝に統合されている。Unit10SB269とのユニット間遺構間接合資料HSa248R248構成個体である248はSB171住居址覆土下層に分布する。接合距離は44.378mを測る。土器型式期差は土0である。

第3号対象遺構群:Unit03

SB183、SB185、SJ22、SK222より構成される。切り合い関係を持つSB185及びSJ22より遺構間接合資料構成個体が出土している。HSa283R283はそれぞれの遺構覆土中層に分布する。HSa285R285はSB189、SJ22及びUnit10SB269に分布し、ユニット間遺構間接合関係を有する。最大接合距離は30.592mを測る。HSa302R302はSJ22からはUnit04SB189とのユニット間遺構間接合資料構成個体が出土している。最大接合距離は16.146mを測る。ユニット全体での土器型式期差は土0である。

第4号対象遺構群:Unit04

SB189、SB198、SB200、SK244、SP324、SP325より構成される。SB189より遺構間接合資料構成個体が出土している。HSa302R302はUnit03SJ22とのユニット間遺構間接合資料である。接合距離は16.146mを測る。302はSB189竈袖部の構築材であった可能性がある。ユニット全体での土器型式期差は+4である。

第5号対象遺構群:Unit05

SB202、SB203、SB204、SB207、SK247、SK248より構成される。SB203とSB204には直接的切り合い関係は持たないが、それぞれUnit10SB269とのユニット間遺構間接合資料であるHSa312R312、HSa316R316が分布する。312はSB203の竈と考えられる位置に分布する。接合距離は22.259mを測る。316はSB204遺構覆土中層に分布する。接合距離は23.169mを測る。ユニット全体での土器型式期差は+3である。

第6号対象遺構群:Unit06

SB218、SB223、SD28、SJ18、SJ23、SK280、SP402、SP435より構成される。SB218にはUnit07SB254とのユニット間遺構間接合資料HSa353R353構成個体である353が遺構覆土上層に分布する。接合距離は10.999mを測る。SB233にはUnit10SB269とのユニット間遺構間接合資料HSa396R396構成個体である396が遺構覆土中層に分布する。接合距離は26.485mを測る。SJ23にはUnit12SJ33とのユニット間遺構間接合資料であるCoSa645R645が分布する。接合距離は18.075mを測る。ユニット全体での土器型式期差は-2である。

第7号対象遺構群:Unit07

SB217、SB225、SB226、SB254、SB255、SJ19、SP383、SP404より構成される。SB254にはUnit06SB218とのユニット間遺構間接合資料HSa353R353構成個体である480が発見と考えられる位置に分布する。接合距離は10.999mを測る。SB255にはUnit08SB243とのユニット間遺構間接合資料であるHSa426R426構成個体である502が発見と考えられる位置に分布する。接合距離は17.688mを測る。ユニット全体での土器型式期差は-4である。

第8号対象遺構群:Unit08

SB243、SD34、SJ26、SJ27、SJ28、SK301より構成される。SD34及びSK301を除くすべての遺構が欠番となっている。SB243にはUnit07SB255とのユニット間遺構間接合資料HSa426R426構成個体である426が分布する。接合距離は17.688mを測る。SJ26にはUnit10SB269とのユニット間遺構間接合資料HSa546R546構成個体である646が分布する。接合距離は12.306mを測る。ユニット全体での土器型式期差は±0である。

第9号対象遺構群:Unit09

SB206、SB213、SB252、SB253、SB256、SB267、SK267、SK268、SK320より構成される。SB253にはUnit10SB269とのユニット間遺構間接合資料Gr472R472構成個体である472が遺構覆土上層に分布する。接合距離は9.988mを測る。SK267にはUnit10SB269とのユニット間遺構間接合資料CoSa562R562構成個体である665が遺構覆土上層に分布する。接合距離は16.479mを測る。ユニット全体での土器型式期差は-11である。

第10号対象遺構群:Unit10

SB244、SB251、SB268、SB269、SB271、SD38、SD40、SK313、SK297、SK298、SK300、SK345、SK346、SP427、SP434により構成される。SB268には切り合い関係を持つSB269との遺構間接合資料Gr472R472構成個体である516が遺構覆土中層に分布する。SB269にはUnit02SB171とのユニット間遺構間接合資料HSa248R248構成個体である584、Unit03SB185及びSJ22とのユニット間遺構間接合資料HSa285R285構成個体である556、Unit05SB203とのユニット間遺構間接合資料HSa312R312構成個体である549、Unit05SB203とのユニット間遺構間接合資料HSa316R316構成個体である551、Unit06SB233とのユニット間遺構間接合資料HSa396R396構成個体である594、Unit08SJ26とのユニット間遺構間接合資料HSa546R546構成個体である546、Unit09SB253とのユニット間遺構間接合資料Gr472R472構成個体である561及び601、Unit09SK267とのユニット間遺構間接合資料CoSa562R562構成個体である562、Unit11SB273とのユニット間遺構間接合資料HSa589R589構成個体である589が、561を除いては遺構覆土中層に集中的に分布する。561のみが最下層に分布するが、石器分離順序では最も新しく分離していることが確定している。さらに、SB269断面図にはSD40がかかっているものの、断面投影の結果石器の集中分布域にSD40の立ち上がりがかかるてしまう等の問題が残る。ユニット全体での土器型式期差は算出不能である。

第11号対象遺構群:Unit11

切り合い関係を持つSB273及び、掘立柱建物址構成ピットであるSP500より構成される。SB273遺構覆土下層にはUnit10SB269とのユニット間遺構間接合資料構成個体である728が分布する。接合距離は本調査区最長である52.307mを測る。土器型式期差は不明である。

第12号対象遺構群:Unit12

本ユニットはすべての遺構が欠番となっている。SB241、SJ24、SJ25、SJ33より構成される。SJ33にはUnit06SJ23とのユニット間遺構間接合資料であるCoSa645R645構成個体である657が遺構覆土下層に分布する。接合距離は18.075mを測る。ユニット全体での土器型式期差は-2である。

4.小結

本項では、石器接合資料及びその分離順序と、遺構の切り合い関係を主軸とし、遺構切り合い関係/石器分離順序/土器型式編年の三者による交差検定を試みた。しかしながら最優先されるべき遺構切り合い関係に不明な点が多くたため、一部で遺構切り合い関係を優先すれば石器分離順序及び土器型式期と矛盾が生じ、土器型式期を優先すれば遺構切り合い関係が矛盾するという結果となった。このような複雑な遺跡構造が明らかになった原因として考え得ることは、まず第一に・遺構検出面の設定が困難であった可能性がある。第二に、遺構切り合い関係及びそのプランを誤認した可能性がある。第三に、土器型式期という仮設そのものが検証されていないことから、土器型式期の設定に問題がある可能性も排除しきれず、逆に土器型式の設定は正しかったが使用法に問題があった可能性もある。石器接合資料は同一母岩関係の証明であり、その分離順序は示可能で信頼性が高いものといえるが、やはりすべての軸となるのは現場段階での土層の水平/垂直分布の把握であることを再確認する結果となった(註6)。

[補註]

註1

切り合い部分の断面図及び写真があまり残されていない為、平面図のレベルより推定した部分があり、一部では遺構切り合いで関係が無限循環に陥っていると考えられる部分があることをお断りしておく。なお、本石器群整理作業においては作業効率を重視し、遺構図トレース及び断面投影等のOA化を試みた。遺構原図をスキャニングし、ベクタライズを実施した為、遺構原図には忠実であるが本編での遺構図と若干食い違う部分もある。また、欠番とされた遺構についても一般的な住居址の平均的なプランを大きく凌駕する長距離接合資料が含まれる遺構が存在することから、可能な限り原図に忠実にそのまま掲載した。

註2

これまでに椎賀石材石材分割剥落系石器群を対象とした平瀬遺跡報告書等に重複する部分がある為、変更の無かった項目については割愛させて頂いた部分もある(太田 2000,2001,2002)。参照して頂きたい。

註3

石器での母岩とは土器での「個体」に、個体とは「破片」にそれぞれ相当するものと考えられる。しかしながら、所謂完形ではない分離した破片状態で出土する土器片に意味を見出そうとするならば、認識し得る最小単位として「破片」を個体的に扱うべきではなかろうか。

註4

竈構築土と住居址覆土の分離が現場段階であまりなされなかったようであることから、これまでに平瀬遺跡、岡の宮遺跡等で実施した土層の遺構埋没段階/床面施設埋没段階/遺構構築段階への抽象化は行わなかった。

註5

これらすべての土器型式期差は、「層位は型式に優先する」とするならば土器型式期危険値と評価し得る。逆にもし仮に、「型式は層位に優先する」とするならば、遺構切り合いで関係危険値と評価することもできる。しかしながら、地層累重の法則及び、土器型式期が分層発掘調査の結果から仮設されたものばかりとはい難いという事が現状であると考えられることから、土器型式期危険値として仮設しておきたい。土器型式の設定方法及びその設定過程が明示されることもあり多いとはいえないものと考えられ、さらに仮設としての土器型式が何の検証もなされねまま適用されることもまああるようと思われるからである。なお、地層累重の法則から仮設すべき土器型式で、遺構切り合いで関係すなわち土層の堆積順序を決定して操作するという行為は、方法論的循環に陥っている可能性が極めて高いといわざるを得ない。むしろ単純に、すべての土器を個体識別番号で管理し、出土位置及びその帰属層序を把握し、すべての接合関係及びその分離順序を把握し、個体識別番号及び接合情報を実測図に反映し、それらすべての情報から遺構間土層対比を実施するのも有益なのではなかろうか。遺構内土層単位にまで遺物群を細分し、その接合関係及びその分離順序から遺構間の土層を対比した時、土器型式期という単位はやや大き過ぎるくらいがある。分層段階で機能が停止するものと考えられ、また破損状態での転用の可能性が低いと考えられる土器群に対して遺構間土層対比を適用し得た時、より厳密な共時的関係を追求し得るものと考えられる。またその作業過程において、土器型式論にも有用な情報が得られるようと思われる。

註6

本項においては層位は型式に優先するものの、本調査区においては遺構の欠番率が高く、遺構切り合いで関係を検討し得る情報も少ないとから、不明な点が多いといわざるを得ない。しかしながらそれは劇的の多い緊急発掘調査の精度に起因する部分も多いものと考えられ、方法論的及び論理的には問題は少ないものと考えられる。

[主要引用・参考文献]

- 内堀 団 2002 「土器・金属器」「堀の内遺跡Ⅲ」松本市教育委員会 pp9~pp13
- 太田圭郎 2000 「石器」「平瀬遺跡Ⅱ」松本市教育委員会 pp93~pp122
- 2001 「石器」「岡の宮遺跡Ⅰ」松本市教育委員会 pp9~pp14,pp25~29
- 2002 「石器」「堀の内遺跡Ⅲ」松本市教育委員会 pp8
- 加島泰祐 2001 「調査概要とまとめ」「平出北遺跡VI」松本市教育委員会 pp10
- 堀 久士 2002 「石器」「新村遺跡」松本市教育委員会 pp83~pp85

凡例

- ①本調査において回収された石器及び自然標はすべて個体識別番号により管理している。個体識別番号は3桁のアラビア数字で表記した。母岩識別及び接合作業により確認された接合資料及び同一母岩資料は、それぞれを構成する先頭の個体識別番号に石材略号を冠して母岩番号とし、接合関係によって成立するグループには「R」を、同一母岩関係によって成立するグループには「M」を冠して接合番号とした。
- ②本項における層序は第4~25図での呼称と異なるものがある。対応関係が不明なものについてはUKとした。
- ③グリッドの座標はNSDEWOを原点とし、南西交角で呼称している。すべてm単位でNSが南北、EWが東西方向を表す(真北)。
- ④造構造層期は第2章第3節の土器型式編年によるものと考えられる推定時期を引用した。
- ⑤第39図においては造構間接合資料構成個体が回収された造構を対象造構とし、対象造構と直接的切り合関係を持つ造構群をユニット(Unit)と仮称した。なお本図での全体図は現場段階において作成された1:200のものを用いている。
- ⑥第42~49図においては造構間接合資料が回収された造構を断面投影の対象とした。
- 対象造構と直接的切り合関係を持つ造構は原則として表示した。間接的切り合関係を持つ造構についてはほとんどが削除してある。断面投影は原則として造構長軸断面に対し標最高値と標最低値の中央値で実施し、帰属層序の推定を行った。なお、第48図Unit10においては造構間接合資料が集中することから造構内接合関係等は削除してある。
- ⑦第40~51図において用いた記号は右のとおりである。



第13表 造構略号一覧

造構略号	造構名
SB	石柱
SD	複合造構
SJ	穴状造構
SK	坑
SP	ピット
TK	検出面
T	トレンチ
TY	堆土

調査区域面積ha	新面回復調査区割面積ha	b/a	面積面回復率	%
2.5	2.5	1.0	100%	100%
2.5	2.5	1.0	100%	100%
2.5	2.5	1.0	100%	100%
2.5	2.5	1.0	100%	100%

第11表 造構主要諸元

An:回収個体数	799点	1:单孔率	(100:総合率)	74.7%
Rn:総合個体数	202点	1:单孔率	(Rn/An)	25.3%
Sm:同一母岩個体数	12点	同一母岩率	(Sm/An)	1.5%
Mn:母岩別回収個体数	214点	母岩別回収率	(Mn/An)	26.8%
M:母岩別R:接合母岩数	90/85(例)	平均母岩別個体数	(Mn/R)	2.4
Xm:三次元形跡記録個体数	723点	三次元形跡記録率	(Xm/An)	90.5%
Dm:造構別具存個体数	774点	造構別具存率	(Dm/An)	96.9%

第12表 物通(石器群)主要諸元

石器略号	石材名	部位名	解説	解説
An	玄武岩	C	石核	剥離面積の裏面としての剥離面が認められる個体
CrAs	滑質凝灰岩	F	剥片	剥離面積の裏面としての剥離面が認められない個体
Di	閃綠岩	RF	二次加工ある剥片	二加工の剥離面が認められる個体
GrAp	半花崗岩	P	剥離・剝離・研磨・敲打・折れのいずれかの痕跡も認められない個体	
Gr	花崗岩	PT	剥片	自然石による剥離の痕跡が認められる個体
CoSa	纖質砂岩	PT1	剥離1類	剥離及び研磨取りもしくは自然石による剥離の痕跡が認められる個体
Sa	砂質	PT2	剥離2類	被削により剥離の痕跡が認められる個体
HSa	硬砂岩	PT3	剥離3類	折り取りもしくは折れの痕跡及び被削破砕面跡の両者が認められる個体
Sh	石膏	PTC	剥離合枝	PT1, PT2, PT3のいずれかを素材とし、剝離、研磨、敲打技術が認められる固体
McTu	変質巖灰岩	P1	裸石1類	裸石を素材とし、凹面に研磨技術が施されたか、もしくは研磨技術により凹面の形成された個体
Tu	巖灰岩	P2	裸石2類	裸石を素材とし、凸面に研磨技術が施されたか、もしくは研磨技術により凸面の形成された個体
Si	粘板岩	PC	裸石3類	裸石を素材とし、研磨、敲打、それに剥離技術までが融合して認められる個体
Ch	チャート	W	砥石抜石器	平坦面に研磨技術が施されたか、もしくは研磨技術により平坦面の形成された個体
Ph	千枚岩			
CrSc	結晶片岩			
MiSc	葉片片岩			
Ho	ホルンフェルス			
Qu	石英			

第38図 接合作業経過グラフ

第14表 石材略号一覧

第15表 器種略号一覧

石材略号	C	F	RF	P	PT	PT1	PT2	PT3	PTC	P1	P2	PC	Ws	計	接合個体数	総合率	石材略号
An					2		10	4					16	8	50.0%	An	
CrAs					2			1					3				CrAs
Di								1					2				Di
GrAp								1					4				GrAp
Gr						11	2	17	5				35	6	17.1%	Gr	
CoSa					2	13	1	4	1				21	8	38.1%	CoSa	
Sa					2	13				1			6	22	4	18.2%	Sa
HSa	9		10	52	232	37	161	133	6				640	164		25.6%	HSa
Sh					2	1				1			4				Sh
McTu	1				2								1	4	2	50.0%	McTu
Tu													1	1			Tu
Si						3							5	8	7	87.5%	Si
Ch					1	4	2			1			9				Ch
Ph													1				Ph
CrSc						1							1				CrSc
MiSc										2			2				MiSc
Ho										3	9	3	2	4			Ho
Qu		2			2	1							5				Qu
	計	10	2	1	13	70	286	43	196	155	6	1	15	799	202	25.3%	計
接合個体数		1				3	85	8	74	25			6	202	接合個体数	接合率	石材略号
接合率	10.0%					4.3%	29.7%	18.6%	37.8%	16.1%			40.0%	25.3%			
石材略号	C	F	RF	P	PT	PT1	PT2	PT3	PTC	P1	P2	PC	Ws	計			

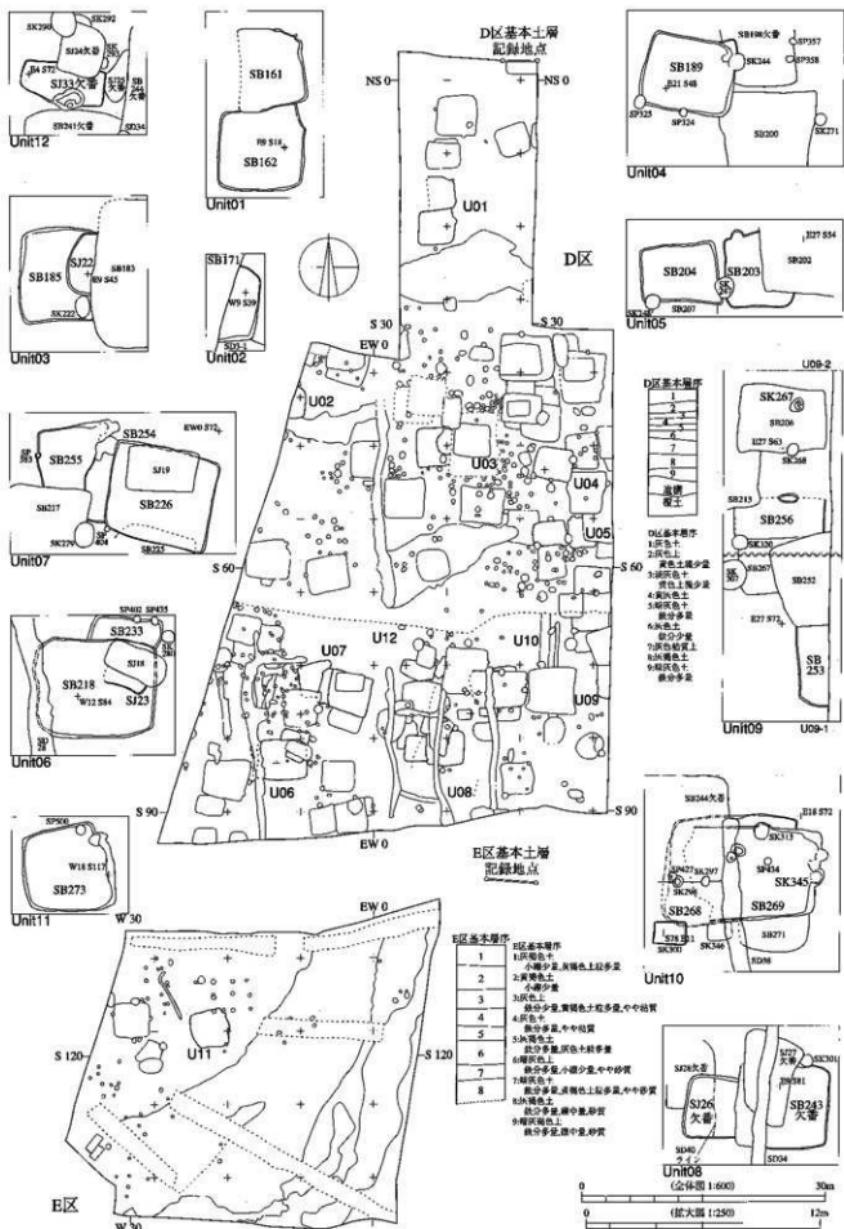
第16表 石材單位器種組成

第17表 造價單位石材韌感

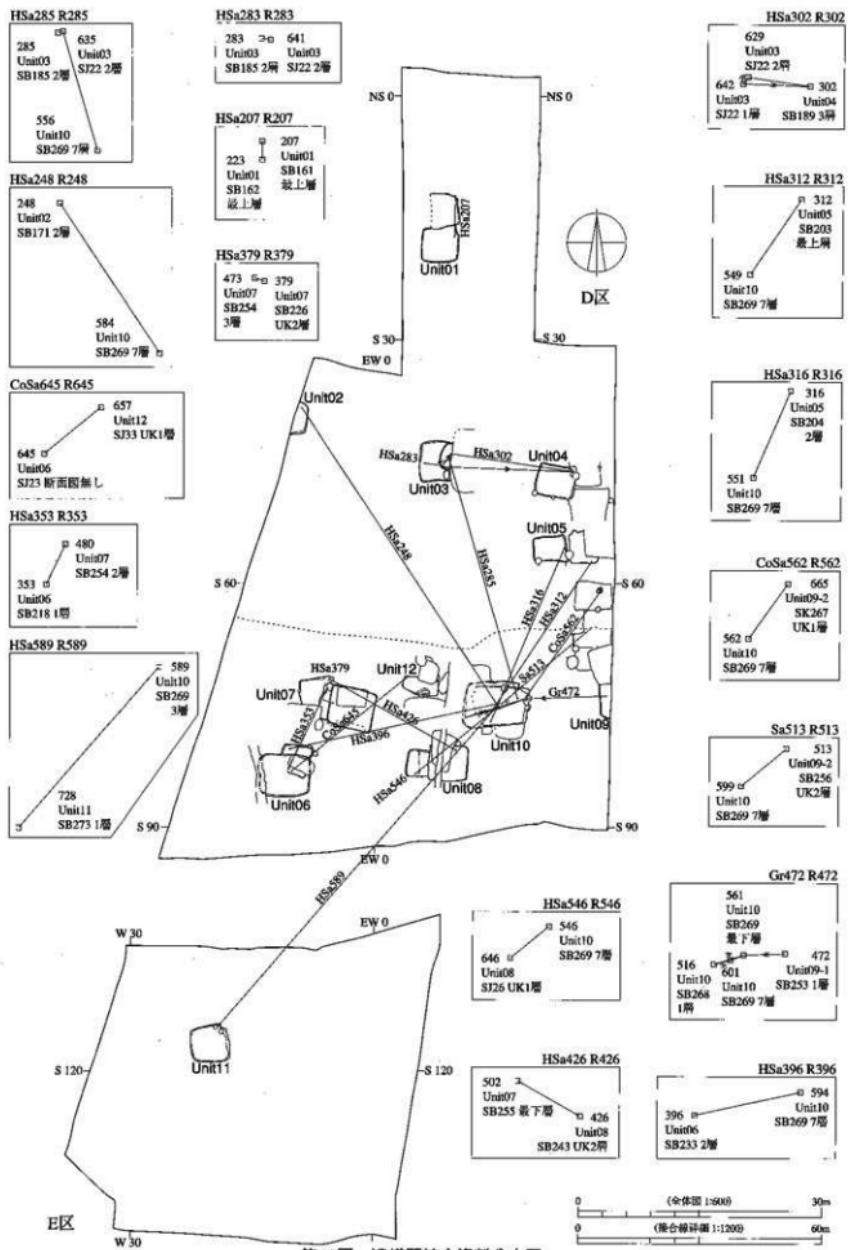
第18表 遺構単位器種組成

番号	品目	規格	基準	出上量	庫存	機台操作	荷物取扱	残在庫	直送	搬送	機種・分類
S001	R001	001(SB145原寸)	001(SB145原寸)	1,002(SB145原寸)	1,003(SB145原寸)	4	4	1/16	34.8	尾-運搬内	(01+002)+003=004
S009	R006	005,012	009(SB145原寸)	012(SB145原寸)	010(SB145原寸)	2	2	2/25	3270.0	尾-運搬内	009+012
S010	R101	013,015	010(SB145原寸)	017(SB145原寸)	018(SB145原寸)	2	2	2/4	3274.0	尾-運搬内	012+015
S027	R027	027,028	027(SB127原寸)	9,028(SB127原寸)	10,029(SB127原寸)	2	2	2/8	470.0	尾-運搬内	027+028
S038	R038	038,039	038(SB129原寸)	039(SB129原寸)	039(SB129原寸)	2	2	2/1	8480.0	尾-運搬内	038+039
S041	R041	041,042	041(SB135原寸)	5,042(SB135原寸)	5,043(SB135原寸)	2	2	2/1	1346.0	尾-運搬内	041+042
S052	R052	052,053	052(SB140原寸)	053(SB140原寸)	053(SB140原寸)	2	2	2/1	100.0	尾-運搬内	052+053
S062	R062	062,069	062(SB140原寸)	26,069(SB140原寸)	43(SB140原寸)	2	2	2/16	942.0	尾-運搬内	062+069
S084	R084	084,093	084(SB140原寸)	28,093(SB140原寸)	47(SB140原寸)	2	2	2/16	780.0	尾-運搬内	084+093
085,087,092,094											
S095	R095	100	994(SB140原寸)	100(SB140原寸)	5	5	3/5	15172.0	尾-運搬内	100-092+085+087+094	
S105	R105	105,110	105(SB140原寸)	105(SB140原寸)	105(SB140原寸)	3	3	3/5	4286.0	尾-運搬内	105+110-102
S121	R121	121,150	105(SB140原寸)	150(SB140原寸)	150(SB140原寸)	2	2	2/12	8842.0	尾-運搬内	121+156
S130	R130	130,131	130(SB140原寸)	131(SB140原寸)	131(SB140原寸)	2	2	2/12	8842.0	尾-運搬内	130+131
S145	R145	145,166	145(SB152原寸)	145(SB152原寸)	145(SB152原寸)	2	2	2/14	5696.0	尾-運搬内	145+166
S153	R153	153,170	153(SB152原寸)	153(SB152原寸)	153(SB152原寸)	2	2	2/14	1195.6	尾-運搬内	153+170
S154	R154	154,155	154(SB152原寸)	154(SB152原寸)	154(SB152原寸)	2	2	2/12	3171.0	尾-運搬内	154+155
A158	R158	158,162	158(SB152原寸)	158(SB152原寸)	158(SB152原寸)	2	2	2/16	1286.0	尾-運搬内	158+162
S184	R184	184,185	184(SB152原寸)	185(SB152原寸)	185(SB152原寸)	2	2	2/2	1812.0	尾-運搬内	184+185
S189	R189	189,190	189(SB152原寸)	190(SB152原寸)	190(SB152原寸)	2	2	2/1	714.0	尾-運搬内	189+190
S200	R200	200,201	200(SB158原寸)	6,201(SB158原寸)	7(SB158原寸)	2	2	2/5	700.0	尾-運搬内	200+201
S207	R207	207,223	207(SB161原寸)	7,223(SB161原寸)	9(SB161原寸)	2	2	2/1	3400.0	尾-運搬内	SB161+SB161
S210	R210	210,(210),(234)	210(SB161原寸)	11,211(SB162原寸)	211(SB162原寸)	0	2	2/1	3400.0	尾-運搬内	SB162+SB161
S211	R211	211,212	211(SB161原寸)	12,211(SB161原寸)	13(SB161原寸)	2	2	2/3	7814.0	尾-運搬内	211+212
S219	R219	219,222	219(SB162原寸)	6,221(SB162原寸)	221(SB162原寸)	2	2	2/3	4710.0	尾-運搬内	219+221
225,229,230											
S225	R225	224,225	224(SB162原寸)	225(SB162原寸)	225(SB162原寸)	5	5	7/6	11509.5	尾-運搬内	224+225
S242	R242	242,243	242(SB162原寸)	1,243(SB162原寸)	243(SB162原寸)	2	2	2/2	920.0	尾-運搬内	242+243
S248	R248	248,254	248(SB171原寸)	5,254(SB171原寸)	9,256(SB171原寸)	2	2	2/12	6990.0	切り下し台-尾	248+254
254,258,257,258											
S259	R259	259,260	259(SB174原寸)	11,254(SB174原寸)	19,257(SB174原寸)	6	6	3/5	850.0	尾-運搬内	A257+258) B249+260
S259	R259	259,260	259(SB174原寸)	259(SB174原寸)	264,265(SB174原寸)	3	3	3/7	668.0	尾-運搬内	C254+259) A+B-C
S266	R266	266,267	266(SB178原寸)	267(SB178原寸)	267(SB178原寸)	2	2	2/12	1840.0	尾-運搬内	266+267
S274	R274	274,275	274(SB178原寸)	275(SB178原寸)	275(SB178原寸)	2	2	2/20	1080.0	尾-運搬内	274+275
S274	R274	274,275	274(SB178原寸)	275(SB178原寸)	275(SB178原寸)	2	2	2/20	1080.0	尾-運搬内	274+275
S283	R283	283,284	283(SB185原寸)	284(SB185原寸)	285(SB185原寸)	3	3	3/8	5680.0	切り下し台-尾	283+284
S283	R283	283,284	283(SB185原寸)	284(SB185原寸)	285(SB185原寸)	3	3	3/5	5680.0	切り下し台-尾	283+284
S302	R302	302,629	302(SB189原寸)	18,629(SB189原寸)	5,632(SB189原寸)	3	3	3/5	970.0	切り下し台-尾	627+(283+284)
S312	R312	312,349	312(SB204原寸)	10,349(SB204原寸)	312(SB204原寸)	3	3	3/5	8874.0	切り下し台-尾	312+349
S316	R316	316,351	316(SB204原寸)	1,351(SB204原寸)	316(SB204原寸)	2	2	2/3	4039.0	切り下し台-尾	316+351
S338	R338	338,340,350	338(SB211原寸)	340(SB211原寸)	350(SB211原寸)	3	3	4/5	4090.0	尾-運搬内	338+350+340
S351	R351	351,(351),(356)	351(SB211原寸)	7,351(SB211原寸)	11,351(SB211原寸)	2	2	2/12	4669.0	切り下し台-尾	351+356
S354	R354	354,355	354(SB211原寸)	15,356(SB211原寸)	355(SB211原寸)	2	2	2/12	1842.0	尾-運搬内	354+356
S379	R379	379,473	379(SB226原寸)	10,473(SB226原寸)	379(SB226原寸)	2	2	2/5	5210.0	SB254+SB276	379+473
S396	R396	396,594	396(SB226原寸)	11,594(SB226原寸)	9,596(SB226原寸)	2	2	2/5	6487.0	切り下し台-尾	396+594
G404	R404	404,405	404(SB226原寸)	10,405(SB226原寸)	11,405(SB226原寸)	2	2	2/12	1850.0	尾-運搬内	404+405
S451	R451	451,458,456,456	451(SB249原寸)	73,458(SB249原寸)	50,456(SB249原寸)	3	3	3/4	3126.0	尾-運搬内	451+458+456+456
S452	R452	452,453	452(SB250原寸)	453(SB250原寸)	452(SB250原寸)	2	2	2/12	4935.0	尾-運搬内	452+453
S454	R454	454,455	454(SB250原寸)	34,455(SB250原寸)	30,455(SB250原寸)	2	2	2/12	3126.0	尾-運搬内	454+455
S457	R457	457,459,460	457(SB250原寸)	31,459(SB250原寸)	30,460(SB250原寸)	2	2	2/11	2082.0	尾-運搬内	457+459+460
A462	R462	462,473,474,454,454	442(SB250原寸)	443(SB250原寸)	35,454(SB250原寸)	-	-	-	4600.0	尾-運搬内	442+454+454+462
S469	R469	469,472,473	469(SB250原寸)	2,471(SB250原寸)	5,473(SB250原寸)	3	3	3/5	2114.0	尾-運搬内	469+471
S488	R488	489,494	489(SB255原寸)	6,494(SB255原寸)	5,495(SB255原寸)	2	2	2/12	5316.0	尾-運搬内	489+494
S513	R513	513,519,509	513(SB256原寸)	13,519(SB256原寸)	107,693(TT175E) 2(42)	2	2	3/16	3292.0	切り下し台-尾	513+519
S523	R523	523,530	523(SB260原寸)	22,530(SB260原寸)	523(SB260原寸)	2	2	2/5	3680.0	尾-運搬内	523+530
S524	R524	524,530	524(SB260原寸)	56,524(SB260原寸)	56,524(SB260原寸)	2	2	2/5	4830.0	尾-運搬内	524+530
S528	R528	528,530	528(SB260原寸)	34,528(SB260原寸)	34,528(SB260原寸)	2	2	2/1	3590.0	尾-運搬内	528+530
S539	R539	539,540	539(SB260原寸)	17,539(SB260原寸)	6,540(SB260原寸)	2	2	2/12	420.0	尾-運搬内	539+540
H531	R531	531,627,623	623(SB269原寸)	19,627(SB269原寸)	6,623(SB269原寸)	3	3	3/8	420.0	尾-運搬内	531+623
S532	R532	532,537	532(SB269原寸)	38,537(SB269原寸)	87(SB269原寸)	2	2	2/3	1264.0	尾-運搬内	532+537
S534	R534	534,537,577	534(SB269原寸)	40,537(SB269原寸)	43,577(SB269原寸)	-	-	-	3492.0	尾-運搬内	534+537+577
S542	R542	542,545	542(SB269原寸)	56,542(SB269原寸)	56,542(SB269原寸)	2	2	2/5	5665.0	尾-運搬内	542+545
S546	R546	546,644	546(SB269原寸)	57,546(SB269原寸)	54,644(SB269原寸)	2	2	2/3	2176.0	切り下し台-尾	546+644
S547	R547	547,570,620	547(SB269原寸)	57,547(SB269原寸)	57,570(SB269原寸)	3	3	1/2	1764.0	尾-運搬内	547+570+620
S554	R554	554,610	554(SB269原寸)	59,610(SB269原寸)	59,610(SB269原寸)	2	2	2/11	4957.0	尾-運搬内	554+610
S555	R555	555,(605),(615)	615(SB269原寸)	1,615(SB269原寸)	9,561(SB269原寸)	2	2	3/4	1250.0	切り下し台-尾	555+610
S560	R560	562,665	562(SB269原寸)	56,562(SB269原寸)	21,665(TT175E) 1(1)	2	2	2/12	13130.0	切り下し台-尾	562+665
S576	R576	576,585	576(SB269原寸)	9,576(SB269原寸)	45,585(SB269原寸)	2	2	2/12	1994.0	切り下し台-尾	576+585
S589	R589	589,728	589(SB269原寸)	589(SB269原寸)	91,728(SB269原寸)	2	2	2/3	9156.0	切り下し台-尾	589+728
S612	R612	612,(613),(613)	612(SB269原寸)	613(SB269原寸)	613(SB269原寸)	0	2	2/2	9156.0	切り下し台-尾	612+613
S618	R618	618,619	618(SB269原寸)	619(SB269原寸)	619(SB269原寸)	2	2	1/6	416.0	尾-運搬内	618+619
S644	R645	644,657	644(SB269原寸)	3,645(SB269原寸)	3,645(SB269原寸)	2	2	2/3	10415.0	切り下し台-尾	644+657
S648	R648	648,691	648(SB269原寸)	23,649(TT175E) 2(1)	648(SB269原寸)	2	2	1/2	854.0	小-荷物	648+691
S650	R650	650,653	650(SB269原寸)	1,653(SB269原寸)	1,653(SB269原寸)	2	2	1/8	2918.0	尾-運搬内	650+653
S677	R677	677,(157),(157)	677(SB272原寸)	27,677(SB272原寸)	27,677(SB272原寸)	0	2	2/2	1100.0	尾-運搬内	677+157
S701	R701	701(SB272原寸)	15,701(SB272原寸)	37,702(SB272原寸)	37,702(SB272原寸)	2	2	2/5	2950.0	尾-運搬内	701+702
S709	R709	709,(711),(711)	709(SB272原寸)	33,711(SB272原寸)	32,722(SB272原寸)	2	2	2/4	936.0	尾-運搬内	722+709+711
S723	R723	723,744	723(SB272原寸)	744(SB272原寸)	723(SB272原寸)	2	2	2/3	4144.0	尾-運搬内	723+744
S724	R724	724,725	724(SB272原寸)	37,725(SB272原寸)	37,725(SB272原寸)	2	2	2/3	7690.0	尾-運搬内	723+725
S727	R727	727,728	727(SB272原寸)	728(SB272原寸)	727(SB272原寸)	2	2	2/3	7794.0	尾-運搬内	727+728
S735	R735	735,744	735(SB272原寸)	744(SB272原寸)	735(SB272原寸)	2	2	2/4	1486.0	尾-運搬内	735+744
S738	R738	738,739	738(SB272原寸)	52,739(SB272原寸)	53(SB272原寸)	2	2	2/5	2270.0	尾-運搬内	738+739
M751	R751	751,752	751(SB273原寸)	55,752(SB273原寸)	56(SB273原寸)	2	2	2/5	674.0	尾-運搬内	751+752
S768	R768	768,769	768(SB274原寸)	63,769(SB274原寸)	70(SB274原寸)	2	2	2/5	1158.0	尾-運搬内	768+769
S770	R770	770,775,776	770(SB274原寸)	8,775(SB274原寸)	13,776(SB274原寸)	2	2	2/4	7470.0	尾-運搬内	775+776
S772	R772	772,774,776	772(SB274原寸)	774(SB274原寸)	13,776(SB274原寸)	2	2	2/5	954.0	尾-運搬内	772+774
S777	R777	777,778	777(SB274原寸)	13,778(SB274原寸)	13,778(SB274原寸)	2	2	2/5	774.0	尾-運搬内	777+778
S780	R780	780,782	780(SB274原寸)	13,782(SB274原寸)	13,782(SB274原寸)	2	2	2/2	132.0	尾-運搬内	778+782
S796	R796	796,797,798,800	796(TT175E) 2(1)	797(TT175E) 3(1)	798(TT175E) 3(1),799(TT175E) 4(1)	5	5</td				

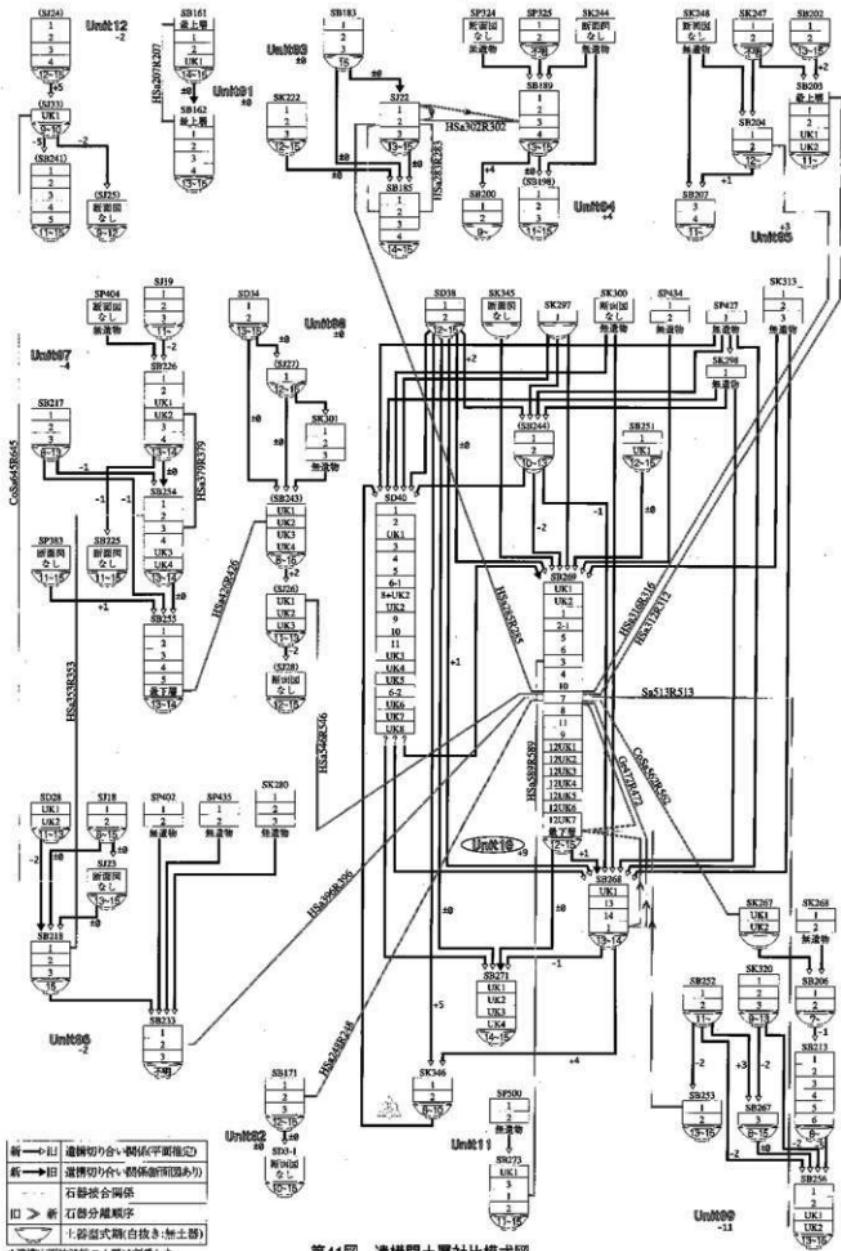
第19表 母岩別資料一覽



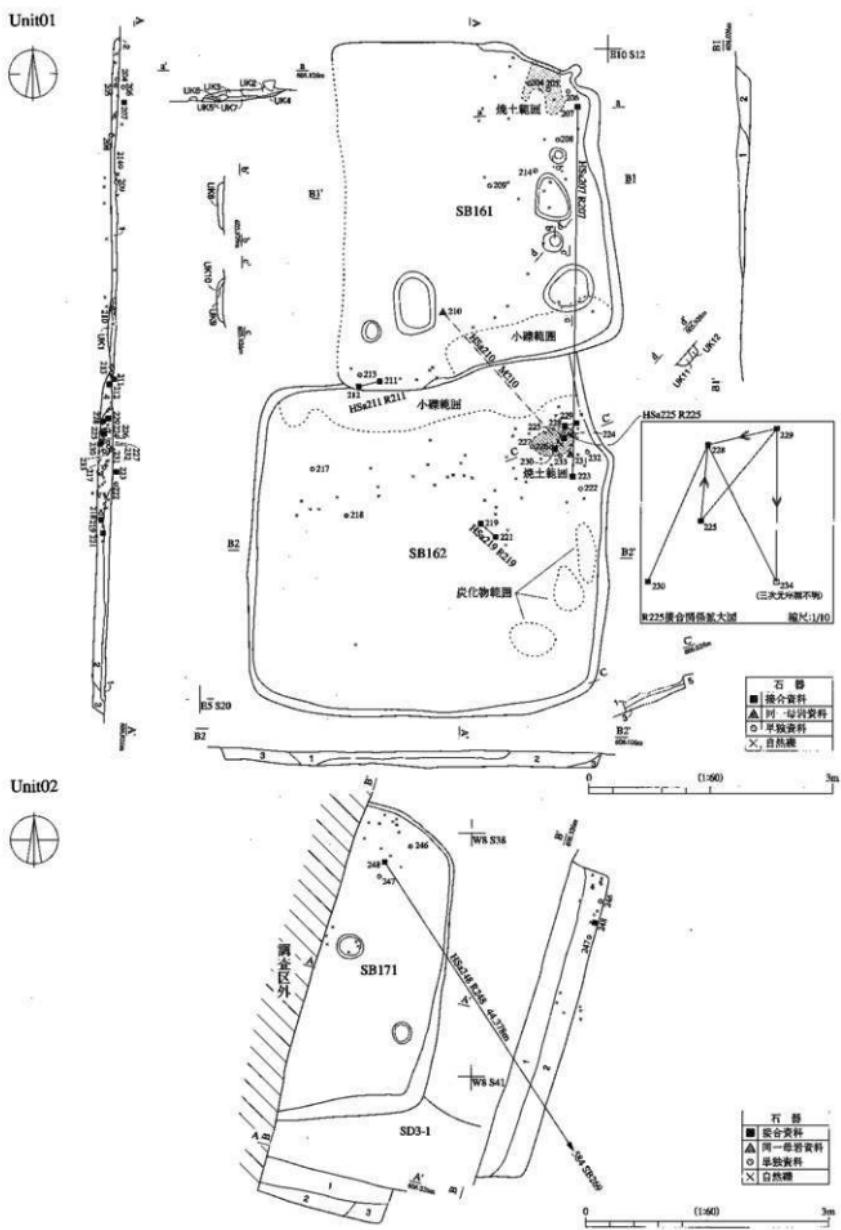
第39図 遺構間接合資料出土遺構分布図



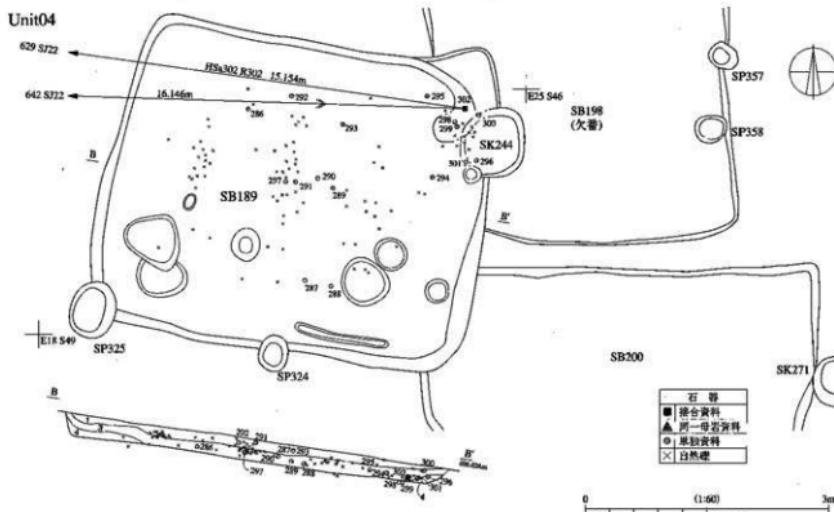
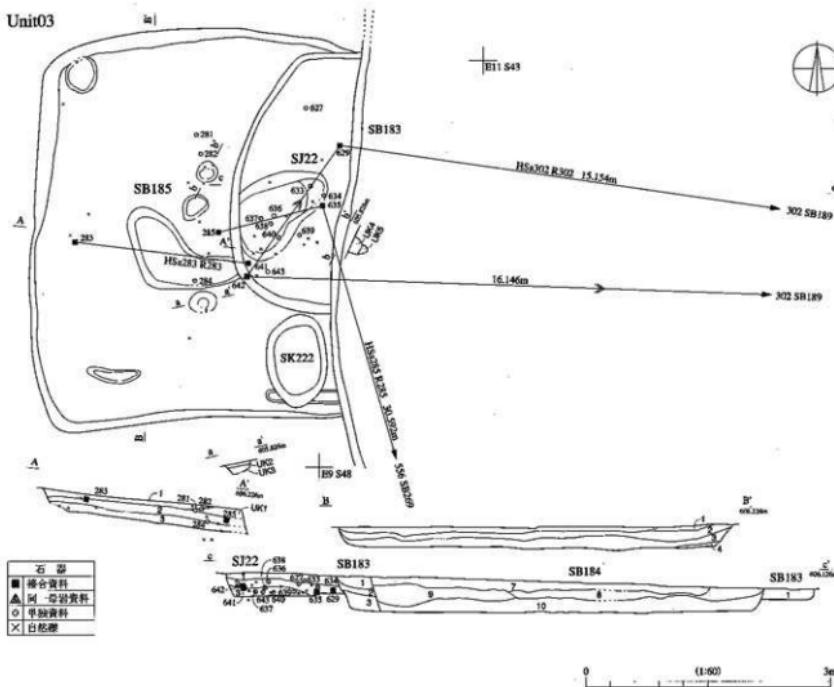
第40図 遺構間接合資料分布図



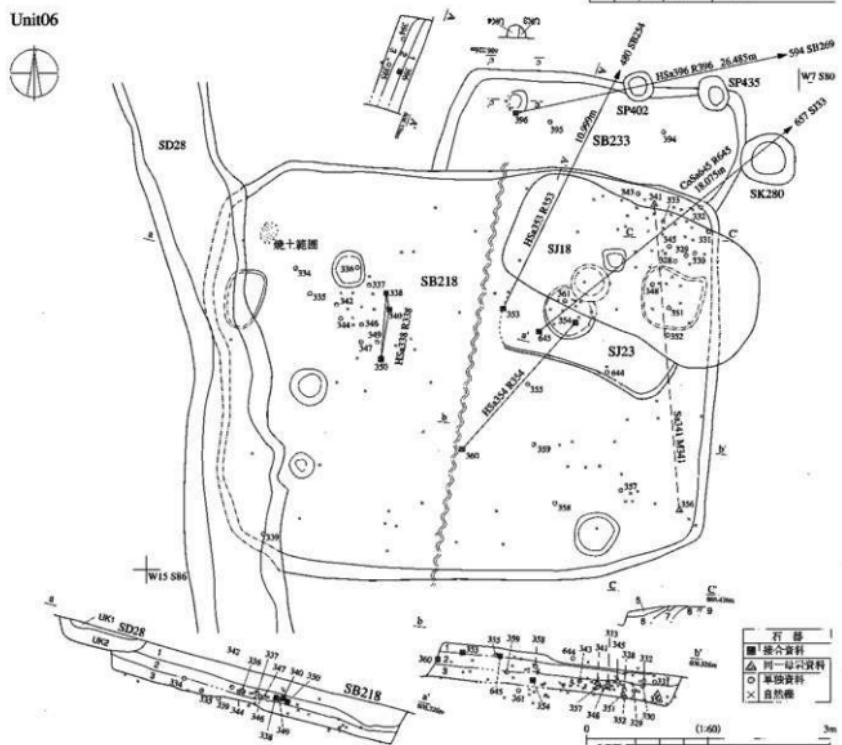
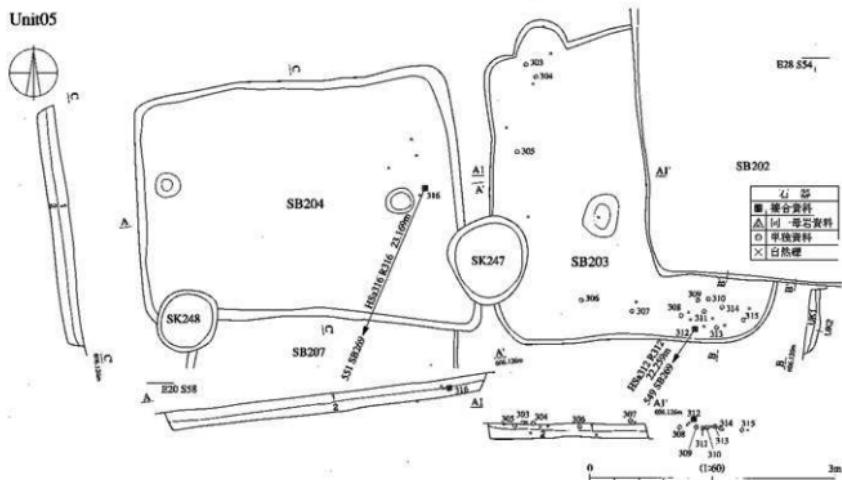
第41図 道構間土層対比模式図



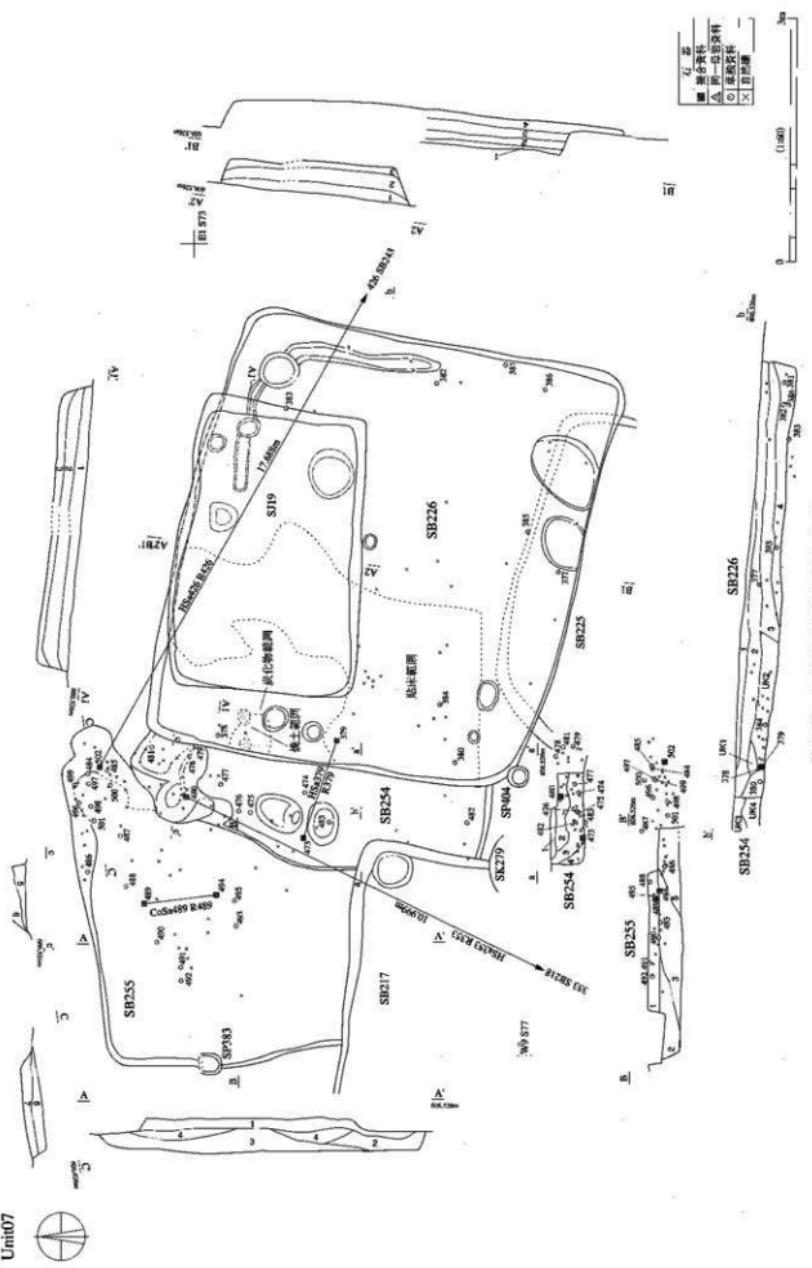
第42図 石器出土状況図1(Unit01,Unit02)



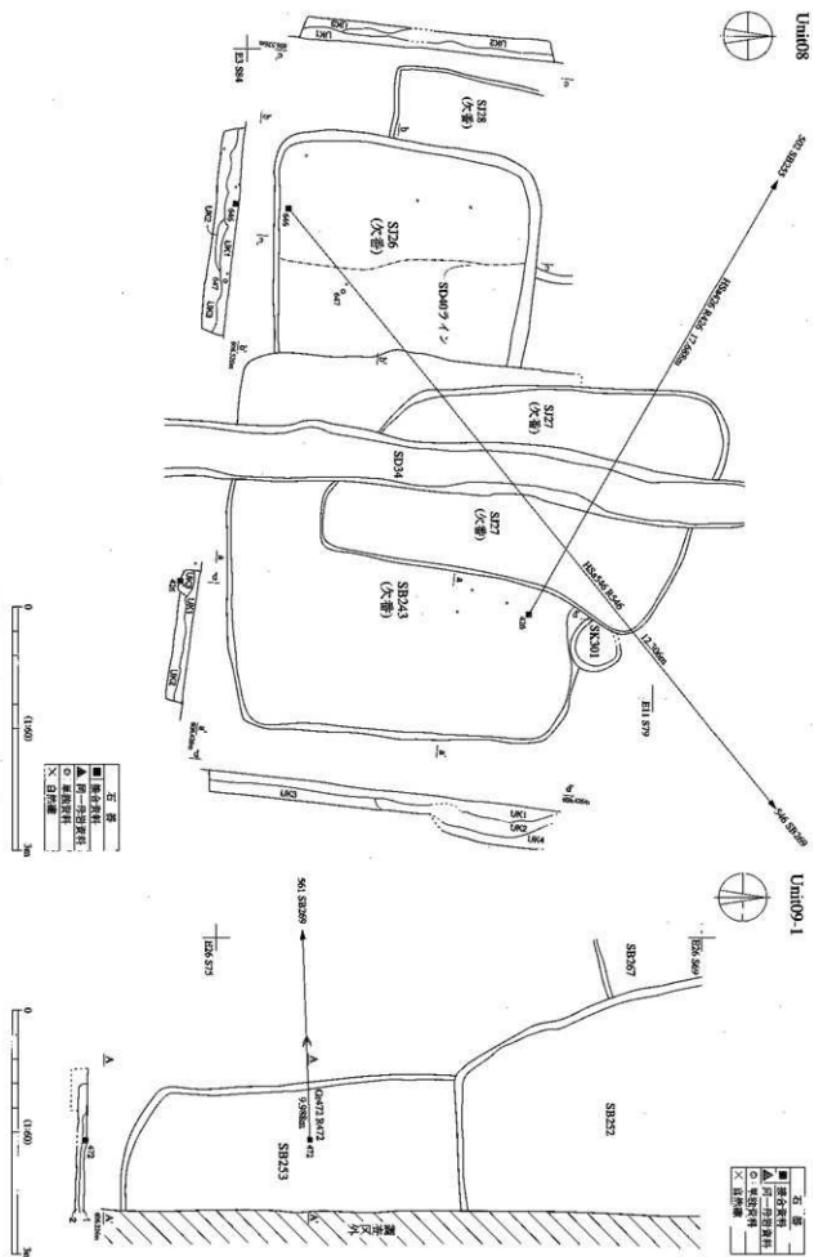
第43図 石器出土状況図2(Unit03,Unit04)



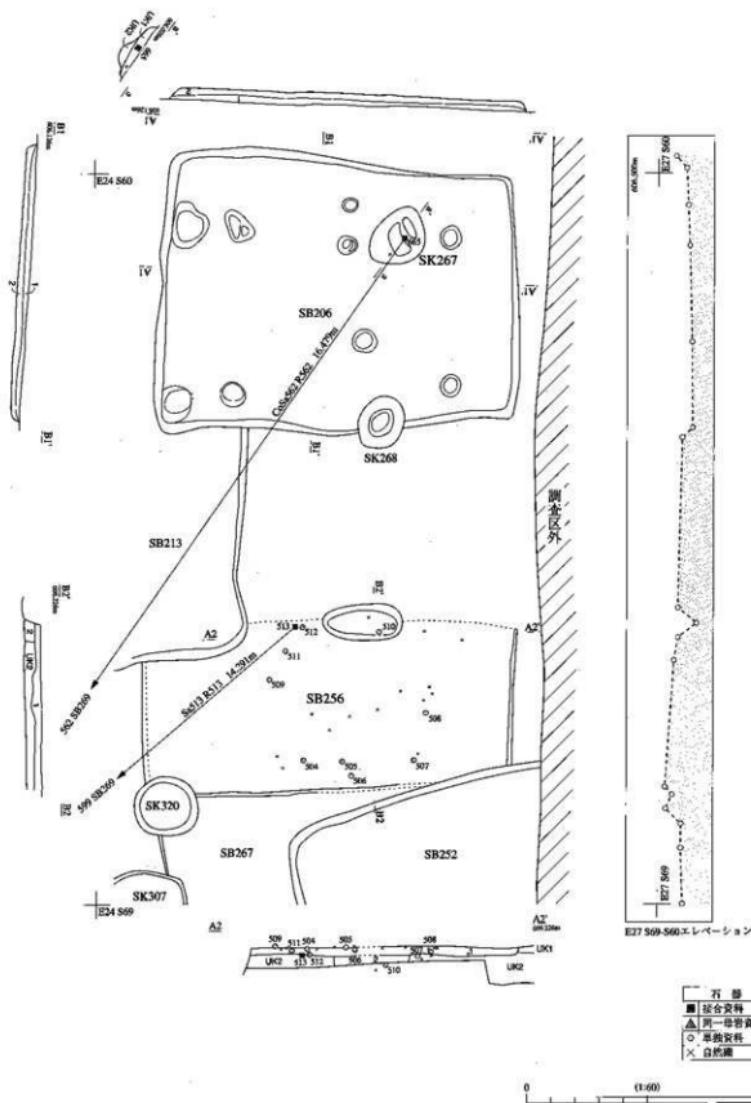
第44図 石器出土状況図3(Unit05,Unit06)



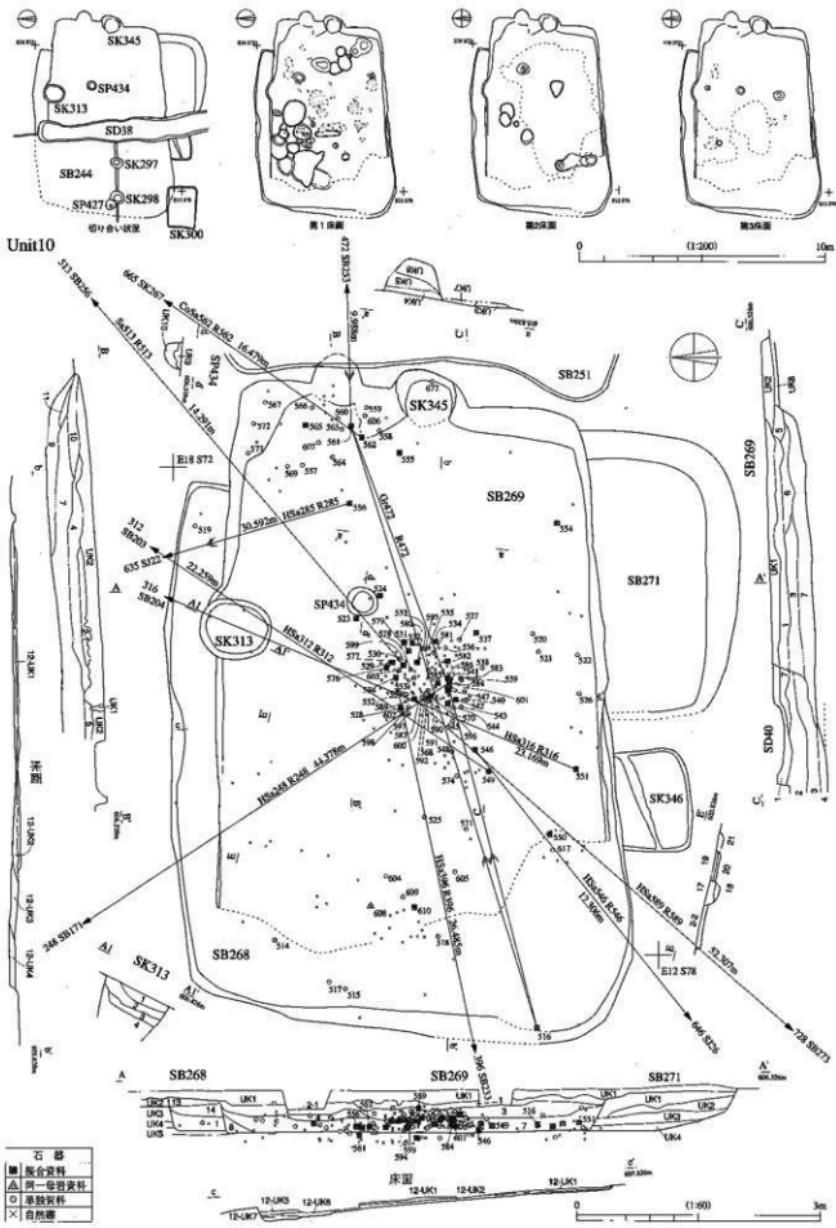
第45図 石器出土状況図4(Unit07)



第46図 石器出土状況図5(Unit08, Unit09-1)

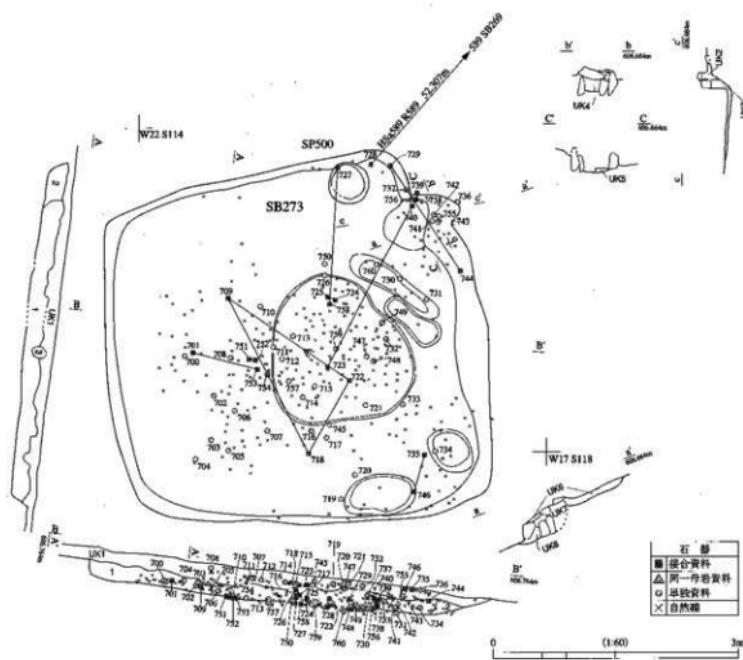


第47図 石器出土状況図6(Unit09-2)

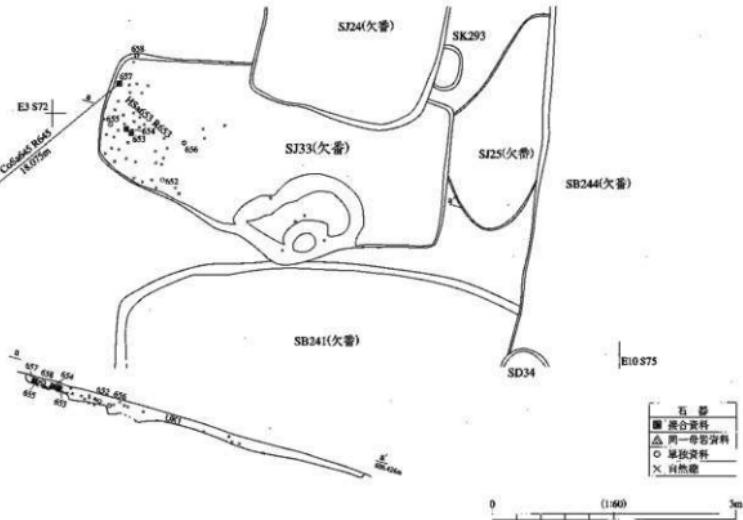


第48図 石器出土状況図7(Unit10)

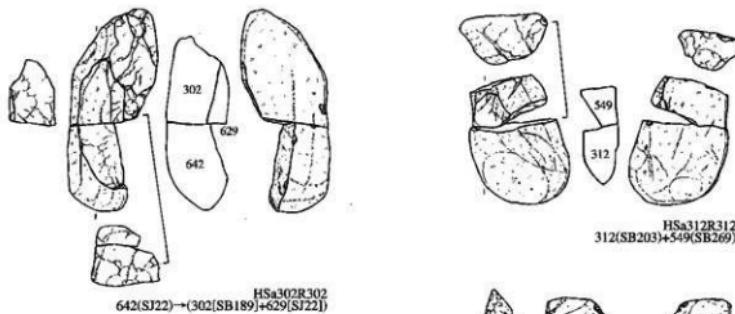
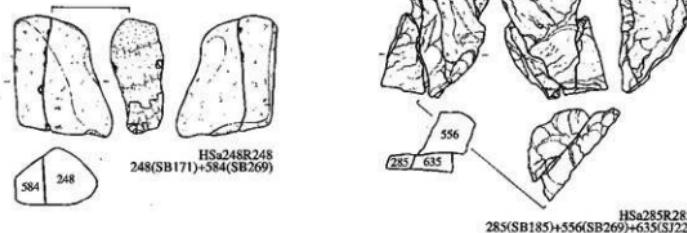
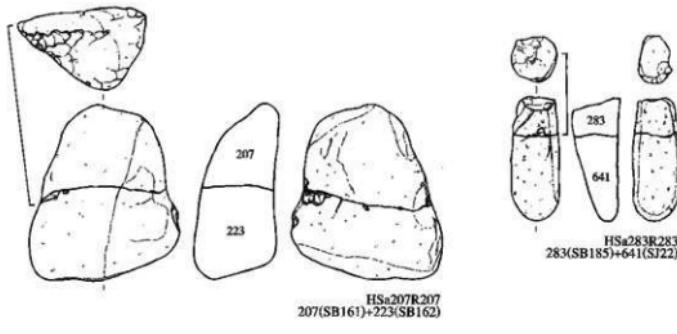
Unit11



Unit12

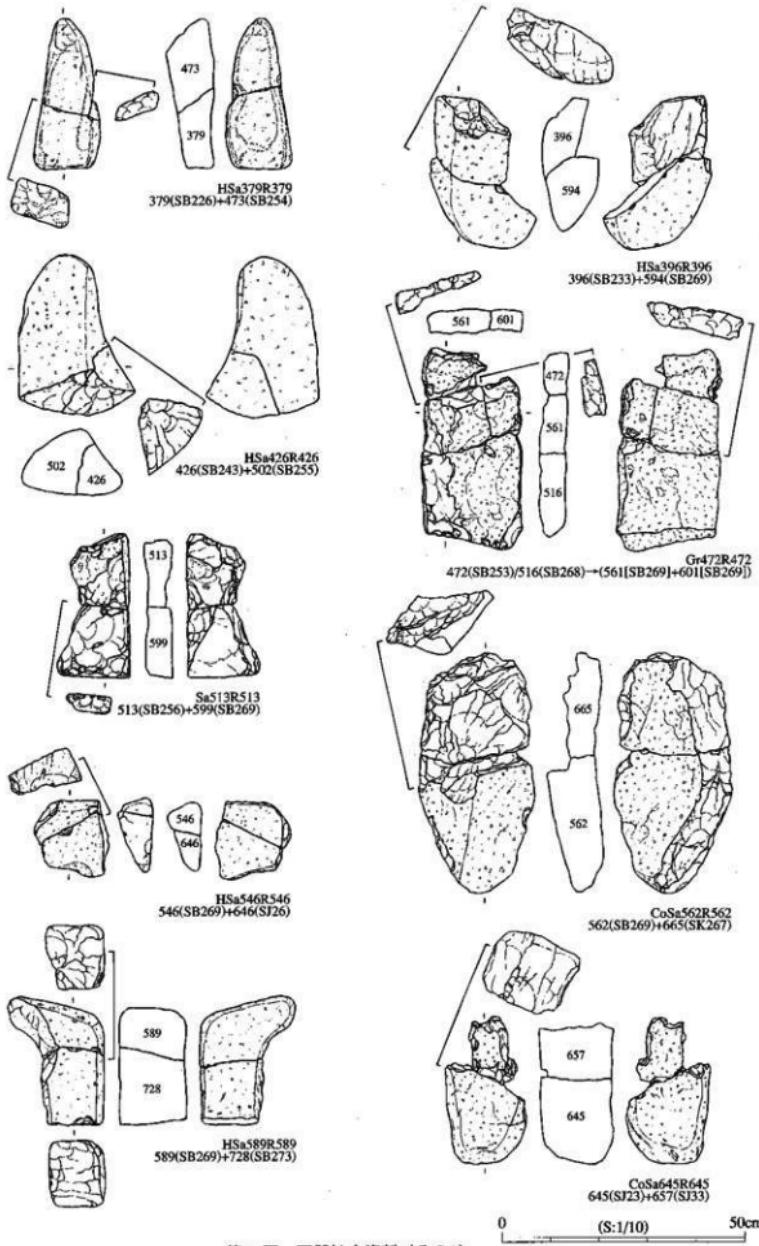


第49図 石器出土状況図8(Unit11,Unit12)



第50図 石器接合資料（その1）

0 (S:1/10) 50cm



第51図 石器接合資料（その2）

第20表 石器属性一覧(番号・性状)

ID	地区	性状	遺物名	遺物種	年代	G材	母岩	金屬	備考
001 AF1 SB145 葉上 土被定	W4	10.8 cm	S0001	R009	-	101 BI1 SB140 土 未確定	W4	2835.0 HSa	未定
002 AF2 SB145 葉上 土被定	W4	13.8 cm	S0001	R009	-	102 BI2 SB144 No.1 未確定	P7C	654.0 HSa	未定
003 AF3 SB145 葉上 土被定	W4	6.3 cm	S0001	R009	-	103 BI3 SB142 No.2 未確定	P7C	480.0 Ch	未定
004 AF4 SB145 葉上 土被定	W4	3.0 cm	S0001	R009	-	104 BI4 SB144 No.3 未確定	P7C	4565.0 HSa	未定
005 AF5 SB145 葉上 土被定	P7C	7.5 cm	Msc	W18	-	105 BI5 SB144 No.4 未確定	P7C	718.0 HSa	R105
006 AF6 SB145 葉上 土被定	P7C	392.0 cm	MedFl	-	106 BI6 SB144 No.5 未確定	P7C	789.0 HSa	未定	
007 AF7 SB145 葉上 土被定	P7C	200.0 cm	MedFl	-	107 BI7 SB144 No.6 未確定	P7C	1352.0 HSa	R105	
008 AF8 SB145 葉上 土被定	P7C	196.0 cm	HSa	葉上	-	108 BI8 SB144 No.7 未確定	P7C	530.0 HSa	未定
009 AF9 SB145 葉上 土被定	P7C	256.0 cm	HSa	葉上	-	109 BI9 SB144 No.8 未確定	P7C	1156.0 HSa	未定
010 BI10 SB144 No.7 未確定	P7C	884.0 HSa	HSa010	R010	-	110 BI10 SB144 No.9 未確定	P7C	2216.0 HSa	HSa105 R105
011 BI11 SB144 No.8 未確定	P7C	718.0 HSa	葉上	-	111 BI11 SB144 No.10 未確定	P7C	1846.0 HSa	未定	
012 BI12 SB144 No.9 未確定	P7C	710.0 HSa	HSa009	R009	-	112 BI12 SB144 No.11 未確定	P7C	4050.0 HSa	葉上
013 BI13 SB144 No.10 未確定	P7C	2454.0 HSa	葉上	-	113 BI13 SB144 No.12 未確定	P7C	1160.0 HSa	未定	
014 BI14 SB144 No.11 未確定	P7C	250.0 HSa	葉上	-	114 BI14 SB144 No.13 未確定	P7C	3725.0 HSa	葉上	
015 BI15 SB144 No.12 未確定	P7C	150.0 HSa	葉上	-	115 BI15 SB144 No.14 未確定	P7C	2.0 HSa	葉上	
016 BI16 SB144 葉上 未確定	P7C	2615.0 HSa	葉上	-	116 BI16 TSK 未確定	P7C	2940.0 HSa	葉上	
017 BI17 SB126 No.1 未確定	P7C	126.0 cm	Os	葉上	-	117 BI17 CSK SB152 No.17 未確定	P7C	675.0 HSa	葉上
018 BI18 SB126 No.2 未確定	P7C	640.0 cm	Csfa	葉上	-	118 BI18 CSK SB152 No.18 未確定	P7C	2194.0 HSa	葉上
019 BI19 SB126 No.4 未確定	P7C	1785.0 cm	Os	葉上	-	119 BI19 CSK SB152 No.19 未確定	P7C	646.0 HSa	葉上
020 BI20 SB126 No.7 未確定	P7C	1844.0 HSa	葉上	-	120 BI20 CSK SB152 No.20 未確定	P7C	396.0 HSa	葉上	
021 BI21 SB126 No.14 未確定	P7C	1470.0 cm	Ac	葉上	-	121 BI21 CSK SB152 No.21 未確定	P7C	3843.0 HSa	HSa121 R121
022 BI22 SB127 No.1 未確定	P7C	200.0 cm	Gr	葉上	-	122 BI22 CSK SB152 No.22 未確定	P7C	1694.0 HSa	葉上
023 BI23 SB127 No.5 未確定	P7C	154.0 cm	HSa	葉上	-	123 BI23 CSK SB152 No.23 未確定	P7C	1444.0 HSa	葉上
024 BI24 SB127 No.6 未確定	P7C	3415.0 HSa	葉上	-	124 BI24 CSK SB152 No.24 未確定	P7C	14000.0 Ch	葉上	
025 BI25 SB127 No.7 未確定	P7C	994.0 HSa	葉上	-	125 BI25 CSK SB152 No.25 未確定	P7C	560.0 HSa	葉上	
026 BI26 SB127 No.8 未確定	P7C	998.0 HSa	葉上	-	126 BI26 CSK SB152 No.26 未確定	P7C	3940.0 HSa	葉上	
027 BI27 SB127 No.9 未確定	P7C	370.0 HSa	HSa027	R027	-	127 BI27 CSK SB152 No.27 未確定	P7C	3730.0 HSa	葉上
028 BI28 SB127 No.10 未確定	P7C	100.0 HSa	HSa027	R027	-	128 BI28 CSK SB152 No.28 未確定	P7C	310.0 HSa	葉上
029 BI29 SB127 No.11 未確定	P7C	100.0 HSa	HSa027	R027	-	129 BI29 CSK SB152 No.29 未確定	P7C	36.0 HSa	葉上
030 BI30 SB127 No.12 未確定	P7C	170.0 cm	Gr	葉上	-	130 BI30 CSK SB152 No.30 未確定	P7C	10250.0 HSa	葉上
031 BI31 SB127 No.13 未確定	P7C	4355.0 cm	Gr	葉上	-	131 BI31 CSK SB152 No.31 未確定	P7C	3430.0 HSa	三葉
032 BI32 SB127 No.14 未確定	P7C	1966.0 HSa	葉上	-	132 BI32 CSK SB152 No.32 未確定	P7C	3045.0 Csfa	葉上	
033 BI33 SB127 No.15 未確定	P7C	2005.0 HSa	葉上	-	133 BI33 CSK SB152 No.33 未確定	P7C	463.0 HSa	葉上	
034 BI34 SB127 No.16 未確定	P7C	1566.0 HSa	葉上	-	134 BI34 CSK SB152 No.34 未確定	P7C	6750.0 Ibo	葉上	
035 BI35 SB127 No.17 未確定	P7C	192.0 HSa	葉上	-	135 BI35 CSK SB152 No.35 未確定	P7C	2350.0 Am	葉上	
036 BI36 SB127 No.18 未確定	P7C	100.0 HSa	葉上	-	136 BI36 CSK SB152 No.36 未確定	P7C	1200.0 HSa	葉上	
037 BI37 SB127 No.19 未確定	P7C	400.0 HSa	葉上	-	137 BI37 CSK SB152 No.37 未確定	P7C	1220.0 HSa	葉上	
038 BI38 SB127 No.20 未確定	P7C	4480.0 HSa	HSa038	R038	-	138 BI38 CSK SB152 No.38 未確定	P7C	454.0 HSa	葉上
039 BI39 SB127 No.21 未確定	P7C	3570.0 HSa	葉上	-	139 BI39 CSK SB152 No.39 未確定	P7C	2853.0 HSa	HSa139 M139	
040 BI40 SB127 No.3 未確定	P7C	678.0 HSa	HSa041	R041	-	140 BI40 CSK SB152 No.40 未確定	P7C	3845.0 HSa	葉上
041 BI41 SB132 No.5 未確定	P7C	658.0 HSa	HSa041	R041	-	141 BI41 CSK SB152 No.41 未確定	P7C	954.0 HSa	葉上
042 BI42 SB132 No.6 未確定	P7C	470.0 HSa	葉上	-	142 BI42 CSK SB152 No.42 未確定	P7C	398.0 HSa	葉上	
043 BI43 SB132 No.7 未確定	P7C	120.0 HSa	葉上	-	143 BI43 CSK SB152 No.43 未確定	P7C	350.0 HSa	葉上	
044 BI44 SB132 No.8 未確定	P7C	115.0 HSa	葉上	-	144 BI44 CSK SB152 No.44 未確定	P7C	914.0 HSa	葉上	
045 BI45 SB132 No.9 未確定	P7C	116.0 HSa	葉上	-	145 BI45 CSK SB152 No.45 未確定	P7C	5455.0 HSa	HSa145 R145	
046 BI46 SB132 No.10 未確定	P7C	172.0 HSa	葉上	-	146 BI46 CSK SB152 No.46 未確定	P7C	566.0 HSa	葉上	
047 BI47 SB132 No.11 未確定	P7C	1568.0 HSa	葉上	-	147 BI47 CSK SB152 No.47 未確定	P7C	2915.0 HSa	葉上	
048 BI48 SB132 葉上 未確定	P7C	30.4 cm	Am	葉上	-	148 BI48 CSK SB152 No.48 未確定	P7C	2595.0 HSa	葉上
049 BI49 SB132 葉上 未確定	P7C	258.0 HSa	葉上	-	149 BI49 CSK SB152 No.49 未確定	P7C	1508.0 Csfa	葉上	
050 BI50 SB132 葉上 未確定	P7C	356.0 HSa	葉上	-	150 BI50 CSK SB152 No.50 未確定	P7C	180.0 Ibo	葉上	
051 BI51 SB132 葉上 未確定	P7C	3415.0 HSa	葉上	-	151 BI51 CSK SB152 No.51 未確定	P7C	298.0 HSa	葉上	
052 BI52 SB132 葉上 未確定	P7C	3415.0 HSa	葉上	-	152 BI52 CSK SB152 No.52 未確定	P7C	2334.0 HSa	HSa139 M139	
053 BI53 SB132 葉上 未確定	P7C	384.0 HSa	葉上	-	153 BI53 CSK SB152 No.53 未確定	P7C	1172.0 HSa	HSa153 R153	
054 BI54 SB133 No.7 未確定	P7C	1136.0 cm	Gr	葉上	-	154 BI54 CSK SB152 No.54 未確定	P7C	1666.0 HSa	HSa154 R154
055 BI55 SB133 No.8 未確定	P7C	552.0 cm	Gr	葉上	-	155 BI55 CSK SB152 No.55 未確定	P7C	3485.0 HSa	HSa155 R155
056 BI56 SB133 No.9 未確定	P7C	5120.0 HSa	葉上	-	156 BI56 CSK SB152 No.56 未確定	P7C	592.0 HSa	HSa121 R121	
057 BI57 SB133 No.10 未確定	P7C	1852.0 HSa	葉上	-	157 BI57 CSK SB152 No.57 未確定	P7C	1624.0 HSa	葉上	
058 BI58 SB133 No.11 未確定	P7C	1200.0 HSa	葉上	-	159 BI58 CSK SB152 No.58 未確定	P7C	465.0 HSa	Am158 R158	
059 BI59 SB133 No.12 未確定	P7C	314.0 HSa	葉上	-	160 BI59 CSK SB152 No.59 未確定	P7C	320.0 HSa	葉上	
060 BI60 SB133 No.13 未確定	P7C	3620.0 HSa	葉上	-	161 BI61 CSK SB152 No.61 未確定	P7C	246.0 HSa	HSa145 R145	
061 BI62 SB133 No.14 未確定	P7C	4370.0 HSa	葉上	-	162 BI62 CSK SB152 No.62 未確定	P7C	323.0 HSa	Am158 R158	
063 BI63 SB133 No.16 未確定	P7C	1456.0 HSa	葉上	-	163 BI63 CSK SB152 No.63 未確定	P7C	490.0 HSa	葉上	
064 BI64 SB133 No.19 未確定	P7C	340.0 HSa	葉上	-	164 BI64 CSK SB152 No.64 未確定	P7C	698.0 HSa	葉上	
065 BI65 SB133 No.20 未確定	P7C	700.0 HSa	葉上	-	165 BI65 CSK SB152 No.65 未確定	P7C	1025.0 HSa	葉上	
066 BI66 SB133 No.21 未確定	P7C	346.0 HSa	葉上	-	166 BI66 CSK SB152 No.66 未確定	P7C	2924.0 HSa	葉上	
067 BI67 SB133 No.22 未確定	P7C	156.0 HSa	葉上	-	167 BI67 CSK SB152 No.67 未確定	P7C	340.0 HSa	葉上	
068 BI68 SB133 No.23 未確定	P7C	778.0 HSa	葉上	-	168 BI68 CSK SB152 No.68 未確定	P7C	366.0 HSa	葉上	
069 BI69 SB133 No.24 未確定	P7C	4370.0 HSa	葉上	-	169 BI69 CSK SB152 No.69 未確定	P7C	172.0 HSa	葉上	
070 BI70 SB138 No.12 未確定	P7C	2394.0 HSa	葉上	-	170 BI70 CSK SB152 No.70 未確定	P7C	244.0 HSa	HSa153 R153	
071 BI71 SB145 No.15 未確定	P7C	1922.0 HSa	葉上	-	171 BI71 CSK SB152 No.71 未確定	P7C	2334.0 HSa	葉上	
072 BI72 SB146 No.16 未確定	P7C	3665.0 HSa	葉上	-	172 BI72 CSK SB152 No.72 未確定	P7C	5250.0 Csfa	葉上	
073 BI73 SB146 No.17 未確定	P7C	2565.0 cm	Gr	葉上	-	173 BI73 CSK SB152 No.73 未確定	P7C	2425.0 HSa	葉上
074 BI74 SB146 No.18 未確定	P7C	2320.0 HSa	葉上	-	174 BI74 CSK SB152 No.74 未確定	P7C	220.0 HSa	葉上	
075 BI75 SB146 No.19 未確定	P7C	3275.0 HSa	葉上	-	175 BI75 CSK SB152 No.75 未確定	P7C	3230.0 Gr	葉上	
076 BI76 SB146 No.20 未確定	P7C	3555.0 HSa	葉上	-	176 BI76 CSK SB152 No.76 未確定	P7C	7400.0 HSa	Gr	
077 BI77 SB146 No.31 未確定	P7C	1106.0 HSa	葉上	-	177 BI77 CSK SB152 No.77 未確定	P7C	2320.0 Msc	葉上	
078 BI78 SB146 No.32 未確定	P7C	1978.0 HSa	HSa078	R078	-	178 BI78 CSK SB152 No.78 未確定	P7C	320.0 HSa	葉上
079 BI79 SB146 No.23 未確定	P7C	582.0 HSa	葉上	-	179 BI79 CSK SB152 No.79 未確定	P7C	544.0 HSa	葉上	
080 BI80 SB146 No.24 未確定	P7C	4265.0 HSa	葉上	-	180 BI80 CSK SB152 No.80 未確定	P7C	1622.0 HSa	葉上	
081 BI81 SB146 No.25 未確定	P7C	540.0 HSa	葉上	-	181 BI81 CSK SB152 No.81 未確定	P7C	4245.0 HSa	葉上	
082 BI82 SB146 No.26 未確定	P7C	422.0 HSa	葉上	-	182 BI82 CSK SB152 No.82 未確定	P7C	320.0 HSa	葉上	
083 BI83 SB146 No.27 未確定	P7C	2290.0 HSa	葉上	-	183 BI83 CSK SB152 No.83 未確定	P7C	1012.0 He	葉上	
084 BI84 SB146 No.28 未確定	P7C	4790.0 HSa	HSa084	R084	-	184 BI84 CSK SB152 No.84 未確定	P7C	404.0 HSa	HSa184 R184
085 BI85 SB146 No.36 未確定	P7C	3480.0 HSa	HSa085	W085	-	185 BI85 CSK SB152 No.85 未確定	P7C	1408.0 HSa	HSa184 R184
086 BI86 SB146 No.38 未確定	P7C	5300.0 HSa	葉上	-	186 BI86 CSK SB152 No.86 未確定	P7C	458.0 HSa	葉上	
087 BI87 SB146 No.39 未確定	P7C	1708.0 HSa	HSa085	R085	-	187 BI87 CSK SB152 No.87 未確定	P7C	1566.0 Ch	葉上
088 BI88 SB146 No.40 未確定	P7C	810.0 HSa	葉上	-	188 BI88 CSK SB152 No.88 未確定	P7C	2044.0 HSa	葉上	
089 BI89 SB146 No.41 未確定	P7C	472.0 HSa	葉上	-	189 BI89 CSK SB152 No.89 未確定	P7C	320.0 HSa	葉上	
090 BI90 SB146 No.43 未確定	P7C	420.0 HSa	HSa082	R082	-	190 BI90 CSK SB152 No.90 未確定	P7C	385.0 HSa	HSa189 R189
091 BI91 SB146 No.45 未確定	P7C	1360.0 HSa	葉上	-	191 BI91 CSK SB152 No.91 未確定	P7C	68.5 HSa	葉上	
092 BI92 SB146 No.46 未確定	P7C	2196.0 HSa	HSa085	R085	-	192 BI92 CSK SB152 No.92 未確定	P7C	612.0 HSa	葉上
093 BI93 SB146 No.47 未確定	P7C	3010.0 HSa	HSa084	R084	-	193 BI93 CSK SB152 No.93 未確定	P7C	2565.0 HSa	葉上
094 BI94 SB146 No.48 未確定	P7C	6100.0 HSa	HSa085	R085	-	194 BI94 CSK SB152 No.94 未確定	P7C	1642.0 HSa	葉上
095 BI95 SB146 No.49 未確定	P7C	1178.0 HSa	葉上	-	195 BI95 CSK SB152 No.95 未確定	P7C	348.0 HSa	葉上	
096 BI96 SB146 No.50 未確定	P7C	238.0 HSa	葉上	-	196 BI96 CSK SB152 No.96 未確定	P7C	7.0 HSa	葉上	
097 BI97 SB146 No.51 未確定	P7C	218.0 HSa	葉上	-	197 BI97 CSK SB152 No.97 未確定	P7C	13250.0 Csfa	葉上	
098 BI98 SB146 No.52 未確定	P7C	322.0 HSa	葉上	-	199 BI98 CSK SB152 No.98 未確定	P7C	5750.0 HSa	葉上	
099 BI99 SB146 No.53 未確定	P7C	222.0 HSa	葉上	-	200 BI99 CSK SB152 No.99 未確定	P7C	3940.0 HSa	葉上	
100 BI100 SB146 No.54 未確定	P7C	1458.0 HSa	HSa085	R085	-	200 BI100 CSK SB152 No.100 未確定	P7C	5750.0 HSa	HSa200 R200

ID	名区	測定1	測定2	層序	種類	直徑	石材	認定	層合	階級	ID	地質	測定1	測定2	層序	種類	直徑	石材	母岩	合計	備考	
201	DFX	SB155	No.7	未確定 PT1	1950.0	H5a	H5a	100.0	R200	-	301	DFX	SB189	No.7	未確定 PT1	1270.0	H5a	100.0	花崗岩	-	-	-
202	DFX	SB155	No.8	未確定 PT1	1650.0	H5a	H5a	-	-	-	302	DFX	SB189	No.7	未確定 PT1	1250.0	H5a	100.0	花崗岩 R302	-	-	-
203	DFX	SB159	SE	未確定 PT1	1650.0	H5a	H5a	-	-	-	303	DFX	SB189	No.1	未確定 PT1	1247.0	H5a	100.0	花崗岩	-	-	-
204	DFX	SB161	No.5	未確定 PT1	920.0	H5a	H5a	-	-	-	304	DFX	SB189	No.2	未確定 PT1	624.0	H5a	100.0	花崗岩	-	-	-
205	DFX	SB161	No.6	未確定 PT1	270.0	H5a	H5a	-	-	-	305	DFX	SB189	No.3	未確定 PT1	1160.0	H5a	100.0	花崗岩	-	-	-
206	DFX	SB161	No.7	未確定 PT1	4260.0	H5a	H5a	-	-	-	306	DFX	SB189	No.4	未確定 PT1	660.0	H5a	100.0	花崗岩	-	-	-
207	DFX	SB161	No.8	上層	910.0	H5a	H5a	207	R207	-	307	DFX	SB189	No.5	未確定 PT1	632.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
208	DFX	SB161	No.9	未確定 PT1	3450.0	H5a	H5a	-	-	-	308	DFX	SB189	No.6	未確定 PT1	500.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
209	DFX	SB161	No.10	未確定 PT1	1650.0	H5a	H5a	-	-	-	309	DFX	SB189	No.7	未確定 PT1	4250.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
210	DFX	SB161	No.11	未確定 PT1	840.0	H5a	H5a	210	R210	-	310	DFX	SB189	No.8	未確定 PT1	2142.0	H5a	100.0	花崗岩	-	-	-
211	DFX	SB161	No.12	未確定 PT1	5600.0	H5a	H5a	211	R211	-	311	DFX	SB189	No.9	未確定 PT1	1892.0	H5a	100.0	花崗岩	-	-	-
212	DFX	SB161	No.13	未確定 PT1	2140.0	H5a	H5a	211	R211	-	312	DFX	SB189	No.10	上層	5250.0	H5a	100.0	花崗岩 R312	-	-	-
213	DFX	SB161	No.14	未確定 PT1	5500.0	H5a	H5a	半脫	-	-	313	DFX	SB189	No.11	未確定 PT1	2476.0	H5a	100.0	花崗岩	-	-	-
214	DFX	SB161	No.15	未確定 PT1	1160.0	H5a	H5a	-	-	-	314	DFX	SB189	No.12	未確定 PT1	6350.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
215	DFX	SB161	ビラ	未確定 PT1	138.0	H5a	H5a	-	-	-	315	DFX	SB189	No.13	未確定 PT1	2953.0	H5a	100.0	花崗岩 R315	-	-	-
216	DFX	SB161	灰	未確定 PT1	335.0	H5a	H5a	-	-	-	316	DFX	SB189	No.14	未確定 PT1	250.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
217	DFX	SB162	No.1	未確定 PT1	1000.0	H5a	H5a	-	-	-	317	DFX	SB189	No.15	未確定 PT1	374.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
218	DFX	SB162	No.2	未確定 PT1	1460.0	H5a	H5a	-	-	-	318	DFX	SB189	No.2	未確定 PT1	8900.0	H5a	100.0	花崗岩	-	-	-
219	DFX	SB162	No.6	未確定 PT1	1180.0	H5a	H5a	219	R219	-	319	DFX	SB189	No.3	未確定 PT1	794.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
220											320	DFX	SB189	No.4	未確定 PT1	2226.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
221	DFX	SB162	No.7	未確定 PT1	3530.0	H5a	H5a	219	R219	-	321	DFX	SB189	No.5	未確定 PT1	270.0	H5a	100.0	花崗岩	-	-	-
222	DFX	SB162	No.8	未確定 PT1	1160.0	H5a	H5a	-	-	-	322	DFX	SB189	No.6	未確定 PT1	1480.0	H5a	100.0	花崗岩	-	-	-
223	DFX	SB162	No.9	未確定 PT1	14900.0	H5a	H5a	207	R207	-	323	DFX	SB189	No.7	未確定 PT1	1160.0	H5a	100.0	花崗岩	-	-	-
224	DFX	SB162	No.10	未確定 PT1	1000.0	H5a	H5a	-	-	-	324	DFX	SB189	No.8	未確定 PT1	224.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
225	DFX	SB162	No.12	未確定 PT1	560.0	H5a	H5a	225	R225	-	325	DFX	SB189	No.9	未確定 PT1	1050.0	H5a	100.0	花崗岩	-	-	-
226	DFX	SB162	No.14	未確定 PT1	1020.0	H5a	H5a	-	-	-	326	DFX	SB189	No.10	未確定 PT1	272.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
227	DFX	SB162	No.15	未確定 PT1	1080.0	H5a	H5a	-	-	-	327	DFX	SB189	No.11	未確定 PT1	59.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
228	DFX	SB162	No.16	未確定 PT1	10400.0	H5a	H5a	225	R225	-	329	DFX	SB189	No.1	未確定 PT1	6600.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
229	DFX	SB162	No.17	未確定 PT1	1420.0	H5a	H5a	225	R225	-	330	DFX	SB189	No.2	未確定 PT1	6790.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
230	DFX	SB162	No.20	未確定 PT1	2530.0	H5a	H5a	225	R225	-	331	DFX	SB189	No.3	未確定 PT1	320.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
231	DFX	SB162	No.21	未確定 PT1	1240.0	H5a	H5a	210	R210	-	332	DFX	SB189	No.4	未確定 PT1	2000.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
232	DFX	SB162	No.18	未確定 PT1	3180.0	H5a	H5a	-	-	-	333	DFX	SB189	No.5	未確定 PT1	1000.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
233	DFX	SB162	No.19	未確定 PT1	810.0	H5a	H5a	-	-	-	334	DFX	SB189	No.6	未確定 PT1	6750.0	CaSi	100.0	花崗岩	-	-	-
234	DFX	SB162	No.21	未確定 PT1	885.0	H5a	H5a	225	R225	-	335	DFX	SB189	No.7	未確定 PT1	1060.0	H5a	100.0	花崗岩	-	-	-
235											336	DFX	SB189	No.8	未確定 PT1	2745.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
236											337	DFX	SB189	No.9	未確定 PT1	4750.0	CoSi	100.0	花崗岩	-	-	-
237	DFX	SB167	No.6	未確定 PT1	2340.0	H5a	H5a	-	-	-	338	DFX	SB189	No.10	未確定 PT1	1454.0	Gr	100.0	花崗岩 R338	-	-	-
238	DFX	SB167	No.7	未確定 PT1	920.0	H5a	H5a	-	-	-	339	DFX	SB189	No.6-2	未確定 PT1	71.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
239	DFX	SB167	No.8	未確定 PT1	3380.0	H5a	H5a	-	-	-	340	DFX	SB189	No.7-1	未確定 PT1	3436.0	Gr	100.0	花崗岩 R338	-	-	-
240	DFX	SB167	No.9	未確定 PT1	1850.0	H5a	H5a	-	-	-	341	DFX	SB189	No.7-2	未確定 PT1	500.0	Gr	100.0	花崗岩 M341	-	-	-
241	DFX	SB167	No.10	未確定 PT1	53.0	H5a	H5a	-	-	-	342	DFX	SB189	No.8-1	未確定 PT1	278.0	H5a	100.0	花崗岩	-	-	-
242	DFX	SB168	No.1	未確定 PT1	4220.0	H5a	H5a	242	R242	-	343	DFX	SB189	No.8-2	未確定 PT1	2360.0	H5a	100.0	花崗岩	-	-	-
243	DFX	SB168	No.2	未確定 PT1	5400.0	H5a	H5a	242	R242	-	344	DFX	SB189	No.9-1	未確定 PT1	740.0	H5a	100.0	花崗岩	-	-	-
244	DFX	SB168	No.3	未確定 PT1	3845.0	H5a	H5a	-	-	-	345	DFX	SB189	No.9-2	未確定 PT1	1450.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
245	DFX	SB168	No.4	未確定 PT1	100.0	H5a	H5a	-	-	-	346	DFX	SB189	No.10	未確定 PT1	6600.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
246	DFX	SB168	No.5	未確定 PT1	880.0	H5a	H5a	-	-	-	347	DFX	SB189	No.11	未確定 PT1	6300.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
247	DFX	SB171	No.7	未確定 PT1	560.0	H5a	H5a	-	-	-	348	DFX	SB189	No.12	未確定 PT1	3092.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
248	DFX	SB171	No.10	未確定 PT1	4550.0	H5a	H5a	248	R248	-	349	DFX	SB189	No.13	未確定 PT1	3275.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
249	DFX	SB174	No.1	未確定 PT1	560.0	H5a	H5a	-	-	-	350	DFX	SB189	No.14	未確定 PT1	2050.0	Gr	100.0	花崗岩 R350	-	-	-
250	DFX	SB174	No.2	未確定 PT1	5750.0	Si	Si	250	R250	-	351	DFX	SB189	No.15-1	未確定 PT1	1860.0	Gr	100.0	花崗岩 R351	-	-	-
251	DFX	SB174	No.3	未確定 PT1	1171.0	H5a	H5a	-	-	-	352	DFX	SB189	No.15-2	未確定 PT1	944.0	Gr	100.0	花崗岩 M352	-	-	-
252	DFX	SB174	No.11	未確定 PT1	560.0	H5a	H5a	-	-	-	353	DFX	SB189	No.16	未確定 PT1	2176.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
253	DFX	SB124	No-21	未確定 PT1	777.0	Si	Si	250	R250	-	354	DFX	SB189	No.17	未確定 PT1	178.0	Si	100.0	M354	-	-	-
254	DFX	SB124	No-22	未確定 PT1	4030.0	H5a	H5a	249	R249	-	355	DFX	SB189	No.18	未確定 PT1	1618.0	H5a	100.0	花崗岩	-	-	-
255	DFX	SB174	No.23	未確定 PT1	946.0	H5a	H5a	249	R249	-	356	DFX	SB189	No.19	未確定 PT1	4255.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
256	DFX	SB174	No.24	未確定 PT1	2460.0	H5a	H5a	249	R249	-	357	DFX	SB189	No.20	未確定 PT1	798.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
257	DFX	SB174	No.25	未確定 PT1	994.0	H5a	H5a	249	R249	-	358	DFX	SB189	No.21	未確定 PT1	845.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
258	DFX	SB174	No.26	未確定 PT1	2940.0	H5a	H5a	249	R249	-	359	DFX	SB189	No.22	未確定 PT1	8660.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
259	DFX	SB174	No.27	未確定 PT1	2940.0	H5a	H5a	249	R249	-	360	DFX	SB189	No.23	未確定 PT1	2260.0	Gr	100.0	花崗岩	-	-	-
260	DFX	SB174	No.28	未確定 PT1	994.0	H5a	H5a	-	-	-	361	DFX	SB220	No.4	未確定 PT1	4950.0	Gr	半脫	-	-	-	-
261	DFX	SB174	No.29	未確定 PT1	2940.0	H5a	H5a	-	-	-	362	DFX	SB220	No.5	未確定 PT1	3340.0	Gr	半脫	-	-	-	-
262	DFX	SB174	No.30	未確定 PT1	1130.0	H5a	H5a	-	-	-	363	DFX	SB220	No.6	未確定 PT1	4950.0	Gr	半脫	-	-	-	-
263	DFX	SB183	No.3	未確定 PT1	2750.0	H5a	H5a	-	-	-	364	DFX	SB220	No.7	未確定 PT1	2880.0	Gr	半脫	-	-	-	-
264	DFX	SB183	No.6	未確定 PT1	1560.0	H5a	H5a	266	R266	-	365	DFX	SB220	No.8	未確定 PT1	2050.0	Gr	半脫	-	-	-	-
265	DFX	SB183	No.7	未確定 PT1	2940.0	H5a	H5a	-	-	-	366	DFX	SB220	No.9	未確定 PT1	1170.0	Gr	半脫	-	-	-	-
266	DFX	SB183	No.8	未確定 PT1	2940.0	H5a	H5a	-	-	-	367	DFX	SB220	No.10	未確定 PT1	3935.0	Gr	半脫	-	-	-	-
267	DFX	SB183	No.9	未確定 PT1	2940.0	H5a	H5a	-	-	-	368	DFX	SB220	No.11	未確定 PT1	7250.0	Gr	半脫	-	-	-	-
268	DFX	SB183	No																			

ID	地区	地名	地号	层位	厚度	灰岩	灰岩	层合	礁带	ID	地区	地名	层位	层合	礁带	厚度	灰岩	灰岩	层合	礁带	
401	DIF	SB236	No.7	未确定	PTC	1457.0	Hs4	单孔	-	501	DIF	SB255	No.7	未确定	PTC	3300.0	Hs4	单孔	-		
402	DIF	SB236	No.8	未确定	PTC	176.0	Hs4	单孔	-	502	DIF	SB255	No.23	下层	PTC	8600.0	Hs5	HSx46	R426		
403	DIF	SB236	No.9	未确定	PTC	438.0	Hs4	单孔	-	503	DIF	SB255	厚土	长壁	Wg	120.0	Hs4	单孔	-		
404	DIF	SB236	No.10	未确定	PTC	5100.0	Gr	Ge404	R404	504	DIF	SB256	No.3	未确定	PT1	113.0	Hs4	单孔	-		
405	DIF	SB236	No.11	未确定	PTC	5750.0	Gr	Ge404	R404	505	DIF	SB256	No.5	未确定	PT1	195.0	Hs4	单孔	-		
406	DIF	SB236	No.12	未确定	PTC	5790.0	Hs4	单孔	-	506	DIF	SB256	No.6	未确定	PT1	190.0	Hs4	单孔	-		
407	DIF	SB238	No.1	未确定	Wg	1488.0	Hs4	单孔	-	507	DIF	SB256	No.6	未确定	PTC	276.0	Hs4	单孔	-		
408	DIF	SB238	No.2	未确定	PTC	2200.0	Hs4	单孔	-	508	DIF	SB256	No.7	未确定	PTC	120.0	Hs4	单孔	-		
409	DIF	SB238	No.3	未确定	PTC	1546.0	Hs4	单孔	-	509	DIF	SB256	No.9	未确定	PTC	710.0	Hs4	单孔	-		
410	DIF	SB238	No.4	未确定	PTC	3545.0	Hs4	单孔	-	510	DIF	SB256	No.10	未确定	PT1	1514.0	Hs4	单孔	-		
411	DIF	SB238	No.5	未确定	PTC	3115.0	Hs4	单孔	-	511	DIF	SB256	No.11	未确定	PT1	296.0	Hs4	单孔	-		
412	DIF	SB238	No.6	未确定	PTC	742.0	Hs4	单孔	-	512	DIF	SB256	No.12	未确定	PTC	350.0	Hs4	单孔	-		
413	DIF	SB238	No.7	未确定	PTC	1334.0	Cr4	单孔	-	513	DIF	SB256	No.13	UK4	Wg	1174.0	Sa	Sa513	R513		
414	DIF	SB238	No.8	未确定	PTC	1464.0	Hs4	单孔	-	514	DIF	SB256	No.14	未确定	PTC	100.0	Hs4	单孔	-		
415	DIF	SB238	No.9	未确定	PTC	1110.0	Hs4	单孔	-	515	DIF	SB256	No.15	未确定	PTC	297.0	Hs4	单孔	-		
416	DIF	SB238	No.10	未确定	PTC	1630.0	Hs4	单孔	-	516	DIF	SB256	No.9	未确定	PTC	443.0	Hs4	单孔	-		
417	DIF	SB238	No.11	未确定	PTC	14250.0	Hs4	单孔	-	517	DIF	SB256	No.11	未确定	PTC	1400.0	Gr4	单孔	-		
418	DIF	SB238	No.12	未确定	PTC	3150.0	He	单孔	-	518	DIF	SB258	No.12	未确定	PT2	830.0	Hs4	单孔	-		
419	DIF	SB241	No.1	未确定	PTC	2444.0	Hs4	单孔	-	519	DIF	SB258	No.17	未确定	PT1	3270.0	Hs4	单孔	-		
420	DIF	SB241	No.2	未确定	PTC	2835.0	Hs4	单孔	-	520	DIF	SB269	No.17	未确定	PT1	1628.0	Hs4	单孔	-		
421	DIF	SB241	No.3	未确定	PTC	2000.0	Hs4	单孔	-	521	DIF	SB269	No.18	未确定	PTC	776.0	Hs4	单孔	-		
422	DIF	SB241	No.4	未确定	PTC	2880.0	Hs4	单孔	-	522	DIF	SB269	No.19	未确定	PTC	640.0	Hs4	单孔	-		
423	DIF	SB241	No.5	未确定	PTC	1722.0	Hs4	单孔	-	523	DIF	SB269	No.22	未确定	PTC	780.0	Hs4	HSx523	R523		
424	DIF	SB241	No.6	未确定	PTC	416.0	Hs4	单孔	-	524	DIF	SB269	No.23	未确定	PT3	2316.0	Hs4	HSx524	R524		
425	DIF	SB241	No.7	未确定	PTC	1100.0	Hs4	单孔	-	525	DIF	SB269	No.29	未确定	PT1	996.0	Hs4	单孔	-		
426	DIF	SB241	No.8	未确定	Uk2	2080.0	Hs4	HSx26	R426	526	DIF	SB269	No.30	未确定	P	1426.0	Hs4	单孔	-		
427	DIF	SB241	No.9	未确定	PTC	212.0	Ch	单孔	-	527	DIF	SB269	No.31	未确定	PT1	1288.0	Hs4	单孔	-		
428	DIF	SB244	No.4	未确定	PTC	454.0	Hs4	单孔	-	528	DIF	SB269	No.34	未确定	PT1	2845.0	Hs4	HSx528	R528		
429	DIF	SB244	No.5	未确定	PTC	556.0	Hs4	单孔	-	529	DIF	SB269	No.35	未确定	PT1	1114.0	Hs4	单孔	-		
430	DIF	SB250	No.23	未确定	PTC	1162.0	Hs4	HSx531	R431	531	DIF	SB269	No.37	未确定	PT1	170.0	He	HSx531	R531		
432	DIF	SB250	No.24	未确定	PTC	4065.0	Hs4	HSx532	R432	532	DIF	SB269	No.38	未确定	PT1	806.0	Hs4	HSx532	R532		
433	DIF	SB250	No.25	未确定	PTC	1114.0	Hs4	HSx532	R433	533	DIF	SB269	No.39	未确定	PT1	930.0	Hs4	单孔	-		
434	DIF	SB250	No.26	未确定	PTC	1536.0	Hs4	单孔	-	534	DIF	SB269	No.40	未确定	PT1	1916.0	Hs4	HSx534	R534		
435	DIF	SB250	No.27	未确定	PTC	1368.0	Hs4	单孔	-	535	DIF	SB269	No.41	未确定	PT2	1282.0	Hs4	单孔	-		
436	DIF	SB250	No.28	未确定	PTC	1240.0	Hs4	单孔	-	536	DIF	SB269	No.42	未确定	PT1	1456.0	Hs4	单孔	-		
437	DIF	SB250	No.29	未确定	PTC	1020.0	Hs4	单孔	-	537	DIF	SB269	No.43	未确定	PT1	2640.0	Hs4	HSx534	R534		
438	DIF	SB250	No.30	未确定	PTC	456.0	Hs4	HSx531	R431	538	DIF	SB269	No.44	未确定	PTC	400.0	Ar	单孔	-		
439	DIF	SB250	No.31	未确定	PTC	1620.0	Hs4	HSx539	R439	539	DIF	SB269	No.45	未确定	PTC	762.0	Hs4	单孔	-		
440	DIF	SB250	No.32	未确定	PTC	2620.0	Hs4	单孔	-	540	DIF	SB269	No.46	未确定	PT3	1652.0	Gr	单孔	-		
441	DIF	SB250	No.33	未确定	PTC	1422.0	Hs4	单孔	-	541	DIF	SB269	No.47	未确定	PT1	5400.0	Gr	单孔	-		
442	DIF	SB250	No.34	未确定	PTC	1052.0	An	Aa442	R442	542	DIF	SB269	No.48	未确定	PT3	1710.0	Hs4	HSx542	R542		
443	DIF	SB250	No.35	未确定	PTC	J07250.0	Hs4	Aa442	R442	543	DIF	SB269	No.49	未确定	PT1	1204.0	Hs4	单孔	-		
444	DIF	SB250	No.36	未确定	PTC	2020.0	Hs4	Aa442	R442	544	DIF	SB269	No.50	未确定	PT1	2165.0	Co4	单孔	-		
445	DIF	SB250	No.37	未确定	PTC	2645.0	Hs4	单孔	-	545	DIF	SB269	No.51	未确定	PT1	74.0	PTC	2020.0	Hs4	单孔	
446	DIF	SB250	No.38	未确定	PTC	3765.0	Hs4	单孔	-	546	DIF	SB269	No.52	未确定	PT1	598.0	Hs4	HSx546	R546		
447	DIF	SB250	No.39	未确定	PTC	840.0	Hs4	单孔	-	547	DIF	SB269	No.96	未确定	PT1	468.0	Hs4	HSx547	R547		
448	DIF	SB250	No.40	未确定	P	1572.0	Hs4	-		548	DIF	SB269	No.53	未确定	PTC	1560.0	Gr	单孔	-		
449	DIF	SB250	No.41	未确定	PTC	742.0	Hs4	HSx449	R449	549	DIF	SB269	No.54	未确定	P	1634.0	Hs4	HSx512	R512		
450	DIF	SB250	No.42	未确定	PTC	430.0	Hs4	HSx449	R449	550	DIF	SB269	No.55	未确定	P	2520.0	Hs4	HSx524	R524		
451	DIF	SB250	No.43	未确定	PTC	940.0	Hs4	-		551	DIF	SB269	No.56	未确定	P	1504.0	Hs4	HSx516	R516		
452	DIF	SB250	No.44	未确定	PTC	920.0	Hs4	HSx449	R449	552	DIF	SB269	No.57	未确定	P	2040.0	Hs4	单孔	-		
453	DIF	SB250	No.45	未确定	PTC	2645.0	Hs4	单孔	-	553	DIF	SB269	No.58	未确定	P	4215.0	Hs4	HSx554	R554		
454	DIF	SB250	No.46	2	未确定	PTC	2290.0	Ch	Aa442	R442	554	DIF	SB269	No.59	未确定	P	4215.0	Hs4	HSx554	R554	
455	DIF	SB250	No.47	1	未确定	PTC	1056.0	Hs4	单孔	-	555	DIF	SB269	No.60	未确定	PT1	1058.0	Sa	Sa555	R555	
456	DIF	SB250	No.47-2	未确定	PTC	1510.0	Hs4	HSx541	R431	556	DIF	SB269	No.61	7	PT1	2790.0	Hs4	HSx528	R528		
457	DIF	SB250	No.48	未确定	PTC	1088.0	Hs4	单孔	-	557	DIF	SB269	No.62	未确定	PT1	345.0	Hs4	单孔	-		
458	DIF	SB250	No.49	未确定	PTC	1112.0	An	Aa442	R442	559	DIF	SB269	No.63	未确定	PTC	1554.0	Hs4	单孔	-		
459	DIF	SB250	No.50	未确定	PTC	910.0	Hs4	单孔	-	560	DIF	SB269	No.64	未确定	PTC	2845.0	Gr	单孔	-		
460	DIF	SB250	No.52	未确定	PTC	1210.0	Hs4	HSx459	R459	561	DIF	SB269	No.66-1	7	PT1	1788.0	Gr	Ge472	R472		
461	DIF	SB250	No.51-1	未确定	PTC	1520.0	Ch	-		562	DIF	SB269	No.66-2	7	PT1	8250.0	Co4	Sa562	R562		
462	DIF	SB250	No.51-2	未确定	PTC	2100.0	Hs4	单孔	-	563	DIF	SB269	No.67	未确定	PT2	1618.0	Hs4	单孔	-		
463	DIF	SB250	No.54	未确定	PTC	2029.0	Hs4	单孔	-	564	DIF	SB269	No.68	未确定	PT1	1059.0	Sa	Sa555	R555		
464	DIF	SB251	No.1	未确定	PTC	730.0	Hs4	单孔	-	565	DIF	SB269	No.69	未确定	PT1	3955.0	Hs4	HSx542	R542		
465	DIF	SB251	No.2	未确定	PTC	2144.0	Hs4	单孔	-	566	DIF	SB269	No.70	未确定	PT1	3500.0	Hs4	单孔	-		
466	DIF	SB251	No.11	未确定	PTC	6600.0	An	单孔	-	567	DIF	SB269	No.71	未确定	PT1	5600.0	Hs4	单孔	-		
467	DIF	SB251	No.12	未确定	PTC	2690.0	Sa	单孔	-	568	DIF	SB269	No.74	未确定	PT1	7570.0	Hs4	单孔	-		
468	DIF	SB251	No.13	未确定	PTC	2960.0	Sa	单孔	-	569	DIF	SB269	No.75	未确定	PT1	1612.0	Hs4	单孔	-		
469	DIF	SB251	No.14	未确定	PTC	2020.0	Gr	单孔	-	570	DIF	SB269	No.77	未确定	PT1	1254.0	Hs4	HSx547	R547		
470	DIF	SB251	No.4	未确定	PTC	450.0	Hs4	单孔	-	571	DIF	SB269	No.78	未确定	PTC	1052.0	Gr4	单孔	-		
471	DIF	SB251	No.5	未确定	PTC	2280.0	Gr	HSx468	R468	572	DIF	SB269	No.79	未确定	P	6250.0	Co4	单孔	-		
472	DIF	SB251	No.6	未确定	PTC	4116.0	Gr	-		573	DIF	SB269	No.80	未确定	P	1140.0	Cb	单孔	-		
473	DIF	SB251	No.7	未确定	PTC	2540.0	Gr	HSx489	R489	574	DIF	SB269	No.81	未确定	P	1140.0	Cb	单孔	-		
474	DIF	SB251	No.8	未确定	PTC	1664.0	Hs4	单孔	-	575	DIF	SB269	No.82	未确定	P	7750.0	Gr	单孔	-		
475	DIF	SB251	No.10	未确定	PTC	1802.0	Hs4	单孔	-	576	DIF	SB269	No.84	未确定	P	364.0	Hs4	HSx576	R576		
476	DIF	SB251	No.11	未确定																	

ID	地区	選別	選別2	序号	品種	重量	石材	母岩	混合	磨耗	ID	地区	選別1	選別2	序号	品種	重量	石材	母岩	混合
601	DIX	SB269	No10	7	PTC	616.0	Gr	Grt72	R472	-	703	EIX	SB273	No17	未確定	PTC	1036.0	Hsa	磨耗	-
602	DIX	SB269	No10	-	未確定	PTC	808.0	Hsa	單純	-	704	EIX	SB273	No18	未確定	PTC	660.0	Hsa	單純	-
603	DIX	SB269	No11	-	未確定	PTC	928.0	Hsa	系統	-	705	EIX	SB273	No19	未確定	PTC	420.0	Hsa	系統	-
604	DIX	SB269	No12	-	未確定	PTC	2590.0	Hsa	單純	-	706	EIX	SB273	No20	未確定	PTC	290.0	Hsa	單純	-
605	DIX	SB269	No13	-	未確定	PTC	382.0	Hsa	系統	-	707	EIX	SB273	No21	未確定	PTC	178.0	Hsa	系統	-
606	DIX	SB269	No14	-	未確定	PTC	730.0	Gr	單純	-	708	EIX	SB273	No22	未確定	PTC	300.0	Hsa	單純	-
607	DIX	SB269	No15	-	未確定	PTC	2364.0	Gr	單純	-	709	EIX	SB273	No23	未確定	PTC	1464.0	Hsa	單純	-
608	DIX	SB269	ピットBn02	-	未確定	PTC	1002.0	Sa	Sa555	M608	710	EIX	SB273	No24	未確定	PTC	1066.0	Hsa	單純	-
609	DIX	SB269	ピットBn02	-	未確定	PTC	272.0	Hsa	單純	-	711	EIX	SB273	No25	未確定	PTC	414.0	Hsa	單純	-
610	DIX	SB269	ピットBn03	-	未確定	PTC	742.0	Hsa	Ils554	R554	712	EIX	SB273	No26	未確定	C	2158.0	Hsa	單純	-
611	DIX	SB269	ピット24	-	未確定	PTC	736.0	Hsa	單純	-	713	EIX	SB273	No27	未確定	PTC	5900.0	Hsa	單純	-
612	DIX	SB269	SW	-	未確定	PTC	724.0	Sa	Sa503	M603	714	EIX	SB273	No28	未確定	PTC	520.0	Hsa	單純	-
613	DIX	SB269	SW	-	未確定	PTC	125.0	Sa	Sa512	M612	715	EIX	SB273	No29	未確定	PTC	1434.0	Hsa	單純	-
614	DIX	SB269	SW	-	未確定	PTC	26.0	Gr	單純	-	716	EIX	SB273	No30	未確定	PTC	550.0	Hsa	單純	-
615	DIX	SB269	SL	-	未確定	PTC	192.0	Sa	Sa555	T715	717	EIX	SB273	No31	未確定	PTC	590.0	Ils3	單純	-
616	DIX	SB269	SL	-	未確定	PTC	458.0	Hsa	單純	-	718	EIX	SB273	No32	未確定	PTC	682.0	Hsa	HS705	R709
617	DIX	SB269	SL	-	未確定	PTC	242.0	Hsa	單純	-	719	EIX	SB273	No33	未確定	PTC	1006.0	Hsa	單純	-
618	DIX	SB269	中央石群	-	未確定	PTC	380.0	Hsa	HS818	R618	720	EIX	SB273	No34	未確定	PTC	912.0	Hsa	半平坦	-
619	DIX	SB269	中央石群	-	未確定	PTC	364.0	Hsa	HS818	R618	721	EIX	SB273	No35	未確定	C	2915.0	Hsa	半平坦	-
620	DIX	SB269	中央石群	-	未確定	PTC	42.0	Hsa	HS818	R547	722	EIX	SB273	No36	未確定	PTC	400.0	Hsa	半平坦	-
621	DIX	SB269	中央石群	-	未確定	PTC	108.0	Hsa	HS818	R547	723	EIX	SB273	No37	未確定	PTC	772.0	Hsa	HS723	R723
622	DIX	SB269	中央石群	-	未確定	PTC	110.0	Hsa	He531	R531	724	EIX	SB273	No38	未確定	PTC	1930.0	Hsa	HS724	R724
623	DIX	SB269	中央石群	-	未確定	PTC	140.0	Hsa	He531	R531	725	EIX	SB273	No39	未確定	PTC	2214.0	Hsa	HS724	R724
624	DIX	SB271	N6	-	未確定	PTC	1036.0	Hsa	單純	-	726	EIX	SB273	No40	未確定	PTC	4480.0	Ils3	單純	-
625	DIX	SB271	N7	-	未確定	PTC	3930.0	Hsa	單純	-	727	EIX	SB273	No41	未確定	PTC	4845.0	Hsa	HS727	R727
626	DIX	SB271	N8	-	未確定	PTC	3435.0	Hsa	單純	-	728	EIX	SB273	No42	未確定	I	5250.0	Hsa	HS728	R728
627	DIX	SB271	N8	-	未確定	PTC	3435.0	Hsa	單純	-	729	EIX	SB273	No43	未確定	PTC	2500.0	Cos729	R729	
628	DIX	SB272	No5-1	2	PTC	293.0	Hsa	單純	-	730	EIX	SB273	No44	未確定	PTC	2730.0	Hsa	單純	-	
629	DIX	SB272	No5-1	2	PTC	338.0	Hsa	HSa302	R302	731	EIX	SB273	No45	未確定	PTC	490.0	Hsa	單純	-	
630	DIX	SB272	No5-2	-	未確定	PTC	214.0	Hsa	單純	-	732	EIX	SB273	No46	未確定	PTC	228.0	Hsa	單純	-
631	DIX	SB272	No5-2	-	未確定	PTC	126.0	Hsa	單純	-	733	EIX	SB273	No47	未確定	PTC	1396.0	Ils3	單純	-
632	DIX	SB272	No5-2	-	未確定	PTC	1725.0	CoSa	單純	-	734	EIX	SB273	No48	未確定	PTC	1880.0	Hsa	半平坦	-
633	DIX	SB272	No5-3	-	未確定	PTC	696.0	Hsa	單純	-	735	EIX	SB273	No49	未確定	PTC	654.0	Ils3	HS733	R733
634	DIX	SB272	No5-3	-	未確定	PTC	424.0	Hsa	半純	-	736	EIX	SB273	No50	未確定	PTC	2950.0	Hsa	半平坦	-
635	DIX	SB272	No5-3	-	未確定	PTC	242.0	Hsa	HSa302	R302	737	EIX	SB273	No51	未確定	PTC	3205.0	Hsa	半平坦	-
636	DIX	SB272	No5-3	-	未確定	PTC	580.0	Hsa	HSa302	R302	738	EIX	SB273	No52	未確定	PTC	1756.0	Hsa	HS728	R728
637	DIX	SB272	No5-4	2	PTC	2046.0	Hsa	單純	-	739	EIX	SB273	No53	未確定	PTC	614.0	Hsa	HS728	R728	
638	DIX	SB272	No5-5	-	未確定	PTC	1010.0	Hsa	單純	-	740	EIX	SB273	No54	未確定	PTC	164.0	Hsa	HS723	R723
639	DIX	SB272	No5-5	-	未確定	PTC	930.0	Hsa	單純	-	741	EIX	SB273	No55	未確定	PTC	4370.0	Hsa	半平坦	-
640	DIX	SB272	No5-7	-	未確定	PTC	1260.0	Hsa	單純	-	742	EIX	SB273	No56	未確定	PTC	3045.0	Hsa	HS727	R727
641	DIX	SB272	No5-7	2	PTC	2096.0	Hsa	HSa303	R303	743	EIX	SB273	No57	未確定	PTC	1494.0	Hsa	半平坦	-	
642	DIX	SB272	No5-9	-	未確定	PTC	322.0	Hsa	HSa302	R302	744	EIX	SB273	No58	未確定	PTC	3615.0	Cos729	R729	
643	DIX	SB272	No5-9	-	未確定	PTC	906.0	Hsa	HSa302	R302	745	EIX	SB273	No59	未確定	PTC	3460.0	Hsa	HS727	R727
644	DIX	SB272	No5-1	-	未確定	PTC	510.0	Gr	單純	-	746	EIX	SB273	No60	未確定	PTC	832.0	Hsa	HS725	R725
645	DIX	SB273	No2	-	未確定	PTC	775.0	CoSa545	R545	747	EIX	SB273	No61	未確定	PTC	1496.0	Hsa	單純	-	
646	DIX	SB276	No2	-	未確定	PTC	1190.0	Hsa	HSa545	R546	748	EIX	SB273	No62	未確定	PTC	782.0	Hsa	HSa545	R545
647	DIX	SB276	No2	-	未確定	PTC	574.0	Hsa	單純	-	749	EIX	SB273	No63	未確定	PTC	5250.0	Aa	單純	-
648	DIX	SB271	No3	-	未確定	PTC	574.0	Hsa	HSa648	R648	750	EIX	SB273	No64	未確定	PTC	1727.0	Hsa	半平坦	-
649	DIX	SB271	No3	-	未確定	PTC	1286.0	Hsa	HSa648	R648	751	EIX	SB273	No65	未確定	PTC	262.0	Hsa	HS726	M726
650	DIX	SB271	No3	-	未確定	PTC	654.0	Hsa	HSa648	R648	752	EIX	SB273	No66	未確定	PTC	414.0	Hsa	HS727	E727
651	DIX	SB271	No3	-	未確定	PTC	656.0	Hsa	HSa648	R648	753	EIX	SB273	No67	未確定	PTC	418.0	Hsa	HS720	R720
652	DIX	SB271	No3	-	未確定	PTC	368.0	Hsa	HSa648	R648	754	EIX	SB273	No68	未確定	PTC	322.0	Hsa	HSa648	R648
653	DIX	SB273	No2	-	未確定	PTC	1398.0	Hsa	HSa553	R553	755	EIX	SB273	No69	未確定	PTC	268.0	Hsa	HSa648	R648
654	DIX	SB273	No2	-	未確定	PTC	620.0	Hsa	HSa553	R553	756	EIX	SB273	No70	未確定	PTC	5750.0	Hsa	HSa648	R648
655	DIX	SB273	No2	-	未確定	PTC	274.0	Hsa	HSa553	R553	757	EIX	SB273	No71	未確定	PTC	530.0	Hsa	HSa648	R648
656	DIX	SB273	No5	-	未確定	PTC	1707.0	Hsa	HSa553	R553	758	EIX	SB273	No72	未確定	PTC	2845.0	Hsa	HSa648	R648
657	DIX	SB273	No5	-	未確定	PTC	1040.0	Hsa	HSa545	R545	759	EIX	SB273	No73	未確定	PTC	1672.0	Hsa	HS727	R727
658	DIX	SB273	No5	-	未確定	PTC	1482.0	Hsa	HSa545	R545	760	EIX	SB273	No74	未確定	PTC	250.0	Hsa	HSa648	R648
659	DIX	SB273	No5	-	未確定	PTC	22.0	Si	單純	-	761	EIX	SB273	No75	未確定	PTC	42.0	Ou	-	
660	DIX	SB272	No2	-	未確定	PTC	776.0	Sa	HSa548	R548	762	EIX	SB273	No76	未確定	PTC	1124.0	Hsa	HSa648	R648
661	DIX	SB272	No2	-	未確定	PTC	322.0	Hsa	HSa548	R548	763	EIX	SB273	No77	未確定	PTC	590.0	Ils3	單純	-
662	DIX	SK198	No3	-	未確定	PTC	390.0	Hsa	HSa548	R548	764	EIX	SB273	No78	未確定	PTC	168.0	Hsa	HSa648	R648
663	DIX	SK198	No3	-	未確定	PTC	466.0	Hsa	HSa548	R548	765	EIX	SB273	No79	未確定	PTC	166.0	Hsa	HSa648	R648
664	DIX	SK267	No2	-	未確定	PTC	352.0	Hsa	HSa548	R548	766	EIX	SB273	No80	未確定	PTC	3315.0	Hsa	HSa648	R648
665	DIX	SK267	No2	-	未確定	PTC	440.0	Hsa	HSa548	R548	767	EIX	SB273	No81	未確定	PTC	140.0	Hsa	HSa727	R727
666	DIX	SK146	No4	-	未確定	PTC	306.0	Hsa	HSa547	R547	768	EIX	SB273	No82	未確定	PTC	3080.0	Hsa	HSa727	R727
667	DIX	SK146	No4	-	未確定	PTC	6.0	Qu	-	769	EIX	SK457	No83	未確定	PTC	2895.0	Hsa	HSa727	R727	
668	DIX	SK146	No4	-	未確定	PTC	36.0	Qu	-	770	EIX	SK457	No84	未確定	PTC	1502.0	Hsa	HSa727	R727	
669	DIX	SK24	No1	-	未確定	PTC	3655.0	Gr	HSa547	R547	771	EIX	SK457	No85	未確定	PTC	1018.0	Hsa	HSa727	R727
670	DIX	SK24	No1	-	未確定	PTC	1580.0	Hsa	HSa547	R547	772	EIX	SK457	No86	未確定	PTC	1032.0	Hsa	HSa728	R728
671	DIX	SK24	No1	-	未確定	PTC	58.0	Gr	Sa677	M677	773	EIX	SK457	No87	未確定	PTC	278.0	Hsa	HSa727	R727
672	DIX	SK24	No1	-	未確定	PTC	1516.0	Gr	HSa547	R547	774	EIX	SK457	No88	未確定	PTC	2610.0	Hsa	HSa728	R728
673	DIX	SK24	No1	-	未確定	PTC	20.0	Gr	Sa677	M677	775	EIX	SK457	No89	未確定	PTC	1620.0	Hsa	HSa728	R728
674	DIX	SK24	No1	-	未確定	PTC	44.0	Gr	Sa677	M677	776	EIX	SK457	No90	未確定	PTC	520.0	Hsa	HSa648	R648
675	DIX	SK24	No1	-	未確定	PTC	3900.0	Ils3	HSa547	R547	777	EIX								

Ⅲ章 調査のまとめ

1 集落の様相

今回の調査では、古墳時代前期・平安時代後期・中世の遺構・遺物が発見された。これまでの3回の調査結果と周辺遺跡を含めた集落様相については、文献1に詳しくまとめられているので、これをもとに、今回の調査結果を概観してみたい。

今回の調査では、平安時代後半の住居址が78軒確認された。西側に隣接している第3次調査地でも、該期の住居址が22軒確認されており、総計100軒発見されたことになる。平安時代後期の集落としては、大規模なものとなる。発見された住居址のうち、269住は鍛冶址としての関連が考えられる。奈良～平安時代前半の集落が発見された第1次調査においても、鍛冶関連遺物および多量の鉄器が発見されており、平田本郷遺跡の特徴としてあげられる。

次に、時代別の遺構分布状況について概観する。今回の調査では、これまで本遺跡で発見されていなかった古墳時代前期と中世の遺構・遺物が確認された。この結果、平田本郷遺跡は、古墳時代前期・中期・奈良～平安時代前半・後半・中世に亘る複合遺跡であることが判明した。平田本郷遺跡は南北700mにのびる遺跡であるが、遺跡範囲内での時期別の分布状況は下記の通りである。

古墳時代：遺跡内の北半部にみられる。今回の調査では、最も北に位置するA区で古墳時代前期の住居址が3軒発見されている。これまでの調査では、遺跡北端部で古墳時代中期の遺物を得ているが、古墳時代前期にまで遡るもののは初見である。今回調査のA区が、該期分布の南限にあたるものと考えられる。

奈良～平安時代前半：本遺跡北端の第1次調査地を中心とした箇所に分布の中心が見られる。この調査では、竪穴住居址94軒、掘立柱建物址6棟、土坑43基、溝10条、ピット328基が発見されている。また遺物では、「美濃國」刻印のある美濃須衛産須恵器・瓦塔・鉄鉢を含む多量の鉄製品や鉄滓などの特殊品が出土し、集落内での鍛冶関連行為が推定された成果をあげた。

平安時代後期：遺跡南部に分布の中心がみられる。前回調査（3次）と今回の調査（4・5次）で発見された大半の遺構・遺物は、該期に帰属する。とりわけ269住は、鍛冶に関連した住居址で、遺物の出土量が多く、カマド構築石材の接合関係でも核となっている。該期の中心的な住居址と推定できよう。

中世：B区において、中世の遺構・遺物を得ている。これまでの本遺跡の調査では、中世の遺構・遺物は発見されておらず、今回が初めての発見である。しかし、発見された遺構・遺物は稀少で、集落の様相は判然としない。近隣遺跡で中世の遺構・遺物が確認されており、今後の調査での解明に期待したい。

2まとめ

これまでの調査結果から、古代における松本市南部の開発史において、非常に大きな成果をあげた。遺跡以北においては、弥生時代中期後半から継続して開発が行なわれ、集落が形成されていた。これに対し、本遺跡以南では8世紀以降にならないと開発が及ばない。この要因としては、主として奈良井川の流路が安定するまで開発が不可能であったことが挙げられる。しかし、奈良井川などの流路が安定し、一旦集落が形成されると、吉田川西遺跡や小原遺跡などのように中世まで長期間継続する。

また今回の調査では、住居址に残されたカマド構築石材の接合作業を試み、Ⅱ章Ⅳ石器で報告したとおりに、多くの接合関係が認められた。これによりカマド構築材は、かなり恒常に再利用されていた可能性を指摘する興味深い結果を得た。カマドの構築や廃絶方法をめぐって、今後の研究の指針となろう。

最後になりましたが、本調査にあたり多大なご理解とご協力をいただいた平田土地区画整理組合、ならびに地元の平田町会の皆様に感謝の意を表して本書の締めくくりとしたい。

文献1：1999 松本市教育委員会「平田本郷遺跡Ⅲ」

写真図版



平田公民館現地見学会



A区 147住 完掘状況



A区 148住 完掘状況



A区 149住 完掘状況



A区 150住 完掘状況



B区 124住 完掘状況



B区 124住 カマド出土状況



B区 126住 出土状況



B区 127住 出土状況

写真図版2



B区 127住 完掘状況



B区 127住 カマド出土状況



B区 129住 出土状況



B区 131住 完掘状況



B区 132住(下)・133住(上) 完掘状況



B区 137住 完掘状況



B区 138住 出土状況



B区 138住 カマド出土状況

写真図版3



B区 138住 カマド完掘状況



B区 140住 完掘状況



B区 140住 カマド出土状況



B区 141住 完掘状況



C区 152住 出土状況



C区 152住 完掘状況

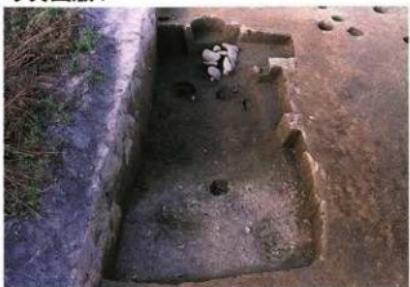


C区 152住 カマド出土状況



C区 155住 出土状況

写真図版4



C区 155住 完掘状況



C区 155住 カマド出土状況



D区 158住 完掘状況



D区 158住 カマド出土状況



D区 159住 出土状況



D区 159住 カマド出土状況



D区 159住 カマド完掘状況



D区 161住 出土状況



D区 162住 完掘状況



D区 162住 カマド完掘状況



D区 163住 完掘状況



D区 167住 出土状況



D区 167住 カマド完掘状況



D区 171住 完掘状況



D区 173住 出土状況



D区 174住 完掘状況

写真図版6



D区 174住 カマド出土状況



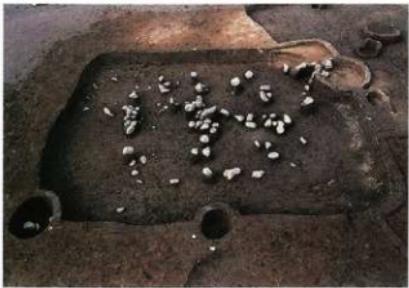
D区 175住 完掘状況



D区 183住(上)・22(下) 出土状況



D区 183住 カマド出土状況



D区 189住 出土状況



D区 189住 完掘状況



D区 189住 カマド出土状況



D区 200住 完掘状況



D区 202住(左)・205住(右) 出土状況



D区 203住 出土状況



D区 206住 完掘状況



D区 207住 完掘状況



D区 206住 完掘状況



D区 214住 出土状況



D区 217住 出土状況



D区 218住 出土状況

写真図版8



D区 218住 カマド出土状況



D区 220住 出土状況



D区 225住 出土状況



D区 226住 出土状況



D区 233住 完掘状況



D区 236住 出土状況



D区 236住 カマド出土状況



D区 250住 出土状況